

令和 4 年度



水道事業統計年報

令和 4 年 4 月 1 日 ~ 令和 5 年 3 月 31 日

宜野湾市上下水道局

令和4年度 水道事業統計年報目次

第1章 事業の推移

1. 水道事業の沿革	1
2. 令和4年度事業概要	2
3. 水道事業の推移	3
4. 水道料金変遷一覧表	6

第2章 機構

1. 機構図	8
2. 職員配置表	8
3. 事務分掌	9
4. 職員構成	11

第3章 送・配水施設

1. 宜野湾市配水管系統図	12
2. 水道施設及び配水系統図	13
3. 送水管口径別延長	14
4. 配水管口径別延長	14
5. 配水池	15
6. 付属施設	15
7. 送・配水管布設増減分(単年度)	16

第4章 給水装置

1. 給水装置工事処理状況	17
2. 年度別給水装置工事処理状況	17
3. 維持管理状況	18
4. 量水器取替状況	19
5. 屋内漏水調査状況	19
6. 漏水防止状況	20
7. 水道利用加入金納付状況	22

第5章 水質

1. 水質検査採水地点位置図	23
2. 分岐点別水質試験検査結果	24
①宜野湾分岐点	24
②新城分岐点	27
③真志喜分岐点	30

第6章 業務統計

1. 受水量及び有効水量	31
2. 用途別調定栓数	31
3. 給水収益用途別明細表	32
4. 段階別使用水量調	34
5. 基地給水量調	36
6. 用途別1栓1ヶ月平均使用水量調	38
7. 月平均水道使用状況比率表	38
8. 開閉栓業務委託調書	39
9. 量水器検針業務委託実績	39
10. 受水費及び給水収益調	40
11. 受・給水量比較	40
12. 配水量分析表	41
13. 過年度未収金収納状況	42
14. 当年度調定及び収納状況	42
15. 収入先別収納状況	43
16. 滞納整理状況	44
17. 不納欠損金額	44
18. 預り金収支明細書	45

第7章 財務

1. 水道事業収益・費用の推移	47
2. 損益計算書比較	48
3. 貸借対照表比較	50
4. 固定資産明細書	54
5. 企業債明細書	59
6. 費用構成表	60
7. 経営分析	61

第8章 議会、行政官庁

1. 議会議決、報告事項	63
2. 行政官庁認可事項	63
3. 規程の制定、改廃	63

第9章 資料

1. 水道事業のあゆみ	65
2. 給水制限状況記録	78

第1章 事業の推移

1. 水道事業の沿革
2. 令和4年度事業概要
3. 水道事業の推移
4. 水道料金変遷一覧表

1. 水道事業の沿革

本市は沖縄本島中西部に位置し、東西6.1km、南北5.3kmのやや釣り鐘に近い長方形の形をなす。本市西側一帯は東シナ海に面し、東側は120mの高低差を有する高台地をなし、そのため西の湧水地、東のかれ地として対比させられる。

水道創設以前の本市の水事情は、人口密度地域では普天間や喜友名泉(ガー)から取水した個人経営による簡易水道に、他の地域ではもっぱら湧水や井戸水に頼らざるを得なかった。このようなことから上水道施設の早期実現の要請を受けた村議会は、当初、喜友名泉(ガー)の豊富な水源を開発して普天間一帯に給水する計画を立てたが、事業費や融資先、工事期間等の問題が起り、水道公社から浄水を購入して給水することに計画が変更された。

昭和34年11月、普天間上水道として事業認可を受けると、すぐに第1期工事に着手し、翌年8月、普天間の一部地域に本格的に給水を開始したのが公営による水道事業の始まりである。引き続き昭和36年6月に第2期工事に着手、普天間、野嵩、新城に給水区域を拡張しつつ、昭和39年4月には水道公社が直接管理していた外人住宅地域の水道施設の移管を受けることになった。これにより給水栓数は一気に4,000件を突破し、水道普及率も49%に達した。

昭和41年6月、第1次拡張事業の申請認可により大山、伊佐の配水管布設を進め、翌年6月には第2次拡張事業を申請して中原、愛知、宜野湾の高台地の水道施設の整備に着手した。その後、第3次、第4次の拡張事業を実施し、長田、我如古から嘉数一帯の配水管布設工事を進める一方、昭和44年5月には水道部庁舎を建築した。昭和47年5月、本土復帰に伴い公営企業法が適用されて管理者を設置すると、翌年8月普天間飛行場との間で給水契約を締結した。更に昭和49年2月には、神山、長田の残された地域の配水管布設工事のため、国庫補助を受けた。

昭和51年12月、2市2村の合同管理方式でズケラン基地に給水を開始し、増加する水需要に備えるため、翌年2月に長田配水池(1,500 m³)、12月に大山配水池(1,000 m³)を完成させた。また、昭和54年3月に野嵩配水池(3,000 m³)、昭和60年3月に喜友名配水池(3,500 m³)が完成し、給水予定人口79,000人への供給体制を一新するとともに、水道週間におけるイベントで「水の大切さ」を広くアピールした。

昭和60年から63年にかけては第8次拡張事業計画のもと、伊佐、真志喜、上原、佐真下の各区画整理地域の配水管布設工事をを行う一方、配水池集中監視システムの作動を開始した。

平成にはいってからは第9次拡張事業計画のもと、配水管の新設、増設、改良等のハード面の整備が年次的に実施されるなか、平成5年4月、検針業務にハンディーターミナルを導入、翌年4月には財務会計システムが本格稼動するなどソフト面の充実が図られた。平成7年3月、高台地における出水不良を解消するため長田ポンプ場を設置、同年4月には「水道部」から「水道局」への名称変更を行った。また同年9月、公営水道35周年を記念して通水記念式典が盛大に挙行された。

平成9年度には第10次拡張事業計画のもと、長田、野嵩、愛知、我如古、真志喜地内の配水管布設工事を実施し、平成13年9月には宜野湾、真栄原、嘉数への安定供給を図る為、容量局最大となる長田第2配水池(4,000 m³)を、翌年12月には、大謝名、真志喜(一部)、大山二丁目地域の安定供給を図る為、大山第2配水池(1,000 m³)を完成させた。

平成19年3月、コンピュータを利用し水道局所有の水道施設情報及び顧客情報を一元的に管理・運用することにより、情報管理をはじめとする諸業務の迅速化、効率化を図り、多種多様な需要者要望に正確かつ迅速に対応することを目的とした、マッピングシステム(管路情報システム構築業務)が完成した。

平成20年1月、中城村南上原土地区画整理事業に伴い保留地(長田配水池及びポンプ場用地)を購入、同年4月には収納率向上を目的としてコンビニ収納委託事務を開始した。

平成23年1月、公営水道50周年を記念して通水式典と前庭改修工事の落成式が執り行われた。平成24年3月には、第11次拡張事業計画の認可を受けている。

平成30年4月1日、水道局と建設部下水道課の組織を統合し、新たに上下水道局を開局した。また、この新たな組織のスタートを契機として、効率的で効果的な上下水道事業の推進を図るため、令和3年4月1日より上下道料金等の窓口収納や上下水道施設の維持管理業務等を一体的に包括して委託する宜野湾市上下水道事業包括業務委託を開始した。

2. 令和4年度事業概要

(1) 総括事項

本年度の上水道整備事業は第11次拡張計画のもと、国庫補助事業として配水管改良工事・R3-2外1件、及び市単独事業として佐真下地内配水管改良工事外3件の工事を実施しました。

その結果、配水管延長距離 1,766.73 m、建設改良費 321,220,722 円で、その財源内訳は補助金 79,015,000 円、その他資本的収入 100,048,453 円、他会計出資金 12,870,000 円、及び自己資金 129,287,269 円となっております。

業務状況につきましては、本年度末における給水世帯数が 46,798 世帯で、前年度に比べ 458 世帯増加し、行政区域内人口及び給水人口は 99,757 人で、前年度より 145 人減少しており、普及率は 100%となっております。

また、総配水量は 10,864,228 m³ で前年度より 12,412 m³ 増加し、有収水量は 10,443,879 m³ で、前年度より 10,294 m³ 増加しております。有収率につきましては、96.13%で前年度の 96.15%に比べ 0.02 ポイントの減少となっております。

経営状況の収益的収支につきましては、総事業収益は 2,095,116,180 円と対前年度比で 0.59%の増、給水収益は 1,914,797,373 円と対前年度比で 1.22%の増となっております。一方、総事業費は 1,944,990,161 円と対前年度比で 1.51%の増となっております。その結果、収支差引 150,126,019 円の純利益となっております。

資本的収支は、資本的収入 191,933,453 円に対し資本的支出 348,195,778 円で収支差引 156,262,325 円の不足額は、減債積立金 26,975,056 円、過年度分損益勘定留保資金 103,263,609 円及び当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 26,023,660 円の内部資金で補てんしました。

また、新型コロナウイルス経済支援策として営業用の給水契約者に対し令和4年6月分から9月分までの4ヵ月において、水道基本料金の免除を行いました。

本市が水道事業を開始してから60年余が経過しました。これまでに整備した施設を適切に維持管理することに加え、区画整理地域への給水など新規需要にも応えていくことが重要となります。そこで第11次拡張計画のもと、将来にわたり安心・安全な水道水を安定して供給できるよう、取組を進めています。

3. 水道事業の推移

(1) 拡張事業の推移

事業名	認可年月	竣工年月	事業費 (千円)	目標年次 (年度)	計画 給水人口 (人)	一日最大 給水量 (m ³)	認可番号	備考
創 設	昭和34年11月	昭和35年7月	17,680	昭和36年	15,000	2,000	指令工 第890号	当 間 重 剛
第 1 次 拡 張	昭和41年6月	昭和41年12月	9,957	昭和41年	30,000	4,600	指令健 第465号	松 岡 政 保
第 2 次 拡 張	昭和42年6月	昭和42年11月	17,293	昭和42年	56,608	8,318	指令健 第440号	松 岡 政 保
第 3 次 拡 張	昭和43年6月	昭和43年10月	16,932	昭和43年	61,900	9,344	指令健 第466号	松 岡 政 保
第 4 次 拡 張	昭和43年12月	昭和44年7月	18,539	昭和43年	68,350	20,600	指令健 第868号	屋 良 朝 苗
第 5 次 拡 張	昭和45年2月	昭和46年1月	10,445	昭和55年	69,850	21,000	指令健 第73号	屋 良 朝 苗
第 6 次 拡 張	昭和46年5月	昭和46年10月	9,760	昭和55年	72,900	21,870	指令健 第449号	屋 良 朝 苗
第 7 次 拡 張	昭和48年8月	昭和56年3月	117,175	昭和55年	67,740	27,590	厚生省環 第537号	復 帰 後 齋 藤 邦 吉
第 8 次 拡 張	昭和57年6月	平成3年3月	1,583,650	平成2年	79,000	38,330	厚生省環 第335号	森 下 元 晴
第 9 次 拡 張	昭和62年3月	平成8年3月	1,860,000	平成7年	82,000	38,330	厚生省 生衛 第252号	齋 藤 十 郎
第 10 次 拡 張	平成8年3月	平成18年3月	2,139,000	平成17年	93,000	39,300	厚生省 生衛 第350号	菅 直 人
第 11 次 拡 張	平成24年3月	令和8年3月	11,000,000	平成37年	100,700	37,400	健水収 0309 第1号	小 宮 山 洋 子
第 11 次 拡 張 (変 更)	令和3年10月	令和8年3月	2,567,400	令和22年	105,200	36,200	厚生労働省 発生食1028 第2号	後 藤 茂 之

(2) 事業の推移

項目 \ 年度	単 位	令 和 4 年 度	令 和 3 年 度	令 和 2 年 度	令 和 元 年 度
行 政 区 内 人 口	人	99,757	99,902	100,042	99,549
行 政 区 内 世 帯 数	世 帯	46,798	46,340	45,962	45,133
給 水 人 口	人	99,757	99,902	100,042	99,549
給 水 栓 数	栓	32,736	32,579	32,277	31,970
普 及 率	%	100	100	100	100
年 間 総 配 水 量	m ³	10,864,228	10,851,816	10,955,718	10,766,210
1 日 最 大 配 水 量	m ³	32,300	32,834	32,775	33,493
1 人 1 日 最 大 配 水 量	ℓ	324	329	328	336
1 日 平 均 配 水 量	m ³	29,765	29,731	30,016	29,416
1 人 1 日 平 均 配 水 量	ℓ	298	298	300	296
年 間 有 収 水 量	m ³	10,443,879	10,433,585	10,515,086	10,280,478
有 収 率	%	96.13	96.15	95.98	95.49
年 間 有 効 水 量	m ³	10,574,235	10,563,717	10,656,670	10,425,793
有 効 率	%	97.33	97.35	97.27	96.84
送 水 管 総 延 長	m	5,012.2	5,012.2	5,012.2	8,593.3
配 水 管 総 延 長	m	278,718.10	278,489.97	278,355.29	275,639.71
消 火 栓 数	基	600	596	586	576
給 水 収 益	円	2,084,500,240	2,060,433,220	1,914,475,260	2,072,607,070
職 員 数	人	26	26	29	30

※ 行政区内人口・世帯数には外国人登録分含む。

※ 令和3年度の消火栓数596基のうち、1栓は施設管理課による設置。

※ 給水収益は税込額。

※ 職員数には水道事業管理者は除く。

平成30年度	平成29年度	平成28年度	平成27年度	平成26年度	平成25年度	平成24年度
98,502	97,845	97,662	97,194	96,453	95,706	94,961
44,119	43,245	42,662	41,924	41,205	40,559	40,008
98,502	97,845	97,662	97,194	96,453	95,706	94,961
31,594	31,202	30,593	30,265	29,811	29,538	29,207
100	100	100	100	100	100	100
10,632,911	10,740,006	10,702,487	10,519,102	10,404,342	10,363,124	10,278,886
31,894	32,057	33,306	31,712	32,041	31,238	32,419
324	328	341	326	332	326	341
29,131	29,425	29,322	28,741	28,505	28,392	28,161
296	301	300	296	296	297	297
10,158,342	10,290,177	10,351,015	10,139,316	10,036,258	10,066,187	10,001,448
95.54	95.81	96.72	96.39	96.46	97.13	97.30
10,286,052	10,408,638	10,497,058	10,275,056	10,171,252	10,206,390	10,166,430
96.74	96.91	98.08	97.68	97.76	98.49	98.91
8,593.3	8,593.3	7,781.3	7,197.4	8,158.1	8,158.1	6,534.1
274,691.23	276,626.37	275,603.93	275,601.59	274,815.67	274,582.13	272,810.15
565	554	544	526	521	512	498
2,037,917,900	2,074,635,000	2,086,004,230	2,036,500,990	2,006,071,200	1,967,173,700	1,943,979,230
30	30	29	30	30	30	31

4. 水道料金変遷一覧表

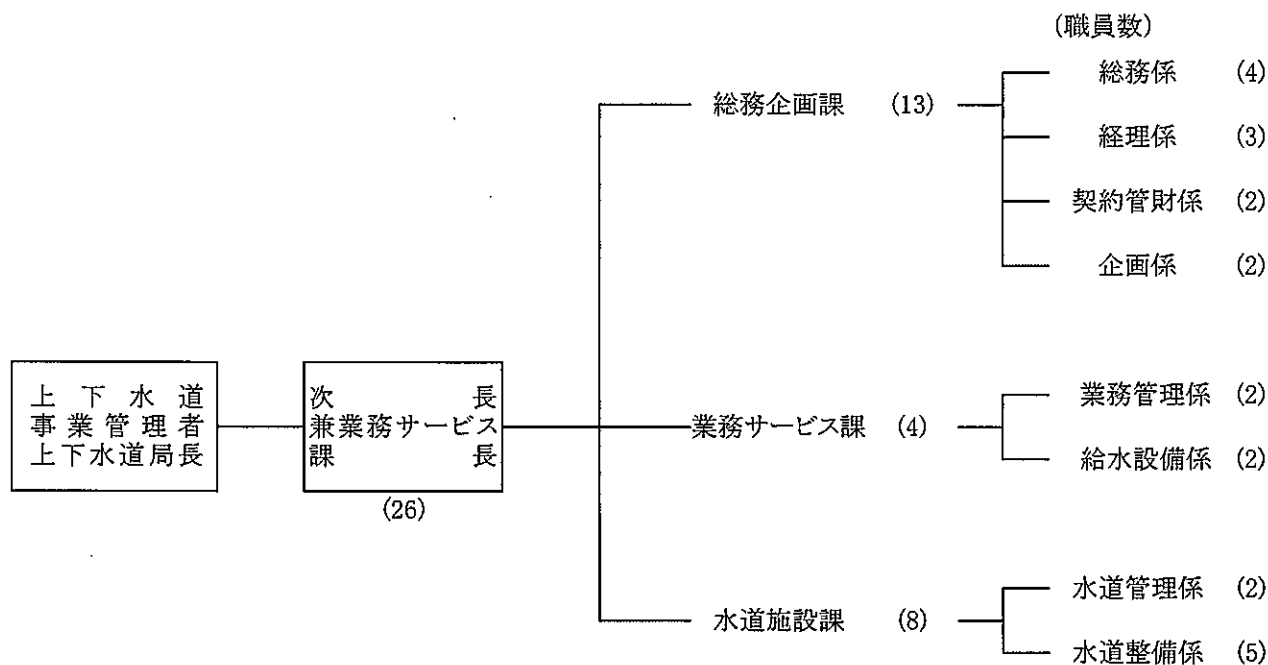
用途 改定 年月	家庭用				営業用				公衆浴場営業用			官公署	
	基本		超過料金	基本		超過料金	基本		超過料金	基本			
	水量	料金		水量	料金		水量	料金		水量	料金		
1959.6	m ³	\$	\$	m ³	\$	100m ³ まで 1m ³ 増ごとに \$0.20	m ³	\$	\$	m ³	\$		
1962.7	8	2.00	0.15	10	2.50	101m ³ ~200m ³ \$0.17 201m ³ ~300m ³ \$0.15 301m ³ 以上 \$0.10	100	10.00	0.10	10	2.20		
1963.7	8	1.70	0.15	10	2.20		100	8.00	0.15	10	1.90		
1965.7	8	1.50	0.12	10	2.20	100m ³ まで 1m ³ 増ごとに \$0.16	100	8.00	0.10	10	1.70		
1965.7	8	1.35	0.12	10	1.80	101m ³ ~200m ³ \$0.14 201m ³ ~300m ³ \$0.12 301m ³ 以上 \$0.08	100	8.00	0.10	10	1.70		
1968.1	8	1.50	0.12	10	1.95		100	8.15	0.10	10	1.85		
1969.7	8	1.10	0.12	10	1.60	200m ³ まで 1m ³ 増ごとに \$0.16 201m ³ ~500m ³ \$0.14 501m ³ 以上 \$0.13	100	8.15	0.10	10	1.85		
昭47.5	8	¥399	¥46	10	¥493	1m ³ につき 49円	100	¥2,510	¥31	10	¥570		
昭48.4	8	340	46	10	500	1m ³ につき 49円	100	2,510	31	10	570		
昭49.4	8	400	9m ³ ~30m ³ 50円 31m ³ 以上 55円	10	650	11m ³ ~30m ³ 55円 31m ³ ~100m ³ 60円 101m ³ ~200m ³ 65円 201m ³ 以上 70円	100	3,200	101m ³ 以上 35円	10	720		
昭50.7	8	500	9m ³ ~20m ³ 75円 21m ³ ~30m ³ 80円 31m ³ 以上 85円	10	750	11m ³ ~30m ³ 85円 31m ³ ~100m ³ 90円 101m ³ 以上 95円	100	4,000	101m ³ 以上 50円	10	800		
昭53.1	8	700	9m ³ ~20m ³ 115円 21m ³ ~30m ³ 125円 31m ³ 以上 130円	10	1,050	11m ³ ~30m ³ 130円 31m ³ ~100m ³ 140円 101m ³ 以上 150円	100	6,000	101m ³ 以上 80円	10	1,100		
昭56.10	8	900	9m ³ ~20m ³ 150円 21m ³ ~30m ³ 160円 31m ³ 以上 170円	10	1,380	11m ³ ~30m ³ 170円 31m ³ ~100m ³ 185円 101m ³ 以上 200円	100	8,000	101m ³ 以上 105円	10	1,450		
平3.10	昭和56年10月改定時の料金に基づき算定した金額に100分の103を乗じて得た額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												
平5.10	8	950	9m ³ ~20m ³ 180円 21m ³ ~30m ³ 190円 31m ³ 以上 200円	10	1,700	11m ³ ~30m ³ 210円 31m ³ ~100m ³ 230円 101m ³ ~500m ³ 250円 501m ³ 以上 270円	100	基本料金廃止 1m ³ につき 一律105円		10	1,800		
平9.4	平成5年10月改定時の料金に基づき算定した金額に100分の105を乗じて得た額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												
平26.4	平成5年10月改定時の料金に基づき算定した金額に100分の108を乗じて得た額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												
令元.10	平成5年10月改定時の料金に基づき算定した金額に消費税等相当額を加えた額とする。 その端数金額を切り捨てるものとする。												

その他団体用	共 用		臨時用	幼稚園小中学校用			量水器使用							
超過料金	基本		超過料金	基本		超過料金	口 径							
	水量	料金		水量	料金		水量	料金	13m/m	20m/m	40m/m			
\$				m ³	\$			\$	\$					
0.15				1	0.25			0.15	0.20					
0.15				1	0.25		\$	\$		\$				
0.12				1	0.25		0.08	0.15	0.15	0.20				
0.12				1	0.25		0.08	0.10	0.15	0.20				
0.12				1	0.25	生徒数に 0.06m ³ を 乗じた水量 までを 1m ³ につき	0.08	0.10	0.15	0.20				
0.12				1	0.25		0.08	0.10	0.15	0.20				
0.12				1	0.25		0.08	0.10	廃止					
¥	m ³	¥	¥		¥		¥	¥						
37	8	308	46	1	77		25	31						
42	8	310	46	1	77	廃止 官公署用へ								
11m ³ ~30m ³ 31m ³ ~100m ³ 101m ³ 以上	60円 65円 70円	8	370	9m ³ ~30m ³ 31m ³ 以上	50円 55円						1m ³ につき	120		
11m ³ ~200m ³ 201m ³ 以上	90円 95円	8	460	9m ³ ~20m ³ 21m ³ ~30m ³ 31m ³ 以上	75円 80円 130円						1m ³ につき	200		
11m ³ ~100m ³ 101m ³ 以上	140円 150円	8	650	9m ³ ~20m ³ 21m ³ ~30m ³ 31m ³ 以上	115円 125円 130円						1m ³ につき	300		
11m ³ ~100m ³ 101m ³ 以上	185円 200円	私設消火栓 演習用 1個1回20分以内につき 2,000円		1m ³ につき	400									
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、														
11m ³ ~100m ³ 101m ³ ~500m ³ 501m ³ 以上	230円 260円 290円	私設消火栓 演習用 1個1回20分以内につき 2,000円		1m ³ につき	480									
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、														
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、														
但し、その額に10円未満の端数が生じたときは、														

第2章 機 構

1. 機構図
2. 職員配置表
3. 事務分掌
4. 職員構成

1. 機構図



※水道事業に従事する職員の機構図

2. 職員配置表

課名	事務職員						技術職員					合計
	課長	係長・担当主査	主査	主任主事	主事	主事補	次長	課長・技幹	係長	主任技師	技師	
局							1					1
総務企画課	1							1				2
総務係		2	1		1							4
経理係		2		1								3
契約管財係					1				1			2
企画係				1					1			2
業務サービス課								(1)				(1)
業務管理係			1		1							2
給水設備係									1	1		2
水道施設課								1				1
水道管理係			1						1			2
水道整備係									1	3	1	5
合計	1	4	3	2	3	0	1	2 (1)	5	4	1	26 (1)

※ ()内は次長兼務職員

※ 水道事業に従事する職員の配置表

令和5年3月31日現在

3. 事務分掌

総務企画課

総務係

- (1) 文書及び公印に関すること。
- (2) 条例、規則等の制定、改廃に関すること。
- (3) 職員の任免、分限及び賞罰、その他身分に関すること。
- (4) 職員の服務、福利厚生及び研修に関すること。
- (5) 職員の給与、勤務時間その他勤務条件に関すること。
- (6) 情報公開及び個人情報保護に関すること。
- (7) 予算の執行管理に関すること。
- (8) 市議会に関すること。
- (9) 上下水道協会・治水協会の負担金に関すること。
- (10) 上下水道施設賠償保険に関すること。
- (11) その他、他課に属しないこと。

経理係

- (1) 電子計算業務の調整に関すること。
- (2) 決算の調製及び統計に関すること。
- (3) 計理状況の報告に関すること。
- (4) 企業債借入金に関すること。
- (5) 現金及び有価証券の出納、保管に関すること。
- (6) 会計伝票及び会計帳簿の整理保管に関すること。
- (7) 資金計画に関すること。
- (8) 消費税の確定申告に関すること。
- (9) 事前審査に関すること。

契約管財係

- (1) 財産の購入、検収及び処分に関すること。
- (2) 入札及び契約に関すること。
- (3) 倉庫管理に関すること。
- (4) 不用品の処分に関すること。
- (5) 工事の検査に関すること。
- (6) 庁舎の維持管理に関すること。

企画係

- (1) 上下水道事業の基本計画に関すること。
- (2) 予算編成に関すること。
- (3) 財政計画に関すること。
- (4) 業務統計に関すること。
- (5) 災害対策に関すること。
- (6) 受水調整に関すること。
- (7) 水道週間及び下水道の日の行事に関すること。
- (8) 業務状況の報告に関すること。
- (9) その他局内外の総合調整に関すること。

共通

- (1) 所属車両に関すること。

業務サービス課

業務管理係

- (1) 使用水量の検針及び用途の認定に関すること。
- (2) 浄水購入に関すること。
- (3) 上下水道料金の調定に関すること。
- (4) 上下水道料金の納額告知等の発行に関すること。
- (5) 上下水道料金の減免に関すること。
- (6) 消火演習のための消火栓を使用するときの届出に関すること。
- (7) 給水申し込み及び開閉栓業務に関すること。
- (8) 上下水道料金の徴収及び滞納整理に関すること。
- (9) 水道メーター取替及び出庫に関すること。
- (10) 不納欠損処分に関すること。
- (11) 汚水量報告に関すること。
- (12) 下水道使用料の受託に関すること。
- (13) 過誤納金等の還付に関すること。
- (14) 中高層建物における各戸検針契約に関すること。

給水設備係

- (1) 給水装置に関すること。
- (2) 指定給水装置工事業者の指定及び指導監督に関すること。

共 通

- (1) 所属車両に関すること。
- (2) 水道の使用違反取締り及び処分に関すること。

水道施設課

水道管理係

- (1) 断減水対策に関すること。
- (2) 給配水施設の維持管理に関すること。
- (3) 消火栓の維持管理に関すること。
- (4) 漏水調査及び漏水防止対策に関すること。
- (5) 給水管切替工事に関すること。
- (6) 給配水管の破損による損害賠償の請求に関すること。
- (7) 水質検査に関すること。
- (8) 専用及び簡易専用水道に関すること。

水道整備係

- (1) 基本計画に基づく事業計画に関すること。
- (2) 送配水施設工事に関すること。
- (3) 国庫補助金申請に関すること。
- (4) 水道施設の新設、改良工事の指導監督に関すること。
- (5) 水道施設の受託工事及び開発行為に関すること。
- (6) 水道施設の災害復旧(災害査定等)に関すること。

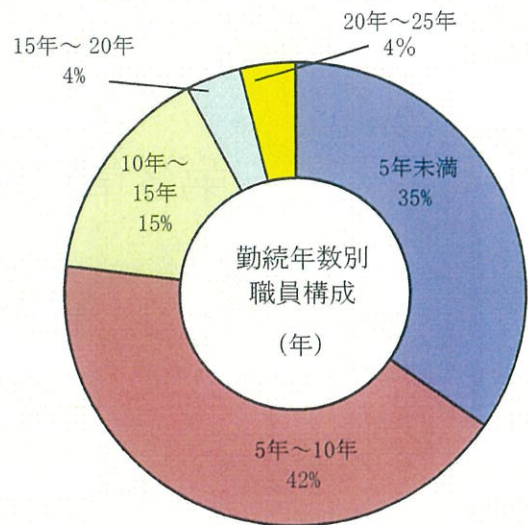
共 通

- (1) 所属車両に関すること。

4. 職員構成

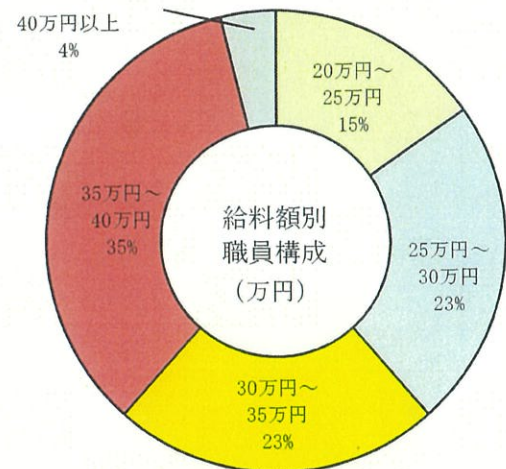
(1) 上下水道局勤続年数別調

年 数	職 種		合 計
	事務職員	技術職員	
5年未満	4	5	9
5年以上 ～ 10年未満	7	4	11
10年以上 ～ 15年未満	2	2	4
15年以上 ～ 20年未満		1	1
20年以上 ～ 25年未満		1	1
25年以上 ～ 30年未満			
30年以上			
合 計 (人)	13	13	26
平均勤続年数 (年)	6.15	7.62	6.88



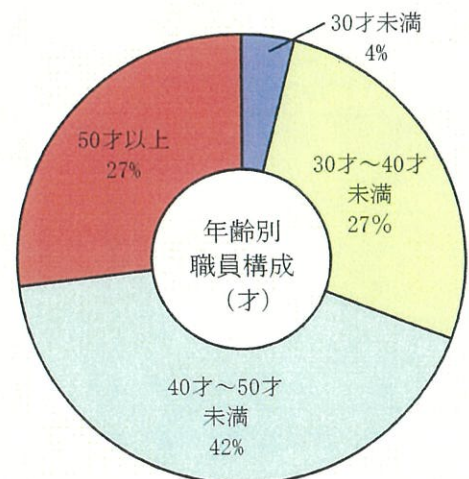
(2) 給料額別調

金 額	職 種		合 計
	事務職員	技術職員	
15万円未満			
15万円以上～20万円未満			
20万円以上～25万円未満	3	1	4
25万円以上～30万円未満	2	4	6
30万円以上～35万円未満	3	3	6
35万円以上～40万円未満	5	4	9
40万円以上		1	1
合 計 (人)	13	13	26
平均給料 (円)	312,492	324,177	318,335



(3) 年齢別調

年 齢	職 種		合 計
	事務職員	技術職員	
25才未満			
25才以上 ～ 30才未満	1		1
30才以上 ～ 35才未満	2	2	4
35才以上 ～ 40才未満	2	1	3
40才以上 ～ 45才未満	2	5	7
45才以上 ～ 50才未満	2	2	4
50才以上 ～ 55才未満		1	1
55才以上	4	2	6
合 計 (人)	13	13	26
平均年齢 (才)	43.85	44.15	44.00



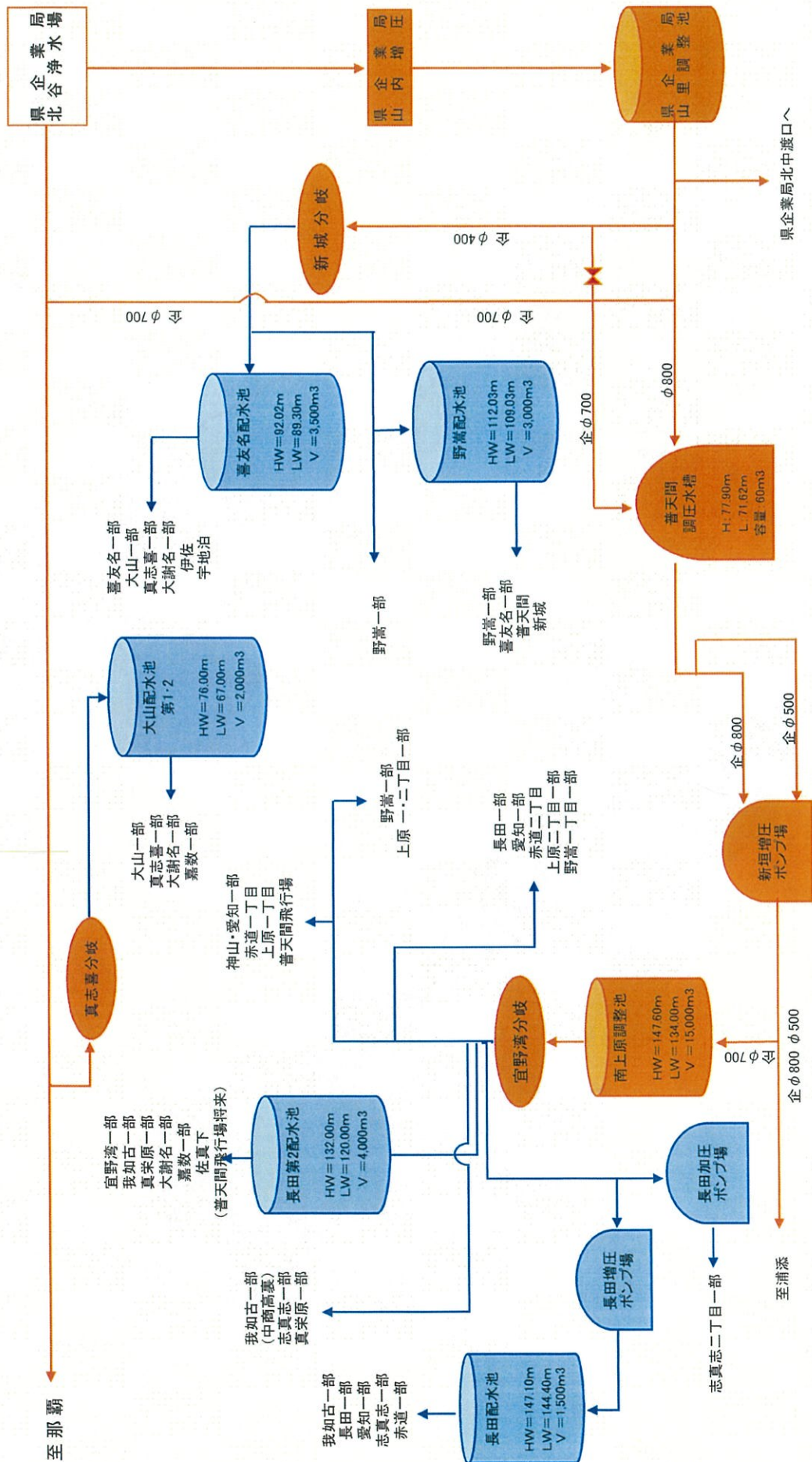
※ 上下水道事業管理者（特別職）は除く。

令和5年3月31日現在

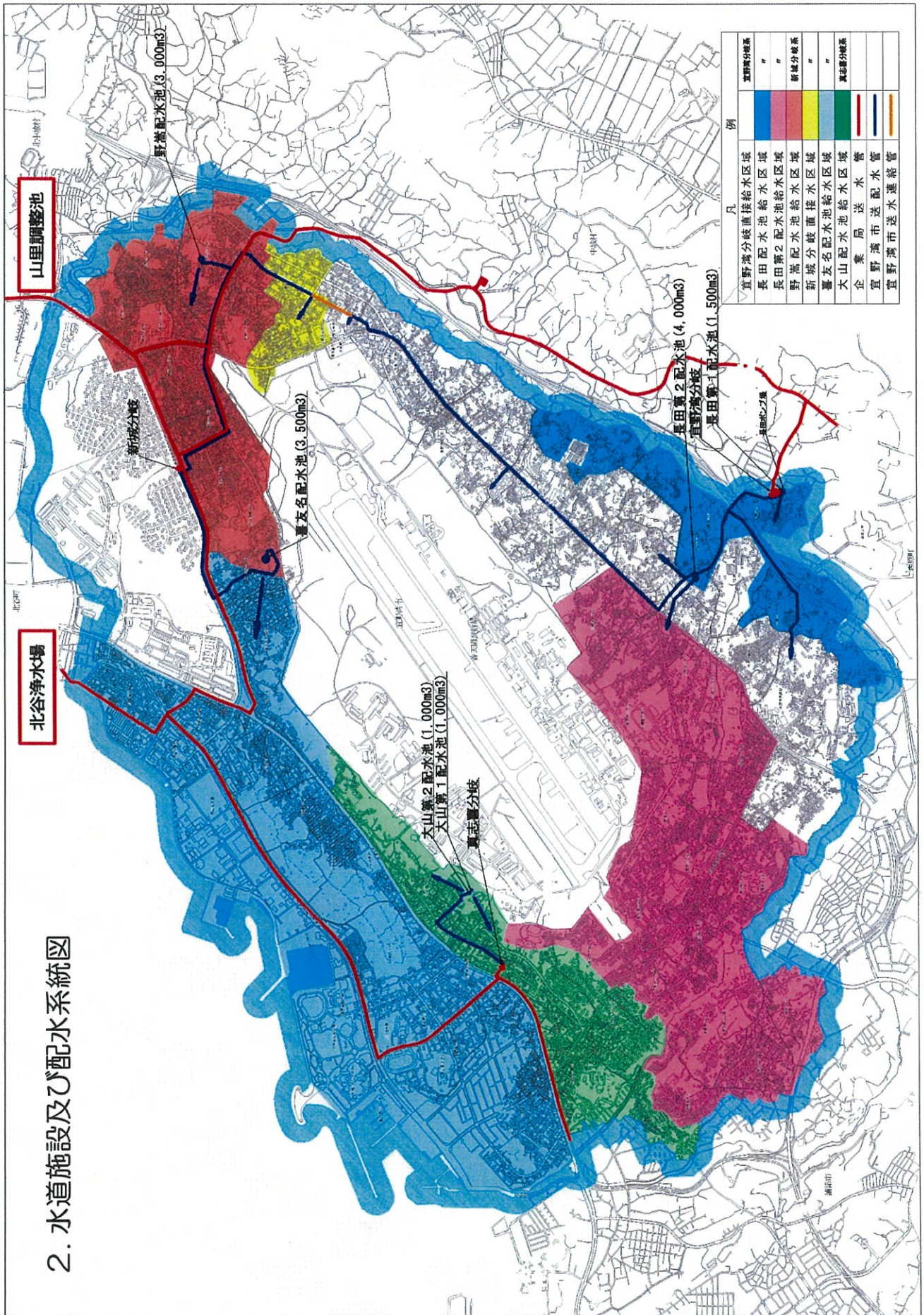
第3章 送・配水施設

1. 宜湾市配水管系統図
2. 水道施設及び配水系統図
3. 送水管口径別延長
4. 配水管口径別延長
5. 配水池
6. 付属施設
7. 送・配水管布設増減分(単年度)

1. 宜野湾市配水管系統図



2. 水道施設及び配水系統図



3. 送水管口径別延長

(単位：m)

年度 口径	令和4年	令和3年	令和2年(※)	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年
200 mm	64.90	64.90	64.90	254.10	254.10	254.10	254.10	392.10
250 mm	467.72	467.72	467.72	585.17	585.17	585.17	585.17	585.17
300 mm	1,145.40	1,145.40	1,145.40	1,572.24	1,572.24	1,572.24	1,572.30	1,572.30
350 mm	1,183.72	1,183.72	1,183.72	1,591.47	1,591.47	1,591.47	1,591.47	1,591.47
400 mm	1,304.20	1,304.20	1,304.20	1,304.20	1,304.20	1,304.20	492.20	492.20
500 mm	846.29	846.29	846.29	3,286.08	3,286.08	3,286.08	3,286.08	2,564.13
合計	5,012.23	5,012.23	5,012.23	8,593.26	8,593.26	8,593.26	7,781.32	7,197.37

※固定資産台帳の整理を行い、適切に除却処理を実施した結果、令和2年度に延長の減が生じている。

4. 配水管口径別延長

(単位：m)

年度 口径	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年
40 mm	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40	98.40
50 mm	33,130.32	33,307.72	33,251.38	34,528.05	35,178.69	35,141.54	35,268.04	34,891.02
75 mm	76,821.74	77,157.18	77,961.56	80,211.36	80,930.76	81,233.85	81,230.50	81,579.36
100 mm	83,889.71	83,043.83	82,203.80	78,342.66	76,032.73	77,263.27	77,338.58	78,108.47
150 mm	47,033.64	47,030.82	47,465.13	48,974.15	49,148.28	49,530.02	48,854.51	47,481.04
200 mm	18,079.45	18,187.18	18,166.23	17,835.07	17,942.73	17,984.02	17,657.50	17,657.50
250 mm	6,050.29	6,050.29	5,570.14	5,288.21	4,979.83	4,982.46	4,773.10	5,402.50
300 mm	5,559.43	5,559.43	5,583.53	5,220.85	5,238.85	5,249.23	5,249.23	5,249.23
350 mm	1,812.10	1,812.10	1,812.10	1,390.86	1,390.86	1,393.48	1,383.97	1,383.97
400 mm	2,282.70	2,282.70	2,282.70	2,222.00	2,222.00	2,222.00	2,222.00	2,222.00
500 mm	3,048.12	3,048.12	3,048.12	616.10	616.10	616.10	616.10	616.10
600 mm	912.20	912.20	912.20	912.00	912.00	912.00	912.00	912.00
合計	278,718.10	278,489.97	278,355.29	275,639.71	274,691.23	276,626.37	275,603.93	275,601.59

5. 配水池

区 分	完成年月日	容 量	備 考
長 田 配 水 池	昭和52年2月18日	1,500m ³	長田、我如古、志真志、愛知、赤道の高台地域の給水の円滑化を図るために設置。
大 山 配 水 池	昭和52年12月29日	1,000m ³	大謝名、真志喜(一部)、大山(マーシ)地域の給水の円滑化を図るために設置。
野 嵩 配 水 池	昭和54年3月20日	3,000m ³	野嵩1(一部)・2・3区、普天間1・2・3区、及び新城地域の安定給水を図るために設置。
喜 友 名 配 水 池	昭和60年3月29日	3,500m ³	喜友名、伊佐、大山、真志喜(一部)、宇地泊(一部)地域の安定給水を図るために設置。
長 田 第 2 配 水 池	平成13年9月20日	4,000m ³	宜野湾、我如古(一部)、真栄原、大謝名(一部)、嘉数地域の安定給水を図るために設置。
大 山 第 2 配 水 池	平成14年12月24日	1,000m ³	大謝名、真志喜(一部)、大山二丁目地域の安定給水を図るために設置。
配水池計 6基5場 (大山・大山第2は同場所)		14,000m ³	

6. 付属施設

(単位:基)

年度 口径	令和4年	令和3年	令和2年	令和元年	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年
消火栓 75mm	599	595	586	576	565	554	544	526	521
排水弁 75mm	2	2	2	2	2	2	2	2	2
排水弁 150mm	2	2	2	2	2	2	2	2	2
止水栓 40mm	1	1	1	1	1	1	1	1	1
仕切弁 50mm	572	572	571	569	566	567	568	561	562
仕切弁 75mm	1,067	1,066	1,065	1,064	1,062	1,055	1,043	1,040	1,039
仕切弁 100mm	895	889	883	847	812	802	800	804	803
仕切弁 150mm	528	520	516	509	503	497	486	470	470
仕切弁 200mm	180	179	179	175	172	165	160	160	160
仕切弁 250mm	74	74	65	61	56	56	53	51	51
仕切弁 300mm	29	29	29	29	29	28	27	27	27
仕切弁 350mm	17	17	17	15	15	13	13	13	13
仕切弁 400mm	3	3	3	3	3	3	3	3	3
仕切弁 500mm	6	6	6	6	6	6	6	5	5
仕切弁 600mm	3	3	3	3	3	3	3	2	2
空気弁 20mm	16	16	16	16	16	16	16	16	16
空気弁 25mm	44	39	34	31	23	19	18	18	18
空気弁 75mm	13	13	13	13	13	13	13	11	7
合 計	4,051	4,026	3,991	3,922	3,849	3,802	3,758	3,712	3,702

7. 送・配水管布設増減分(単年度)

(1) 配水管

(単位:m)

口 径	前年度末総延長 (※)	本 年 度 工 事 分			本年度末総延長
		布 設	廃 止	受 贈	
40 mm	98.40				98.40
50 mm	33,307.72		177.40		33,130.32
75 mm	77,157.18	19.56	355.00		76,821.74
100 mm	83,043.83	960.08	114.20		83,889.71
150 mm	47,030.82	440.12	437.30		47,033.64
200 mm	18,187.18	346.97	454.70		18,079.45
250 mm	6,050.29				6,050.29
300 mm	5,559.43				5,559.43
350 mm	1,812.10				1,812.10
400 mm	2,282.70				2,282.70
500 mm	3,048.12				3,048.12
600 mm	912.20				912.20
合 計	278,489.97	1,766.73	1,538.60	0.00	278,718.10

(2) 送水管

(単位:m)

口 径	前年度末総延長	本 年 度 工 事 分			本年度末総延長
		布 設	廃 止	受 贈	
75 mm	0.00				0.00
200 mm	64.90				64.90
250 mm	467.72				467.72
300 mm	1,145.40				1,145.40
350 mm	1,183.72				1,183.72
400 mm	1,304.20				1,304.20
500 mm	846.29				846.29
合 計	5,012.23	0.00	0.00	0.00	5,012.23

(3) 付属施設

(単位:基)

口 径	前 年 度 末	本 年 度 工 事 分			本 年 度 末
		設 置	廃 止	受 贈	
消 火 栓 75mm	595	9	6	1	599
排 水 弁 75mm	2				2
排 水 弁 150mm	2				2
止 水 栓 40mm	1				1
仕 切 弁 50mm	572				572
仕 切 弁 75mm	1,066	1			1,067
仕 切 弁 100mm	889	14	8		895
仕 切 弁 150mm	520	23	15		528
仕 切 弁 200mm	179	5	4		180
仕 切 弁 250mm	74				74
仕 切 弁 300mm	29				29
仕 切 弁 350mm	17				17
仕 切 弁 400mm	3				3
仕 切 弁 500mm	6				6
仕 切 弁 600mm	3				3
空 気 弁 20mm	16				16
空 気 弁 25mm	39	5			44
空 気 弁 75mm	13				13
合 計	4,026	57	33	1	4,051

第4章 給水装置

1. 給水装置工事処理状況
2. 年度別給水装置工事処理状況
3. 維持管理状況
4. 量水器取替状況
5. 屋内漏水調査状況
6. 漏水防止状況
7. 水道利用加入金納付状況

1. 給水装置工事処理状況

(単位:件)

月 別	当年度申請件数	給水装置工事処理状況		計
		新 設	改 造	
令和4年 4月	26	22	4	26
5月	32	30	2	32
6月	27	24	3	27
7月	24	23	1	24
8月	32	31	1	32
9月	32	32	0	32
10月	38	36	2	38
11月	30	26	4	30
12月	26	22	4	26
令和5年 1月	21	19	2	21
2月	18	16	2	18
3月	19	16	3	19
計	325	297	28	325

2. 年度別給水装置工事処理状況

(単位:件)

工事名 年度	新 設	私設消火栓	計	累 計	備 考
繰越数量	26,631	131	26,762	26,762	
平成 14年	220	0	220	26,982	
15年	244	0	244	27,226	
16年	209	0	209	27,435	
17年	209	0	209	27,644	
18年	225	0	225	27,869	
19年	223	0	223	28,092	
20年	147	0	147	28,239	
21年	234	0	234	28,473	
22年	231	0	231	28,704	
23年	257	2	259	28,963	
24年	320	1	321	29,284	
25年	368	0	368	29,652	
26年	319	0	319	29,971	
27年	267	0	267	30,238	
28年	324	0	324	30,562	
29年	323	0	323	30,885	
30年	307	0	307	31,192	
令和 元年	251	0	251	31,443	
2年	231	0	231	31,674	
3年	265	0	265	31,939	
4年	297	0	297	32,236	
累 計	32,102	134	32,236		

3. 維持管理状況

(1) 漏水修理状況

イ. 給水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
ポ リ 管 修 理	0	30	30
H I V P 管 修 理	0	3	3
鋼 管 修 理	0	19	19
鉛 管 漏 水 修 理	0	0	0
分水栓修理及び取替	0	0	0
止水栓修理及び取替	0	0	0
バルブ修理及び取替	0	5	5
量水器パッキン取替	0	0	0
舗 装	0	174	174
そ の 他	0	10	10
計	0	241	241

ロ. 配水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
鑄 鉄 管 修 理	0	0	0
H I V P 管 修 理	0	0	0
鋼 管 修 理	0	0	0
仕 切 弁 修 理	0	0	0
空 気 弁 修 理	0	1	1
消 火 栓 修 理	0	1	1
ゲートバルブ修理	0	1	1
ポ リ 管 修 理	0	0	0
そ の 他	0	3	3
計	0	6	6

(2) 施設維持管理状況

イ. 給水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
給水管切替工事	0	134	134
給水管改良工事	0	231	231
水圧低下調査	0	11	11
断水調査	0	14	14
漏水調査	0	44	44
止水栓等の取替	0	1	1
鉛管の改良工事	0	0	0
メーター改良	0	2	2
試 験 掘	0	5	5
分水栓止め	0	67	67
止水栓止及びプラグ止	0	3	3
そ の 他	0	0	0
計	0	512	512

ロ. 配水施設

(単位:件)

区 分	直 営	委 託	計
配水管改良工事	0	0	0
仕切弁取替及び撤去	0	5	5
仕 切 弁 設 置	0	0	0
空 気 弁 取 替	0	0	0
消火栓取替及び改良	0	2	2
消火栓点検及び水圧測定	0	0	0
消 火 栓 設 置	0	1	1
鉄蓋・等の取替	0	0	0
管理メーター取替	0	2	2
配水管布設工事	0	1	1
そ の 他	0	4	4
計	0	15	15

4. 量水器取替状況

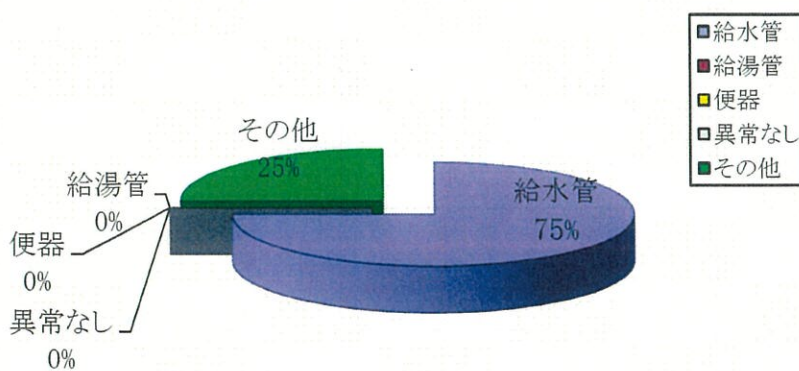
(委託 2,702件) (直営 0件)

(単位：件)

月・区分		口径									小計	合計
		13mm	20mm	25mm	30mm	40mm	50mm	75mm	100mm	150mm		
4月	委託	52	11	0	0	0	0	0	0	0	63	63
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
5月	委託	171	27	1	0	0	1	0	0	0	200	200
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
6月	委託	218	29	5	0	0	0	0	0	0	252	252
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7月	委託	190	29	5	2	0	0	0	0	0	226	226
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
8月	委託	131	5	0	0	0	1	0	0	0	137	137
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
9月	委託	284	37	4	0	2	0	0	0	0	327	327
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
10月	委託	221	85	7	0	5	3	0	0	0	321	321
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11月	委託	184	52	16	3	5	0	2	0	0	262	262
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
12月	委託	275	50	14	0	2	0	0	0	0	341	341
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
1月	委託	204	16	6	0	9	3	0	1	0	239	239
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
2月	委託	204	27	5	0	2	1	0	0	0	239	239
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
3月	委託	87	4	3	0	0	1	0	0	0	95	95
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	委託	2,221	372	66	5	25	10	2	1	0	2,702	2,702
	直営	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計		2,221	372	66	5	25	10	2	1	0	2,702	

5. 屋内漏水調査状況

給水管	6件
給湯管	0件
便器 { ボールタップ 排水ゴム等	0件
異常なし	0件
その他 { 屋上ボール タップ等	2件
計	8件



6. 漏水防止状況

(1) 各分岐点給水区域内の漏水発見件数及び推定漏水量

(上段:件数 下段:推定水量 m³/日)

分岐点 月別	令和4年度				令和3年度				令和2年度			
	宜野湾	新城	真志喜	合計	宜野湾	新城	真志喜	合計	宜野湾	新城	真志喜	合計
4月	7	3	2	12	3	1	1	5	5	2	2	9
	172.80	77.76	17.28	267.84	12.96	7.20	14.40	34.56	7.20	5.76	11.52	24.48
5月	2	1	1	4	1	1	0	2	4	4	2	10
	4.32	2.88	1.44	8.64	14.40	4.32	0.00	18.72	11.52	5.76	36.00	53.28
6月	2	4	0	6	1	2	1	4	3	0	0	3
	43.20	10.08	0.00	53.28	1.44	15.84	28.80	46.08	59.04	0.00	0.00	59.04
7月	2	0	0	2	2	0	0	2	1	0	1	2
	8.64	0.00	0.00	8.64	18.72	0.00	0.00	18.72	2.88	0.00	7.20	10.08
8月	6	0	1	7	3	0	2	5	1	2	2	5
	90.72	0.00	14.40	105.12	66.24	0.00	21.60	87.84	1.44	5.76	14.40	21.60
9月	0	3	1	4	3	0	2	5	1	5	0	6
	0.00	28.80	4.32	33.12	53.28	0.00	292.32	345.60	28.80	7.20	0.00	36.00
10月	2	2	1	5	1	1	1	3	3	0	0	3
	8.64	4.32	4.32	17.28	4.32	7.20	7.20	18.72	12.96	0.00	0.00	12.96
11月	1	1	0	2	3	0	0	3	2	0	1	3
	7.20	7.20	0.00	14.40	17.28	0.00	0.00	17.28	190.08	0.00	4.32	194.40
12月	0	0	0	0	5	2	1	8	3	3	0	6
	0.00	0.00	0.00	0.00	61.20	3.60	11.52	76.32	11.52	82.08	0.00	93.60
1月	1	1	1	3	1	2	2	5	0	5	0	5
	4.32	1.44	7.20	12.96	4.32	30.24	44.64	79.20	0.00	120.96	0.00	120.96
2月	0	0	0	0	2	2	0	4	1	1	0	2
	0.00	0.00	0.00	0.00	2.88	4.32	0.00	7.20	14.40	1.44	0.00	15.84
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	2	1	2	5
	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	15.84	1.44	2.88	20.16
合計	23	15	7	45	25	11	10	46	26	23	10	59
	339.84	132.48	48.96	521.28	257.04	72.72	420.48	750.24	355.68	230.40	76.32	662.40

(2) 口径別漏水発見件数及び推定漏水量

(上段:件数 下段:推定水量 m³/日)

分類 口径	亜鉛引鋼管		塩ビ管		ポリエチレン管		鋳鉄管		計		合計
	直営	委託	直営	委託	直営	委託	直営	委託	直営	委託	
φ 13 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 20 mm		1		1		30			0	32	32
		1.44		1.44		267.84			0.00	270.72	270.72
φ 25 mm						2			0	2	2
						15.84			0.00	15.84	15.84
φ 30 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 40 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 50 mm		1							0	1	1
		2.88							0.00	2.88	2.88
φ 75 mm								2	0	2	2
								148.32	0.00	148.32	148.32
φ 100 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 150 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
φ 200 mm									0	0	0
									0.00	0.00	0.00
合計	0	2	0	1	0	32	0	2	0	37	37
	0.00	4.32	0.00	1.44	0.00	283.68	0.00	148.32	0.00	437.76	437.76

(3) 継手類漏水発見件数及び推定漏水量

分類	口径	件数			推定漏水量 (m ³ /日)		
		直営	委託	合計	直営	委託	合計
止水栓鉛管	13mm~25mm	0	0	0	0.00	0.00	0.00
止水栓パッキン	13mm~25mm	0	0	0	0.00	0.00	0.00
メーターパッキン	13mm~40mm	0	0	0	0.00	0.00	0.00
ゲートバルブ	50 mm	0	1	1	0.00	2.88	2.88
H I V P 継手	13mm~25mm	0	2	2	0.00	86.40	86.40
止水栓グラウンド	—	0	0	0	0.00	0.00	0.00
分水栓	—	0	0	0	0.00	0.00	0.00
P P 継手	13mm~25mm	0	9	9	0.00	89.28	89.28
その他	—	0	0	0	0.00	0.00	0.00
合計		0	12	12	0.00	178.56	178.56

7. 水道利用加入金納付状況

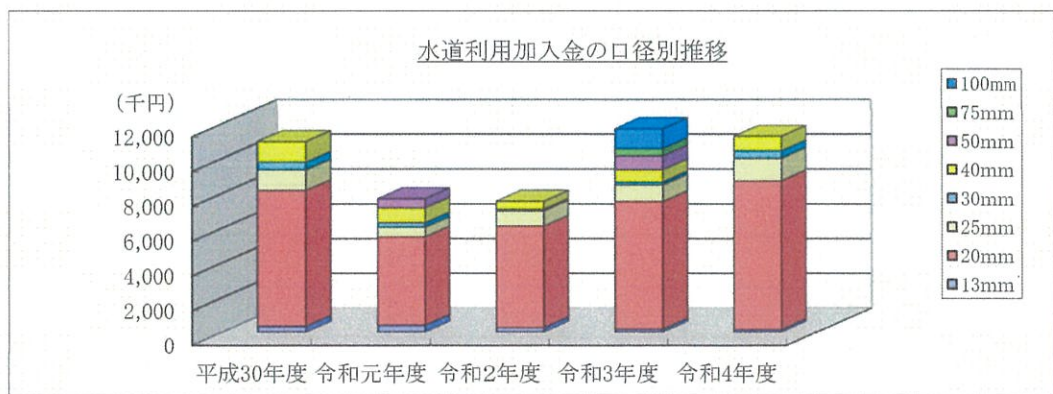
(1) 今年度

(単位：個、円)

月別	口径		13mm		20mm		25mm		30mm		40mm		50mm		75mm		100mm		計	
	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
令和4年4月			14	492,800	2	106,700													16	599,500
5月	1	14,300	27	936,100	3	181,500				1	171,600								32	1,303,500
6月	1	14,300	11	387,200	5	302,500	1	91,300											18	795,300
7月	2	28,600	18	633,600			1	91,300											21	753,500
8月	2	28,600	15	513,700	3	167,200	1	62,700											21	772,200
9月			13	443,300			2	182,600	1	171,600									16	797,500
10月	1	14,300	22	745,800	1	60,500				1	171,600								25	992,200
11月	1	14,300	21	724,900	2	121,000													24	860,200
12月	1	14,300	28	985,600	2	121,000													31	1,120,900
令和5年1月			11	372,900	1	25,300													12	398,200
2月	1	14,300	34	1,196,800	2	106,700				1	143,000								38	1,460,800
3月			33	1,133,000	2	106,700				1	171,600								36	1,411,300
合計	10	143,000	247	8,565,700	23	1,299,100	5	427,900	5	829,400	0	0	0	0	0	0	0	0	290	11,265,100

(2) 年度別

年度	口径		13mm		20mm		25mm		30mm		40mm		50mm		75mm		100mm		計	
	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額	個数	金額
平成30年度	24	336,960	231	7,814,880	21	1,184,760	5	448,200	7	1,179,360									288	10,964,160
令和元年度	28	394,160	155	5,093,880	11	552,380	3	268,920	5	842,400	2	527,040							204	7,678,780
令和2年度	18	257,400	175	5,844,640	16	889,900	1	91,300	3	454,300									213	7,537,540
令和3年度	12	171,600	212	7,348,000	16	953,700	2	182,600	4	686,400	3	805,200	1	403,700	1	1,144,000			251	11,695,200
令和4年度	10	143,000	247	8,565,700	23	1,299,100	5	427,900	5	829,400									290	11,265,100



第5章 水 質

1. 水質検査採水地点位置図
2. 分岐点別水質試験検査結果

① 宜野湾分岐点

- ・ 嘉数高台公園
- ・ ながた児童公園
- ・ うえはら児童公園

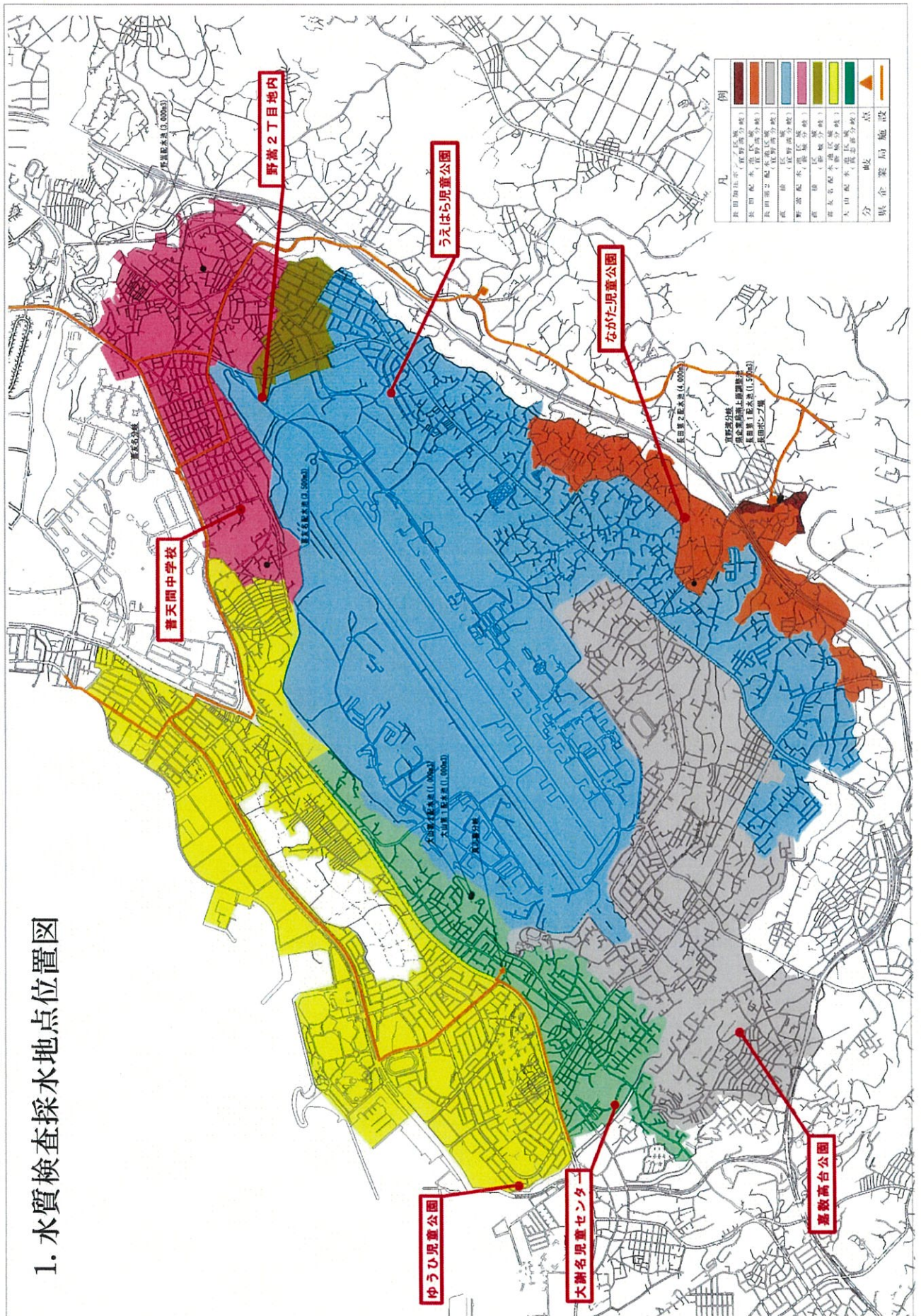
② 新城分岐点

- ・ 普天間中学校
- ・ ゆうひ児童公園
- ・ 野嵩二丁目地内

③ 真志喜分岐点

- ・ 大謝名児童センター

1. 水質検査採水地点位置図



2. 分岐点別水質試験検査結果

① 水質試験検査結果(宜野湾分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(嘉数高台公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/ml以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
アン化物イオン及び塩化アン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.33	0.11	1.0 mg/l以下	有機物質
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジオキサン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
クロロホルム	mg/l	0.005	0.003	0.06 mg/l以下	消毒副生成物
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.014	0.012	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.036	0.030	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.010	0.007	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.015	0.008	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	20.0	20.0	200 mg/l以下	
マンガ ン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	46.1	27.5	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	52	44	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	144	116	500 mg/l以下	有機物質
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	
ジエタミン	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソブチルアルコール	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.5	3 mg/l以下	
pH	—	7.5	7.3	5.8~8.6	
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	0.8	0.5	5 度以下	基礎的性状
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.7	0.6	1 mg/l以下(目標値)	

① 水質試験検査結果(宜野湾分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(ながた児童公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	14	1	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.32	0.11	1.0 mg/l以下	有機物質
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジチオチン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
ジス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
クロロホルム	mg/l	0.004	0.002	0.06 mg/l以下	消毒副生成物
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.014	0.012	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.036	0.029	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromクロロメタン	mg/l	0.009	0.007	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.014	0.008	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.02	0.02	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	19.8	19.8	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	46.4	27.0	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	52	43	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	143	116	500 mg/l以下	
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	有機物質
ジエタニン	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソボルネオール	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.5	3 mg/l以下	
pH	—	7.5	7.2	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.6	0.5	1 mg/l以下(目標値)	

① 水質試験検査結果(宜野湾分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(うへはら児童公園)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考	
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物	
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと		
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等	
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下		
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下		
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質	
アン化物イオン及び塩化アン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下		
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下		
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.32	0.11	1.0 mg/l以下		
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下		
1,4-ジオキサン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	有機物質	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下		
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下		
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下		
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下		
クロロホルム	mg/l	0.004	0.002	0.06 mg/l以下		
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下		
ジブromクロロメタン	mg/l	0.012	0.011	0.1 mg/l以下	消毒副生成物	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下		
総トリハロメタン	mg/l	0.029	0.026	0.1 mg/l以下		
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下		
ブromジクロロメタン	mg/l	0.009	0.006	0.03 mg/l以下		
ブromホルム	mg/l	0.011	0.006	0.09 mg/l以下		
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下		
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下		重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.2 mg/l以下		
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下		
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下		
ナトリウム及びその化合物	mg/l	20.2	20.2	200 mg/l以下		
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下		
塩化物イオン	mg/l	46.0	27.0	200 mg/l以下	無機物質	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	53	44	300 mg/l以下		
蒸発残留物	mg/l	144	115	500 mg/l以下		
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	有機物質	
ジエオキシン	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下		
2-メチルイソボルネオール	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下		
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下		
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下		
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.5	3 mg/l以下		
pH	—	7.4	7.2	5.8~8.6	基礎的性状	
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと		
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと		
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下		
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下		
残留塩素	mg/l	0.6	0.6	1 mg/l以下(目標値)		

② 水質試験検査結果(新城分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(普天間中学校)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/mL以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	無機物質
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.2	0.07	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	有機物質
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
ジメチル-2,2-ジクロロエチレン及びトリス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	消毒副生成物
クロロホルム	mg/l	0.005	0.003	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.015	0.013	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.035	0.030	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromクロロメタン	mg/l	0.01	0.008	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.01	0.006	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.006	0.0050	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	16.8	16.8	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	35.5	24.4	200 mg/l以下	
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	51	43	300 mg/l以下	無機物質
蒸発残留物	mg/l	128	106	500 mg/l以下	
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	有機物質
ジエオキシン	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソブチルアルコール	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.6	3 mg/l以下	
pH	—	7.4	7.2	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.7	0.6	1 mg/l以下(目標値)	

② 水質試験検査結果(新城分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(ゆうひ児童公園)

事項	単位	最高値	平均値	水質基準値	備考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/ml以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
シアン化物イオン及び塩化シアン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.19	0.07	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	有機物質
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	消毒副生成物
クロロホルム	mg/l	0.005	0.004	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.015	0.013	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.035	0.031	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.011	0.008	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.01	0.006	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	17.2	17.2	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	35.4	24.4	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	54	44	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	127	109	500 mg/l以下	有機物質
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	
ジエチルシロキサン	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソブチルアルコール	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.6	3 mg/l以下	
pH	—	7.5	7.3	5.8~8.6	
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	基礎的性状
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.6	0.6	1 mg/l以下(目標値)	

② 水質試験検査結果(新城分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

採水場所(野嵩二丁目地内)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	1	0	100 個/ml以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
アン化物イオン及び塩化アン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.2	0.07	1.0 mg/l以下	
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジクロロベンゼン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	有機物質
シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下	消毒副生成物
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
クロロホルム	mg/l	0.004	0.003	0.06 mg/l以下	
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブロモクロロメタン	mg/l	0.016	0.012	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.037	0.029	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブロモジクロロメタン	mg/l	0.009	0.007	0.03 mg/l以下	
ブromoホルム	mg/l	0.011	0.006	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	0.006	0.005	0.08 mg/l以下	
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	重金属等
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.03	0.02	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	17.9	17.9	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	35.9	24.3	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	54	43	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	127	106	500 mg/l以下	有機物質
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	
ジエチルシン	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
2-チルイソブチルアルコール	mg/l	<0.00001	<0.00001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.6	3 mg/l以下	基礎的性状
pH	—	7.4	7.3	5.8~8.6	
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.8	0.6	1 mg/l以下(目標値)	

③ 水質試験検査結果(真志喜分岐点)

採水場系統(北谷浄水場)

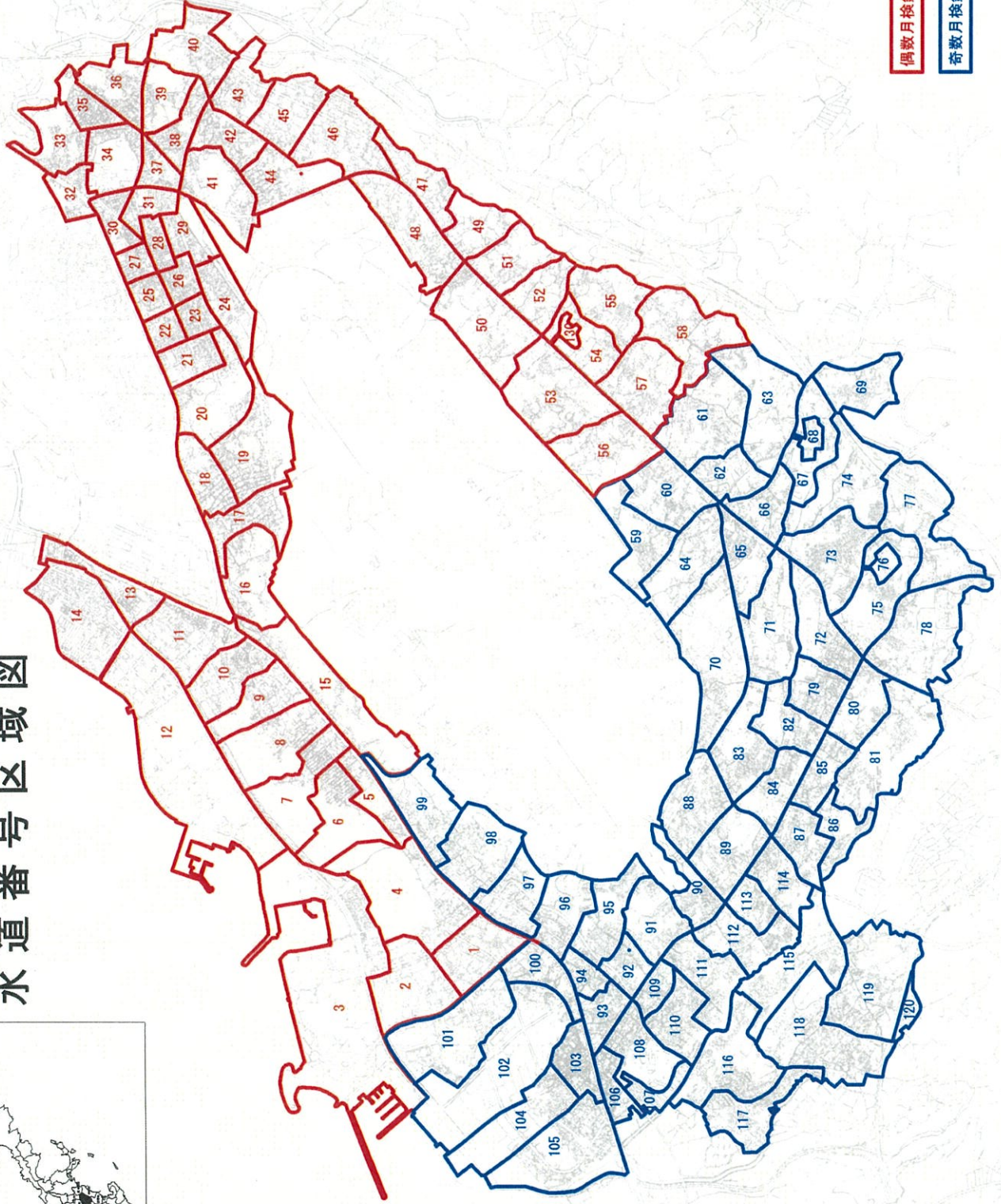
採水場所(大謝名児童センター)

事 項	単 位	最 高 値	平 均 値	水 質 基 準 値	備 考
一般細菌	個/ml	0	0	100 個/ml以下	病原生物
大腸菌	—	陰性	陰性	検出されないこと	
カドミウム及びその化合物	—	<0.0003	<0.0003	0.003 mg/l以下	重金属等
水銀及びその化合物	mg/l	<0.00005	<0.00005	0.0005 mg/l以下	
セレン及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
鉛及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ヒ素及びその化合物	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
六価クロム化合物	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
亜硝酸態窒素	mg/l	<0.004	<0.004	0.04 mg/l以下	無機物質
アン化物イオン及び塩化アン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素	mg/l	0.2	0.2	10 mg/l以下	
フッ素及びその化合物	mg/l	<0.05	<0.05	0.8 mg/l以下	
ホウ素及びその化合物	mg/l	0.37	0.12	1.0 mg/l以下	有機物質
四塩化炭素	mg/l	<0.0001	<0.0001	0.002 mg/l以下	
1,4-ジオキサン	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
シス-1,2-ジクロロエチレン及び トランス-1,2-ジクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.04 mg/l以下	
ジクロロメタン	mg/l	<0.001	<0.001	0.02 mg/l以下	
テトラクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
トリクロロエチレン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
ベンゼン	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
塩素酸	mg/l	0.08	0.07	0.6 mg/l以下	
クロロ酢酸	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
クロロホルム	mg/l	0.004	0.002	0.06 mg/l以下	消毒副生成物
ジクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ジブromクロロメタン	mg/l	0.011	0.010	0.1 mg/l以下	
臭素酸	mg/l	<0.001	<0.001	0.01 mg/l以下	
総トリハロメタン	mg/l	0.027	0.023	0.1 mg/l以下	
トリクロロ酢酸	mg/l	<0.003	<0.003	0.03 mg/l以下	
ブromジクロロメタン	mg/l	0.008	0.005	0.03 mg/l以下	
ブromホルム	mg/l	0.01	0.006	0.09 mg/l以下	
ホルムアルデヒド	mg/l	<0.005	<0.005	0.08 mg/l以下	重金属等
亜鉛及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
アルミニウム及びその化合物	mg/l	0.02	0.02	0.2 mg/l以下	
鉄及びその化合物	mg/l	<0.03	<0.03	0.3 mg/l以下	
銅及びその化合物	mg/l	<0.01	<0.01	1.0 mg/l以下	
ナトリウム及びその化合物	mg/l	20.7	20.7	200 mg/l以下	
マンガン及びその化合物	mg/l	<0.005	<0.005	0.05 mg/l以下	
塩化物イオン	mg/l	50.7	27.8	200 mg/l以下	無機物質
カルシウム、マグネシウム等(硬度)	mg/l	54	44	300 mg/l以下	
蒸発残留物	mg/l	148	119	500 mg/l以下	
陰イオン界面活性剤	mg/l	<0.02	<0.02	0.2 mg/l以下	有機物質
ジエオキシ	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
2-メチルイソボルネオール	mg/l	<0.000001	<0.000001	0.00001 mg/l以下	
非イオン界面活性剤	mg/l	<0.002	<0.002	0.02 mg/l以下	
フェノール類	mg/l	<0.0005	<0.0005	0.005 mg/l以下	
有機物(全有機炭素TOC)	mg/l	0.7	0.5	3 mg/l以下	
pH	—	7.4	7.2	5.8~8.6	基礎的性状
味	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
臭気	—	異常なし	異常なし	異常でないこと	
色度	度	<0.5	<0.5	5 度以下	
濁度	度	<0.1	<0.1	2 度以下	
残留塩素	mg/l	0.8	0.7	1 mg/l以下(目標値)	

第6章 業務統計

1. 受水量及び有効水量
2. 用途別調定栓数
3. 給水収益用途別明細表
4. 段階別使用水量調
5. 基地給水量調
6. 用途別1栓1ヶ月平均使用水量調
7. 月平均水道使用状況比率表
8. 開閉栓業務委託調書
9. 量水器検針業務委託実績
10. 受水費及び給水収益調
11. 受・給水量比較
12. 配水量分析表
13. 過年度未収金収納状況
14. 当年度調定及び収納状況
15. 収入先別収納状況
16. 滞納整理状況
17. 不納欠損金額
18. 預り金収支明細書

宜野湾市区域图 水道番号区域图



偶数月検針 A地区 1~58, 130

奇数月検針 B地区 59~120

1. 受水量及び有効水量

(2ヶ月検針) 単位: m³

区分 月別	総受水量	有効水量			無効水量	有効率(%)	無効率(%)
		有収水量	無収水量	合計			
令和4年4月	894,163	771,484	10,400	781,884	112,279	87.44	12.56
5月	909,832	943,851	12,662	956,513	△ 46,681	105.13	0.00
6月	903,280	800,478	10,553	811,031	92,249	89.79	10.21
7月	934,151	934,418	10,826	945,244	△ 11,093	101.19	0.00
8月	923,290	828,581	10,938	839,519	83,771	90.93	9.07
9月	884,697	958,469	10,569	969,038	△ 84,341	109.53	0.00
10月	921,709	802,386	11,085	813,471	108,238	88.26	11.74
11月	891,665	945,214	10,702	955,916	△ 64,251	107.21	0.00
12月	933,339	809,394	10,832	820,226	113,113	87.88	12.12
令和5年1月	920,584	951,892	10,806	962,698	△ 42,114	104.57	0.00
2月	832,879	806,845	10,059	816,904	15,975	98.08	1.92
3月	914,639	890,867	10,924	901,791	12,848	98.60	1.40
合計	10,864,228	10,443,879	130,356	10,574,235	289,993	97.33	2.67

2. 用途別調定栓数

(2ヶ月検針) 単位: 栓

用途 月別	家庭用	営業用	浴場営業用	官公署その他 団体用	臨時用	連合専用 (世帯数)	合計
令和4年4月	11,936	1,670	0	98	284	836 6,301	14,824
5月	14,742	1,588	0	84	229	1,022 10,204	17,665
6月	11,951	739	0	96	256	836 6,312	13,878
7月	14,763	758	0	82	241	1,024 10,205	16,868
8月	11,913	734	0	96	262	836 6,331	13,841
9月	14,775	770	0	82	239	1,023 10,219	16,889
10月	11,904	1,678	0	96	225	837 6,340	14,740
11月	14,802	1,620	0	82	246	1,023 10,219	17,773
12月	11,917	1,696	0	96	240	838 6,332	14,787
令和5年1月	14,838	1,613	0	82	221	1,025 10,266	17,779
2月	11,910	1,699	0	96	258	836 6,330	14,799
3月	14,902	1,623	0	83	303	1,026 10,267	17,937
合計	160,353	16,188	0	1,073	3,004	11,162 99,326	191,780

3. 給水収益用途別明細表

(1) 今年度

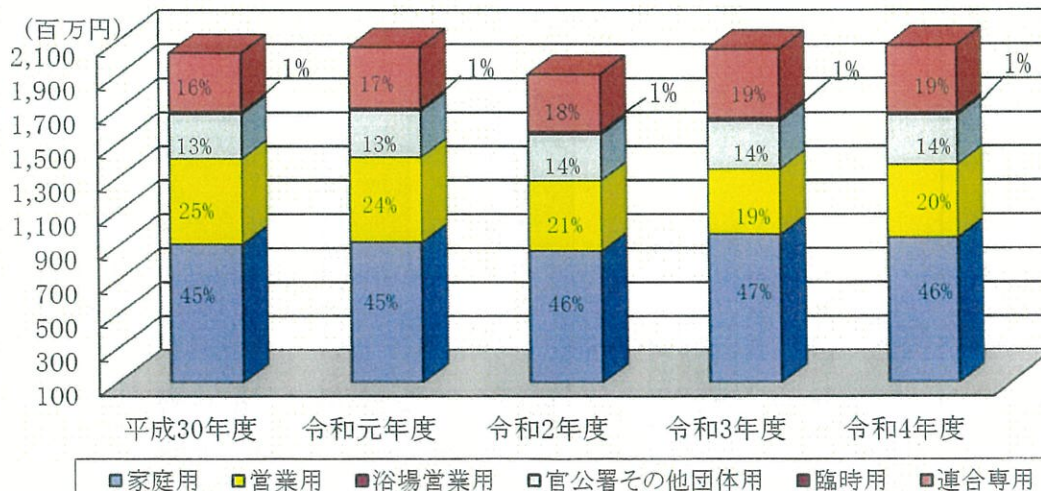
区分 月別	家庭用		営業用		浴場営業用		官公署
	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)
令和4年4月	382,082	68,755,740	143,754	39,871,980	0	0	78,332
5月	501,233	90,014,390	121,425	32,568,710	0	0	80,121
6月	396,539	71,391,330	143,100	33,348,220	0	0	87,040
7月	491,255	88,109,450	122,732	26,972,850	0	0	83,069
8月	403,400	72,641,070	157,402	37,417,670	0	0	90,041
9月	506,960	91,033,370	129,830	28,917,060	0	0	78,398
10月	388,982	69,815,600	153,050	42,480,010	0	0	88,203
11月	491,047	88,100,370	130,946	35,321,890	0	0	84,374
12月	385,843	69,456,740	161,702	44,955,030	0	0	88,599
令和5年1月	503,880	90,601,380	120,119	32,025,920	0	0	83,503
2月	396,655	71,614,140	152,806	42,466,600	0	0	80,467
3月	466,555	83,425,590	110,978	29,752,460	0	0	88,505
合計	5,314,431	954,959,170	1,647,844	426,098,400	0	0	1,010,652

※宜野湾市新型コロナウイルス経済支援策として宜野湾市上下水道局と給水契約を締結している事業者(営業用の給水契約者)に対し、水道基本料金を免除(令和4年6月1日から令和4年9月30日までの4カ月間)

(2) 年度別

区分 年度	家庭用		営業用		浴場営業用		官公署
	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)	金額 (円)	水量 (m ³)
平成30年度	5,182,411	916,265,460	1,865,319	499,224,760	0	0	920,191
令和元年度	5,219,645	928,196,480	1,845,360	497,062,500	0	0	953,530
令和2年度	5,459,397	876,618,370	1,600,853	411,124,330	0	0	947,049
令和3年度	5,408,786	973,895,250	1,529,673	381,467,110	0	0	977,566
令和4年度	5,314,431	954,959,170	1,647,844	426,098,400	0	0	1,010,652

給水収益用途別比較表

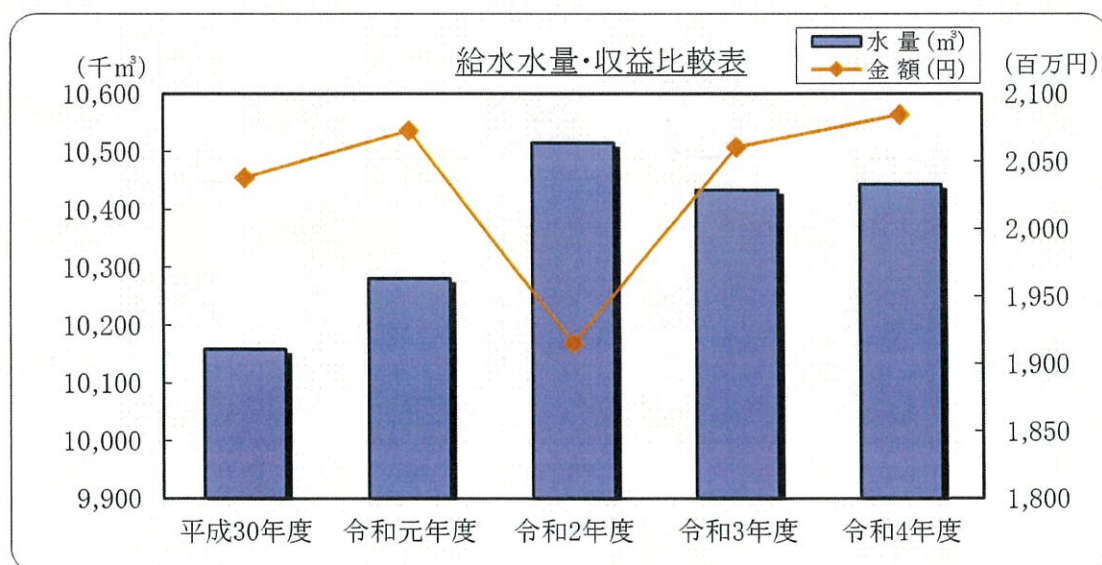


(税込額)

その他団体用	臨時用		連合専用		合計	
	金額(円)	水量(m ³)	金額(円)	水量(m ³)	金額(円)	水量(m ³)
22,624,930	2,288	1,205,920	165,028	26,673,590	771,484	159,132,160
23,254,480	1,462	770,270	239,610	38,876,430	943,851	185,484,280
25,234,450	3,067	1,617,470	170,732	27,645,250	800,478	159,236,720
24,151,690	1,571	827,630	235,791	37,995,820	934,418	178,057,440
26,144,680	4,080	2,152,130	173,658	28,232,370	828,581	166,587,920
22,727,900	1,377	725,230	241,904	39,073,580	958,469	182,477,140
25,529,510	2,866	1,511,380	169,285	27,367,310	802,386	166,703,810
24,508,260	1,561	822,390	237,286	38,313,680	945,214	187,066,590
25,632,070	3,600	1,898,990	169,650	27,447,100	809,394	169,389,930
24,237,330	1,236	650,850	243,154	39,294,750	951,892	186,810,230
23,237,290	4,611	2,432,690	172,306	27,915,120	806,845	167,665,840
25,684,370	1,661	874,730	223,168	36,151,030	890,867	175,888,180
292,966,960	29,380	15,489,680	2,441,572	394,986,030	10,443,879	2,084,500,240

(税込額)

その他団体用	臨時用		連合専用		合計	
	金額(円)	水量(m ³)	金額(円)	水量(m ³)	金額(円)	水量(m ³)
265,505,100	25,351	13,117,060	2,165,070	343,805,520	10,158,342	2,037,917,900
275,560,860	25,597	13,293,610	2,236,346	358,493,620	10,280,478	2,072,607,070
274,647,810	31,554	16,637,880	2,476,233	335,446,870	10,515,086	1,914,475,260
283,850,140	34,965	18,440,270	2,482,595	402,780,450	10,433,585	2,060,433,220
292,966,960	29,380	15,489,680	2,441,572	394,986,030	10,443,879	2,084,500,240



4. 段階別使用水量調

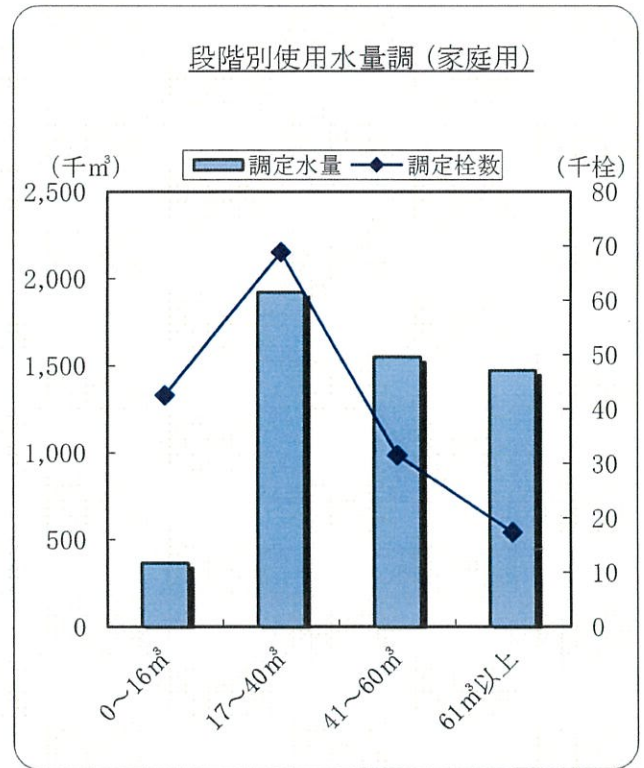
(1) 家庭用

月 別	調 定 水 量					
	0~16 ^m		17~40 ^m		41~60 ^m	
	栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)
令和 4年 4 月	3,366	28,180	5,051	139,160	2,315	113,793
5 月	3,736	32,908	6,364	178,800	2,950	145,280
6 月	3,222	27,723	5,026	139,769	2,367	116,655
7 月	3,866	34,152	6,444	180,856	2,899	142,320
8 月	3,082	26,467	5,044	141,250	2,365	116,455
9 月	3,604	31,376	6,378	179,026	3,121	153,318
10 月	3,222	27,947	5,141	143,264	2,272	111,681
11 月	3,868	33,874	6,466	180,529	2,904	142,120
12 月	3,332	28,311	5,051	140,245	2,256	110,727
令和 5 年 1 月	3,809	33,310	6,275	176,374	3,060	150,148
2 月	3,192	26,638	5,022	139,685	2,317	114,613
3 月	4,252	37,014	6,607	184,008	2,730	133,046
合 計	42,551	367,900	68,869	1,922,966	31,556	1,550,156

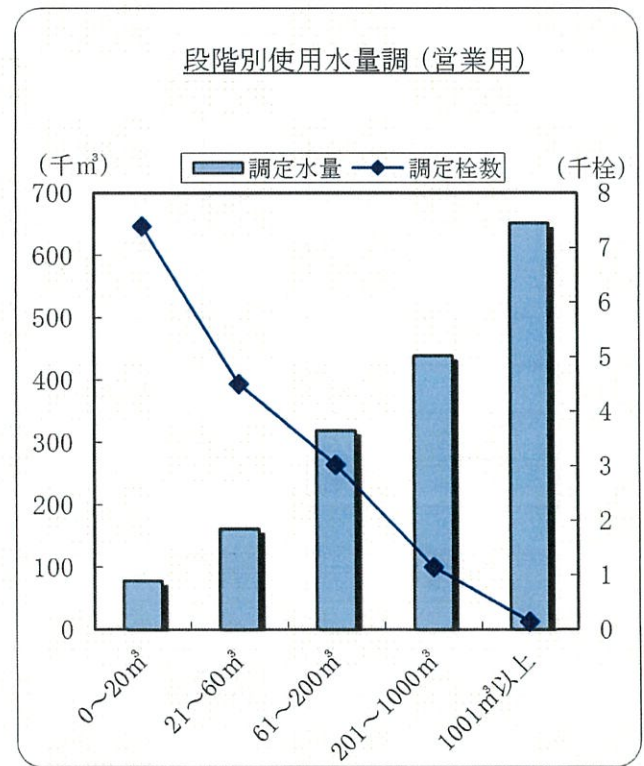
(2) 営業用

月 別	調 定 水 量							
	0~20 ^m		21~60 ^m		61~200 ^m		201~1000 ^m	
	栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)
令和 4年 4 月	973	6,748	361	12,942	246	25,671	75	29,702
5 月	852	6,256	366	13,292	251	26,309	110	42,036
6 月	7	6,490	391	13,778	246	25,784	80	31,105
7 月	3	6,097	381	13,694	257	26,897	109	41,636
8 月	5	6,725	381	13,671	249	26,494	84	32,237
9 月	4	6,180	385	13,675	259	27,191	111	40,844
10 月	956	6,599	373	13,075	256	26,838	79	31,604
11 月	877	6,317	363	13,302	255	26,809	117	44,442
12 月	965	6,691	387	13,551	248	26,692	80	32,541
令和 5 年 1 月	856	6,195	377	13,804	259	27,754	113	43,397
2 月	982	6,649	374	13,142	248	26,313	80	31,725
3 月	908	6,562	358	13,165	245	26,004	104	37,495
合 計	7,388	77,509	4,497	161,091	3,019	318,756	1,142	438,764

61m ³ 以上		合 計	
栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)
1,204	100,949	11,936	382,082
1,692	144,245	14,742	501,233
1,336	112,392	11,951	396,539
1,554	133,927	14,763	491,255
1,422	119,228	11,913	403,400
1,672	143,240	14,775	506,960
1,269	106,090	11,904	388,982
1,564	134,524	14,802	491,047
1,278	106,560	11,917	385,843
1,694	144,048	14,838	503,880
1,379	115,719	11,910	396,655
1,313	112,487	14,902	466,555
17,377	1,473,409	160,353	5,314,431



1001m ³ 以上		合 計	
栓 数	水 量 (m ³)	栓 数	水 量 (m ³)
15	68,691	1,670	143,754
9	33,532	1,588	121,425
15	65,943	739	143,100
8	34,408	758	122,732
15	78,275	734	157,402
11	41,940	770	129,830
14	74,934	1,678	153,050
8	40,076	1,620	130,946
16	82,227	1,696	161,702
8	28,969	1,613	120,119
15	74,977	1,699	152,806
8	27,752	1,623	110,978
142	651,724	16,188	1,647,844



5. 基地給水量調

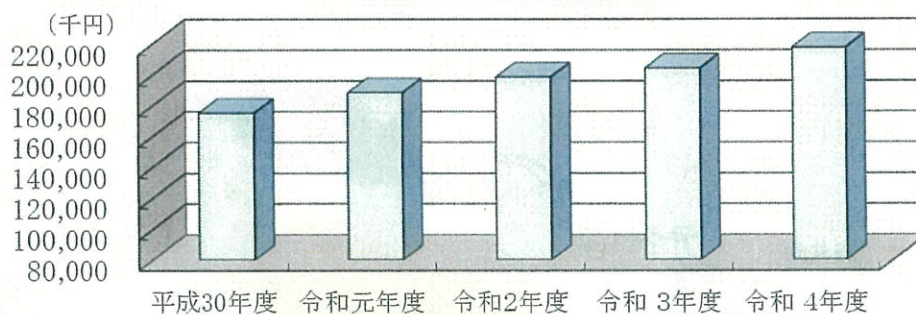
(1) 今年度

月別	区分	普 天 間 基 地		ズケラン基地 (対価料)	
		給水量 (m ³)	金額 (円)	給水量 (m ³)	金額 (円)
令和4年4月		59,125	17,127,750	18,744	2,509,464
5月		61,336	17,768,940	17,924	2,772,957
6月		60,155	17,426,450	17,508	2,708,408
7月		62,175	18,012,250	19,444	3,008,857
8月		61,114	17,704,560	18,545	2,869,351
9月		60,494	17,524,760	17,419	2,694,555
10月		63,049	18,265,710	18,829	2,913,354
11月		64,459	18,674,610	18,831	2,735,093
12月		64,886	18,798,440	17,392	2,690,357
令和5年1月		66,565	19,285,350	17,624	2,726,337
2月		59,747	17,308,130	13,625	2,105,750
3月		68,581	19,869,990	15,806	2,444,224
合計		751,686	217,766,940	211,691	32,178,707

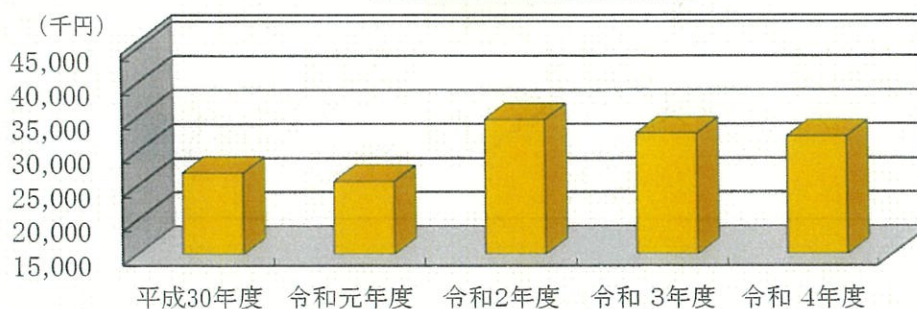
(2) 年度別

年度	区分	普 天 間 基 地		ズケラン基地 (対価料)	
		給水量 (m ³)	金額 (円)	給水量 (m ³)	金額 (円)
平成30年度		605,067	175,247,430	173,525	26,834,651
令和元年度		650,956	188,555,240	166,823	25,578,657
令和2年度		685,798	198,659,420	226,463	34,648,660
令和3年度		705,495	204,371,550	213,105	32,623,692
令和4年度		751,686	217,766,940	211,691	32,178,707

普天間基地収入の推移

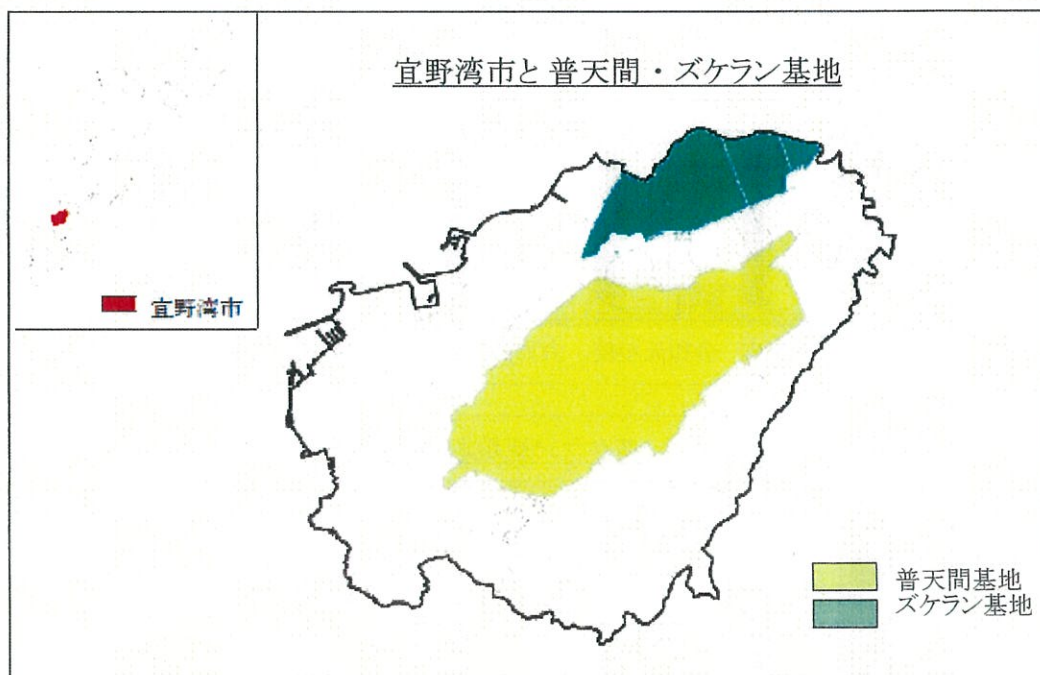
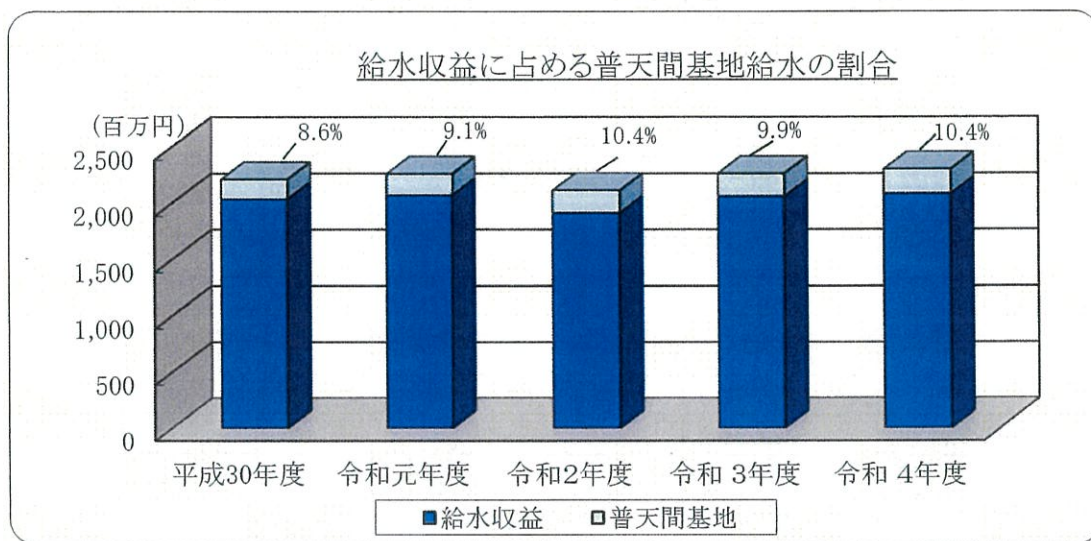


ズケラン基地収入の推移



(3) 給水収益に占める普天間基地給水収益の割合

区分 年度	給水収益 (A)		普天間基地 (B)		水量比率 (B/A)	金額比率 (B/A)
	給水量 (m ³)	金額 (円)	給水量 (m ³)	金額 (円)		
平成30年度	10,158,342	2,037,917,900	605,067	175,247,430	6.0%	8.6%
令和元年度	10,280,478	2,072,607,070	650,956	188,555,240	6.3%	9.1%
令和2年度	10,515,086	1,914,475,260	685,798	198,659,420	6.5%	10.4%
令和3年度	10,433,585	2,060,433,220	705,495	204,371,550	6.8%	9.9%
令和4年度	10,443,879	2,084,500,240	751,686	217,766,940	7.2%	10.4%



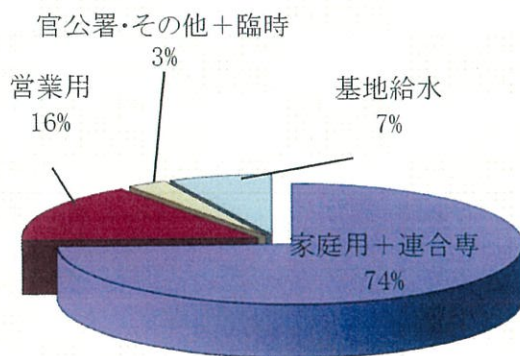
6. 用途別1栓1ヶ月平均使用水量調

(単位: m³)

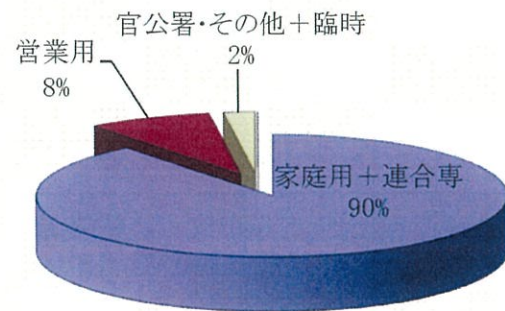
月別 \ 用途	家庭用	営業用	浴場営業用	官公署その他団体用 (基地除く)	臨時用	連合専用	平均 (基地除く)
令和4年4月	16	45	0	100	5	99	24
5月	17	40	0	113	4	117	25
6月	17	93	0	143	8	102	27
7月	17	77	0	129	4	115	26
8月	17	103	0	152	8	104	28
9月	17	80	0	111	4	118	26
10月	16	46	0	132	7	101	25
11月	17	40	0	123	4	116	25
12月	16	49	0	125	9	101	25
令和5年1月	17	37	0	105	4	119	25
2月	17	45	0	109	10	103	25
3月	16	34	0	128	4	109	23
合計	200	689	0	1,470	71	1,304	304
平均	17	57	0	123	6	109	25

7. 月平均水道使用状況比率表

(イ) 調定水量比率



(ロ) 調定栓数比率



■ 家庭用+連合専 ■ 営業用 □ 官公署・その他+臨時 □ 基地給水

8. 開閉栓業務委託調書

種別 月別	開栓 (件)	閉栓 (件)	検針のみ (件)	総件数 (件)
令和4年 4月	210	213	171	594
5月	191	172	126	489
6月	181	179	150	510
7月	162	172	126	460
8月	165	175	162	502
9月	141	165	111	417
10月	203	157	127	487
11月	161	165	130	456
12月	167	172	145	484
令和5年 1月	159	172	106	437
2月	191	189	129	509
3月	245	259	186	690
合計	2,176	2,190	1,669	6,035
平均	181	183	139	503

9. 量水器検針業務委託実績

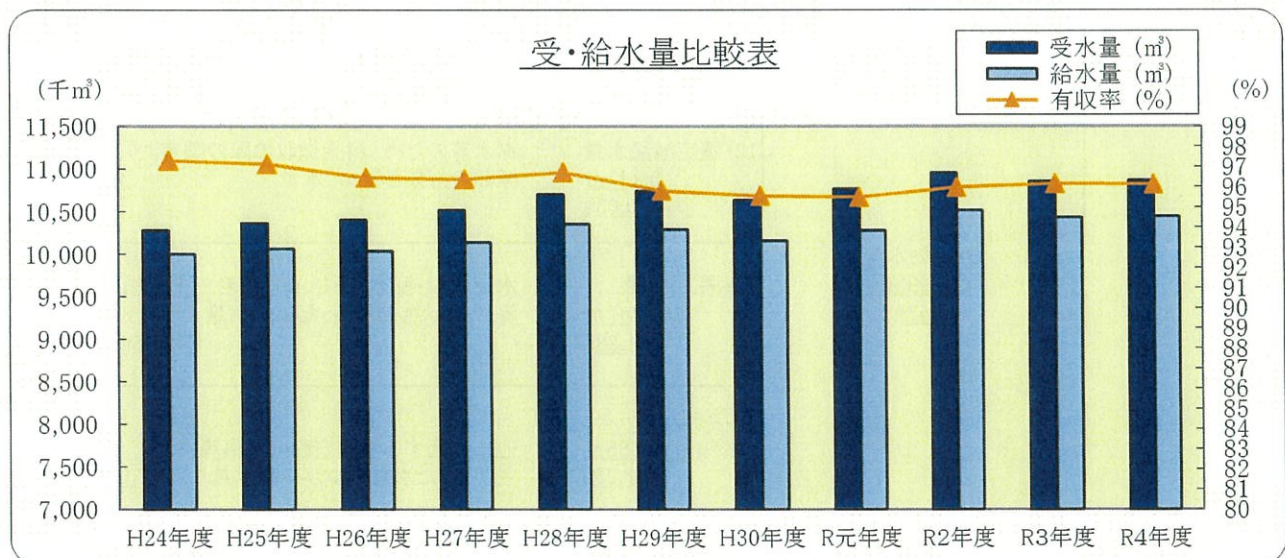
区分 月別	人数	総栓数	検針栓数			中止	未 検 針	合計	1人1ヶ月実績		1人1日 平均 件数
			実測	推定	計				日数	平均件数	
令和4年 4月	4	18,767	14,886	0	14,886	3,881	0	18,767	11	3,722	346
5月	4	22,232	17,855	0	17,855	4,377	0	22,232	12	4,464	388
6月	4	18,784	14,906	0	14,906	3,878	0	18,784	11	3,727	331
7月	4	22,244	17,903	0	17,903	4,341	0	22,244	12	4,476	365
8月	4	18,792	14,886	0	14,886	3,906	0	18,792	12	3,722	317
9月	4	22,264	17,927	0	17,927	4,337	0	22,264	12	4,482	390
10月	4	18,807	14,873	0	14,873	3,934	0	18,807	11	3,718	338
11月	4	22,360	17,958	0	17,958	4,402	0	22,360	12	4,490	390
12月	4	18,826	14,885	0	14,885	3,941	0	18,826	12	3,721	324
令和5年 1月	4	22,371	17,980	0	17,980	4,391	0	22,371	12	4,495	391
2月	4	18,841	14,914	0	14,914	3,927	0	18,841	12	3,729	317
3月	4	22,400	17,999	0	17,999	4,401	0	22,400	12	4,500	383
合計	48	246,688	196,972	0	196,972	49,716	0	246,688	141	49,246	4,280
平均	4	20,557	16,414	0	16,414	4,143	0	20,557	12	4,104	357

10. 受水費及び給水収益調

月別	受 水 費		給 水 収 益		有収率 (%)	調定栓数 (栓)
	水量(m ³)	金額(円)	水量(m ³)	金額(円)		
令和4年 4月	894,163	100,561,147	771,484	159,132,160	86.28	14,824
5月	909,832	102,323,346	943,851	185,484,280	103.74	17,665
6月	903,280	101,586,481	800,478	159,236,720	88.62	13,878
7月	934,151	105,058,358	934,418	178,057,440	100.03	16,868
8月	923,290	103,836,886	828,581	166,587,920	89.74	13,841
9月	884,697	99,496,563	958,469	182,477,140	108.34	16,889
10月	921,709	103,659,080	802,386	166,703,810	87.05	14,740
11月	891,665	100,280,212	945,214	187,066,590	106.01	17,773
12月	933,339	104,967,037	809,394	169,389,930	86.72	14,787
令和5年 1月	920,584	103,532,558	951,892	186,810,230	103.40	17,779
2月	832,879	93,668,903	806,845	167,665,840	96.87	14,799
3月	914,639	102,863,960	890,867	175,888,180	97.40	17,937
合計	10,864,228	1,221,834,531	10,443,879	2,084,500,240	96.13	191,780

11. 受・給水量比較

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
受水量(m ³)	10,278,886	10,363,124	10,404,342	10,519,102	10,702,487	10,740,006
給水量(m ³)	10,001,448	10,066,187	10,036,258	10,139,316	10,351,015	10,290,177
有収率(%)	97.30	97.13	96.46	96.39	96.72	95.81
	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	平均
受水量(m ³)	10,632,911	10,766,210	10,955,718	10,851,816	10,864,228	10,643,530
給水量(m ³)	10,158,342	10,280,478	10,515,086	10,433,585	10,443,879	10,246,888
有収率(%)	95.54	95.49	95.98	96.15	96.13	96.27



12.配水量の分析表

令和4年度

1・配水量 <u>10,864,228</u> ^{m³} 100%	2・有効水量 <u>10,574,235</u> ^{m³} 97.33%	4・有収水量 <u>10,443,879</u> ^{m³} 96.13%	6・料金水量 <u>10,443,879</u> ^{m³} 96.13%	(1) 料金徴収の基礎となった水量 <u>10,443,879</u> m ³ (2) 定額栓およびその認定水量 0 m ³
			7・分水量 0 ^{m³} 0.00%	他の水道に対して分水した水量 0 m ³
			8・その他 0 ^{m³} 0.00%	(1) 公園用水量 0 m ³ (2) 公衆便所用水量 0 m ³ (3) 消防用水量 0 m ³ (4) その他 (他会計から維持管理費等として収入のある水量) 0 m ³
		5・無収水量 <u>130,356</u> ^{m³} 1.20%	9・メーター不感水量 <u>126,938</u> ^{m³} 1.17%	(1) 有効に使用された量のうち、メーター不感のため料金徴収の対象とはならない水量 <u>108,635</u> m ³ (2) 親メーターと集中検針子メーターの差 <u>18,303</u> m ³
			10・局事業用水量 <u>2,736</u> ^{m³} 0.03%	管洗浄用水、漏水防止作業用水等配水施設に係る局内事業に使用した水量 <u>2,736</u> m ³
			11・その他 <u>682</u> ^{m³} 0.01%	(1) 公園用水量 0 m ³ (2) 公衆便所用水量 0 m ³ (3) 消防用水量 <u>682</u> m ³ (4) その他（その他料金収入が全くない水量） 0 m ³
		3・無効水量 <u>289,993</u> ^{m³} 2.67%	12・調定減額水量 <u>3,141</u> ^{m³} 0.03%	赤水等のため、料金徴収の際の調定より、減額の対象となった水量 <u>3,141</u> m ³
			13・漏水量 <u>150,467</u> ^{m³} 1.38%	水道施設・配水管・給水管の老朽化や損傷等により、無効となった確認水量 <u>150,467</u> m ³
			14・その他 <u>136,385</u> ^{m³} 1.25%	他に起因する水道施設の損傷等により、無効となった水量および不明水量 <u>136,385</u> m ³

13. 過年度未収金収納状況

(単位:円)

科 目	前年度からの繰越金	過年度分の調定増	過年度分の調定減	収 入 額	不納欠損金	未 収 額
水道使用料	214,852,050	3,800	66,900	212,178,970	391,690	2,218,290
水道利用加入金	0	0	0	0	0	0
施設提供対価料	5,151,561	0	0	5,151,561	0	0
他会計負担金	1,905,200	0	0	1,905,200	0	0
手 数 料	3,978,233	0	0	3,978,233	0	0
計	225,887,044	3,800	66,900	223,213,964	391,690	2,218,290

14. 当年度調定及び収納状況

(1) 月別

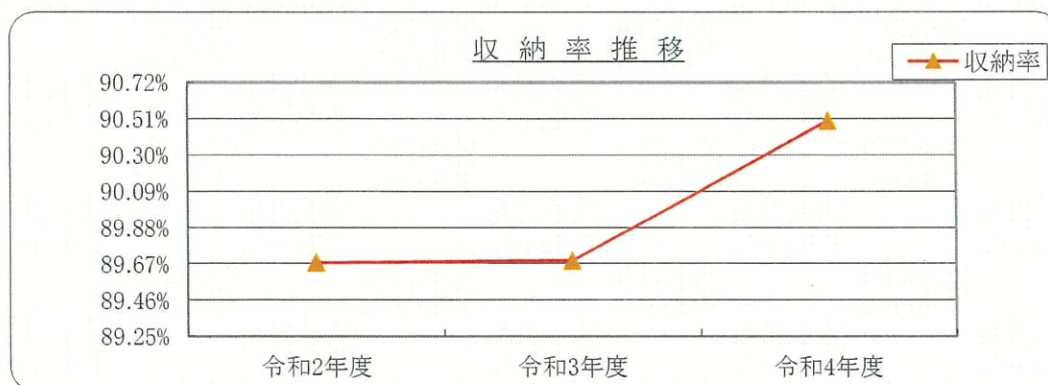
(単位:円)

月別 \ 区分	調定件数	調定額	収入済額	未収入額	収納率
令和4年4月	14,824件	159,132,160	159,081,720	50,440	99.97%
5月	17,665件	185,484,280	185,450,310	33,970	99.98%
6月	13,878件	159,236,720	159,199,160	37,560	99.98%
7月	16,868件	178,057,440	177,899,550	157,890	99.91%
8月	13,841件	166,587,920	166,533,750	54,170	99.97%
9月	16,889件	182,477,140	182,383,090	94,050	99.95%
10月	14,740件	166,703,810	166,475,370	228,440	99.86%
11月	17,773件	187,066,590	186,453,150	613,440	99.67%
12月	14,787件	169,389,930	167,359,300	2,030,630	98.80%
令和5年1月	17,779件	186,810,230	181,100,550	5,709,680	96.94%
2月	14,799件	167,665,840	154,298,760	13,367,080	92.03%
3月	17,937件	175,888,180	166,700	175,721,480	0.09%
合 計	191,780件	2,084,500,240	1,886,401,410	198,098,830	90.50%

(2) 年度別

(単位:円)

年度 \ 区分	調定件数	調定額	収入済額	未収入額	収納率
令和2年度	175,615件	1,914,475,260	1,716,792,090	197,683,170	89.67%
令和3年度	188,529件	2,060,433,220	1,847,908,770	212,524,450	89.69%
令和4年度	191,780件	2,084,500,240	1,886,401,410	198,098,830	90.50%



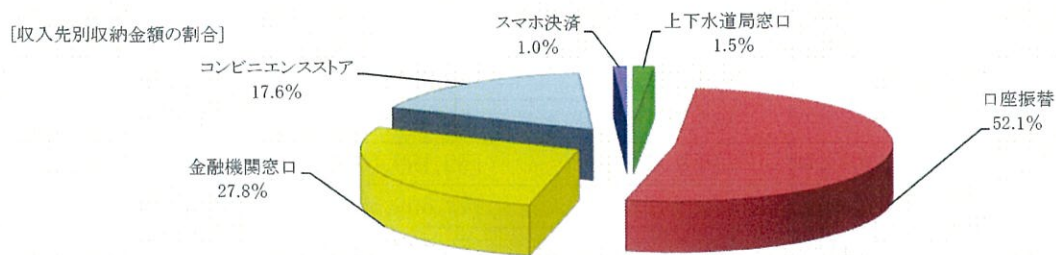
15. 収入先別収納状況

(1) 月別(過年度分含む)

(単位：件、円)

区分 月別	上下水道局窓口		口座振替		金融機関窓口		コンビニエンスストア		スマホ決済		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和4年4月	327	3,112,380	10,642	90,104,620	956	63,091,190	5,851	35,411,460	123	715,830	17,899	192,435,480
5月	326	2,215,154	8,716	85,505,580	828	24,940,130	4,732	28,198,970	121	696,830	14,723	141,556,664
6月	348	3,050,090	10,653	96,713,000	955	67,157,390	5,423	33,864,833	245	1,338,050	17,624	202,123,363
7月	306	2,488,930	8,206	84,623,050	716	43,350,050	4,684	28,558,283	216	1,361,760	14,128	160,382,073
8月	379	3,054,060	10,295	91,524,020	838	31,723,040	4,750	30,192,180	325	1,876,210	16,587	158,369,510
9月	315	2,704,010	8,210	87,970,560	713	65,675,600	3,922	23,697,624	246	1,387,500	13,406	181,435,294
10月	366	3,522,380	10,292	94,940,430	799	49,113,756	5,590	36,025,970	345	2,019,390	17,392	185,621,926
11月	294	2,388,940	8,706	88,031,770	778	28,391,140	4,450	26,836,910	387	2,305,620	14,615	147,954,380
12月	345	2,763,270	10,812	96,524,970	890	69,422,980	5,422	34,421,290	404	2,244,950	17,873	205,377,460
令和5年1月	320	2,652,090	8,750	88,686,370	766	47,838,720	4,644	28,856,690	348	1,989,910	14,828	170,023,780
2月	255	1,957,620	10,846	98,699,200	841	28,426,390	4,028	25,718,410	408	2,319,870	16,378	157,121,490
3月	304	2,567,590	8,710	89,276,490	799	64,671,330	5,768	36,829,340	494	2,834,210	16,075	196,178,960
計	3,885	32,476,514	114,838	1,092,600,060	9,879	583,801,716	59,264	368,611,960	3,662	21,090,130	191,528	2,098,580,380

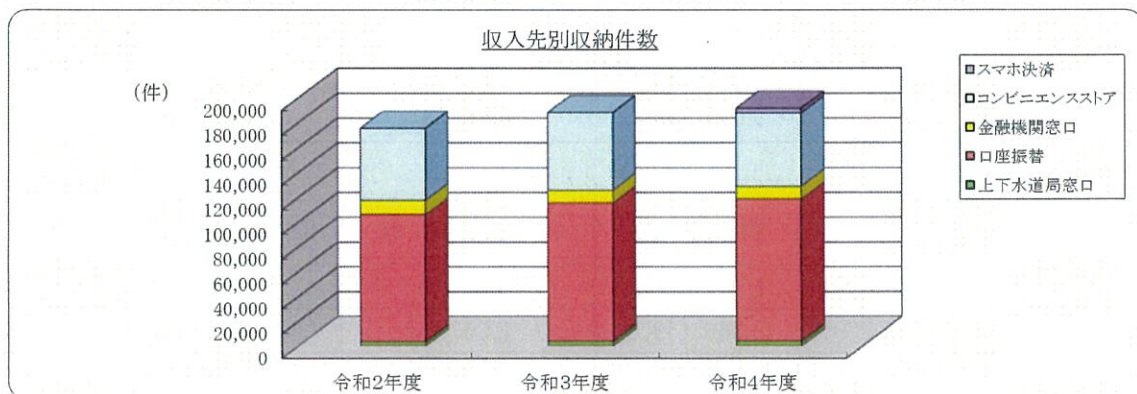
※ 手数料・・・口座振替 1件あたり10円×消費税、コンビニ支払 1件あたり52円×消費税



(2) 年度別

(単位：件、円)

区分 年度	上下水道局窓口		口座振替		金融機関窓口		コンビニエンスストア		スマホ決済		計	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
令和2年度	3,291	28,213,830	102,847	1,006,695,650	11,114	522,547,930	58,204	359,943,660			175,456	1,917,401,070
令和3年度	3,657	31,289,070	111,865	1,093,134,910	9,900	526,806,510	62,743	393,737,460			188,165	2,044,967,950
令和4年度	3,885	32,476,514	114,838	1,092,600,060	9,879	583,801,716	59,264	368,611,960	3,662	21,090,130	191,528	2,098,580,380

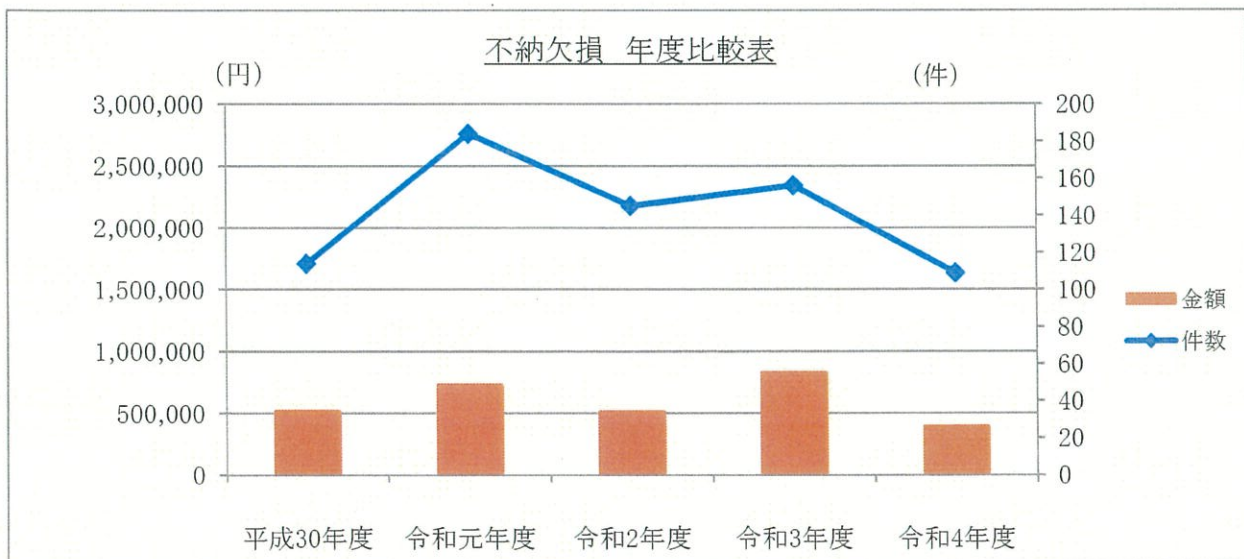


16. 滞納整理状況

撤去月	整理人員 (人)	整理日数 (日)	バルブ 閉栓 (件)	バルブ 開栓 (件)	撤去 件数 (件)	開栓 (再開) (件)	合計 (件)
令和4年 4月	4	4	0	0	30	21	51
5月	5	4	0	0	38	29	67
6月	4	2	0	0	36	25	61
7月	2	2	0	0	27	17	44
8月	5	5	0	0	45	33	78
9月	4	4	36	25	10	4	75
10月	4	5	35	31	8	5	79
11月	5	4	28	21	14	7	70
12月	4	4	42	37	4	0	83
令和5年 1月	4	6	23	18	22	17	80
2月	4	5	34	27	13	4	78
3月	4	3	26	14	18	5	63
合計	49	48	224	173	265	167	829
平均	4	4	19	14	22	14	69

17. 不納欠損金額

年度区分	件数	不納欠損金額	備考
平成28年度	15件	60,620円	死亡・所在不明による。
平成29年度	94件	331,070円	死亡・所在不明・会社倒産等による。
計	109件	391,690円	



18. 預り金収支明細書

(1) 保証金

(単位: 件・円)

区分 月別	契 約 保 証 金				そ の 他 保 証 金			
	収 入		支 出		収 入		支 出	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
前年度 繰越額	2	1,053,800			6	600,000		
令和4年4月	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	1	800,800	0	0	0	0
6月	1	363,000	0	0	0	0	0	0
7月	1	924,000	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	0	0	0
9月	0	0	2	616,000	0	0	0	0
10月	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	2	675,290	0	0	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0
令和5年1月	1	777,700	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	7	3,793,790	3	1,416,800	6	600,000	0	0
翌年度 繰越額			4	2,376,990			6	600,000

* 出納・収納取扱い金融機関による担保提供額

(2) 預り金

区分 月別	下水道料金預り金				その他預り金	
	収入		支出		収入	支出
	件数	金額	件数	金額	金額	金額
前年度繰越額	1,592	2,722,380			288,363	
令和4年4月	15,803	88,328,051	828	2,722,380	972,041	1,041,744
5月	12,245	61,193,260	15,803	88,328,051	1,017,734	977,279
6月	15,542	92,083,851	12,249	61,209,080	2,595,648	2,479,063
7月	12,458	74,582,575	15,542	92,070,231	1,002,231	1,149,248
8月	15,398	85,031,805	12,468	74,608,265	1,003,221	1,001,163
9月	11,937	73,018,364	15,396	85,017,765	994,278	991,753
10月	16,177	86,891,584	11,942	73,041,154	993,919	990,908
11月	12,363	63,425,040	16,184	86,943,234	1,021,943	1,033,895
12月	15,910	94,709,078	12,362	63,336,750	2,189,506	2,178,499
令和5年1月	12,381	74,781,926	15,910	94,709,078	1,017,917	1,026,158
2月	14,590	81,567,945	12,383	74,793,066	1,013,680	1,009,647
3月	13,478	76,663,507	26,682	153,716,872	1,021,867	1,017,957
合計	169,874	954,999,366	167,749	950,495,926	15,132,348	14,897,314
翌年度繰越額			2,125	4,503,440		235,034

区分 月別	還付未済金			
	収入		支出	
	件数	金額	件数	金額
前年度繰越額	10	80,750		
令和4年4月	0	0	3	12,120
5月	0	0	2	12,870
6月	5	38,620	3	30,770
7月	2	6,560	5	41,350
8月	12	56,140	9	35,520
9月	5	112,360	9	136,160
10月	6	87,390	1	3,280
11月	13	188,490	12	119,920
12月	0	0	6	152,680
令和5年1月	0	0	0	0
2月	5	21,230	3	13,220
3月	11	123,270	13	131,280
合計	69	714,810	66	689,170
翌年度繰越額			3	25,640

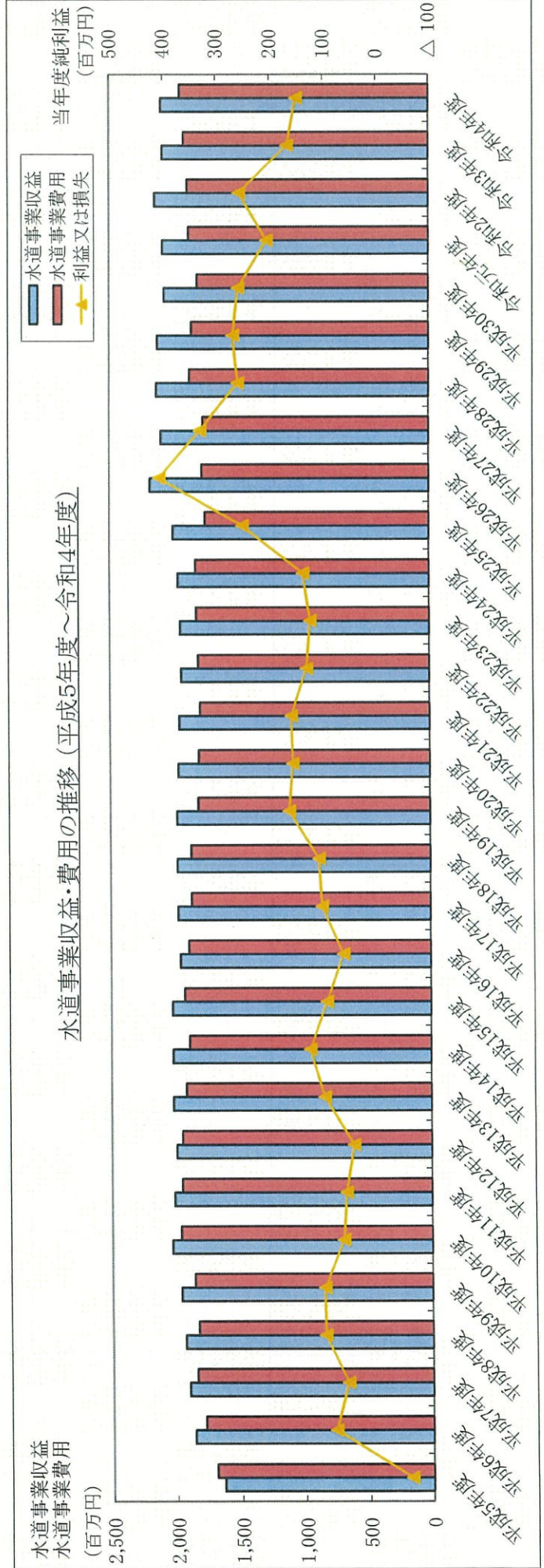
第7章 財 務

1. 水道事業収益・費用の推移
2. 損益計算書比較
3. 貸借対照表比較
4. 固定資産明細書
5. 企業債明細書
6. 費用構成表
7. 経営分析

1. 水道事業収益・費用の推移

(税抜額：円)

	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度	平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度	平成14年度
水道事業収益	1,632,442,842	1,859,700,190	1,900,447,282	1,928,944,655	1,958,444,829	2,028,122,530	2,009,964,317	1,991,619,504	2,015,754,503	2,014,907,307
水道事業費用	1,691,517,492	1,776,697,494	1,840,709,204	1,826,949,928	1,855,595,092	1,961,248,874	1,948,818,485	1,944,929,578	1,914,439,180	1,887,013,289
利益又は損失	△ 59,074,650	83,002,696	59,738,078	101,994,727	102,849,737	66,873,656	61,145,832	46,689,926	101,315,323	127,894,018
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
水道事業収益	2,019,690,453	1,954,482,111	1,972,375,994	1,978,155,384	1,977,485,503	1,964,884,125	1,956,815,441	1,939,498,621	1,947,250,573	1,965,352,679
水道事業費用	1,923,524,369	1,889,587,813	1,867,365,143	1,867,997,500	1,812,144,888	1,806,482,268	1,795,869,275	1,808,037,468	1,822,440,285	1,827,267,511
利益又は損失	96,166,084	64,894,298	105,010,851	110,157,884	165,340,615	158,401,857	160,946,166	131,461,153	124,810,288	138,085,168
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
水道事業収益	2,002,375,064	2,182,990,122	2,096,278,521	2,132,295,317	2,124,633,763	2,069,767,513	2,083,037,206	2,143,347,368	2,082,759,071	2,095,116,180
水道事業費用	1,751,104,517	1,776,616,603	1,766,592,415	1,872,757,176	1,855,991,915	1,811,148,021	1,877,963,930	1,886,584,203	1,916,030,872	1,944,990,161
利益又は損失	251,270,547	406,373,519	329,686,106	259,538,141	268,641,848	258,619,492	205,073,276	256,763,165	166,728,199	150,126,019



2. 損益計算書比較

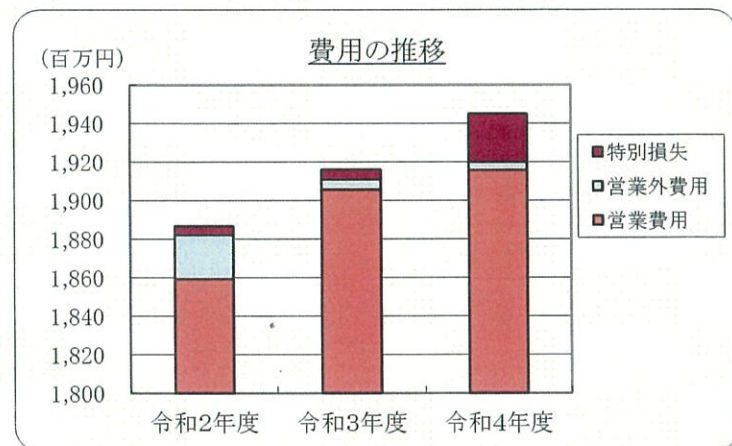
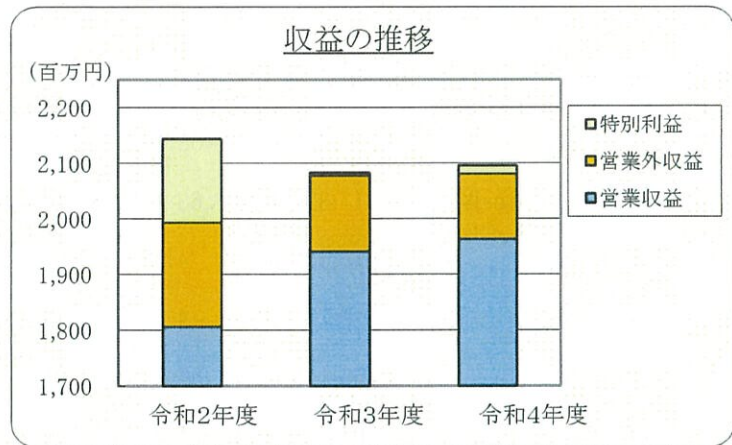
収益の部

科 目	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
収 益	2,095,116,180	100.00	2,082,759,071	100.00	2,143,347,368	100.00
営 業 収 益	1,963,388,653	93.71	1,941,180,995	93.20	1,806,281,266	84.28
給 水 収 益	1,914,797,373	91.39	1,891,700,509	90.83	1,758,492,163	82.05
そ の 他 営 業 収 益	48,591,280	2.32	49,480,486	2.37	47,789,103	2.23
営 業 外 収 益	117,178,911	5.60	136,018,451	6.53	186,517,509	8.70
受 取 利 息	2,446,427	0.12	1,761,994	0.09	5,906,942	0.28
雑 収 益	9,830,132	0.47	16,259,716	0.78	240,180	0.01
一 般 会 計 補 助 金	14,234,000	0.68	20,863,000	1.00	86,608,000	4.04
長 期 前 受 金 戻 入	90,668,352	4.33	97,133,741	4.66	93,762,387	4.37
特 別 利 益	14,548,616	0.69	5,559,625	0.27	150,548,593	7.02
過 年 度 損 益 修 正 益	14,548,616	0.69	5,559,625	0.27	3,688,593	0.17
投 資 有 価 証 券 売 却 益	0	0.00	0	0.00	146,860,000	6.85
そ の 他 特 別 利 益	0	0.00	0	0.00	0	0.00

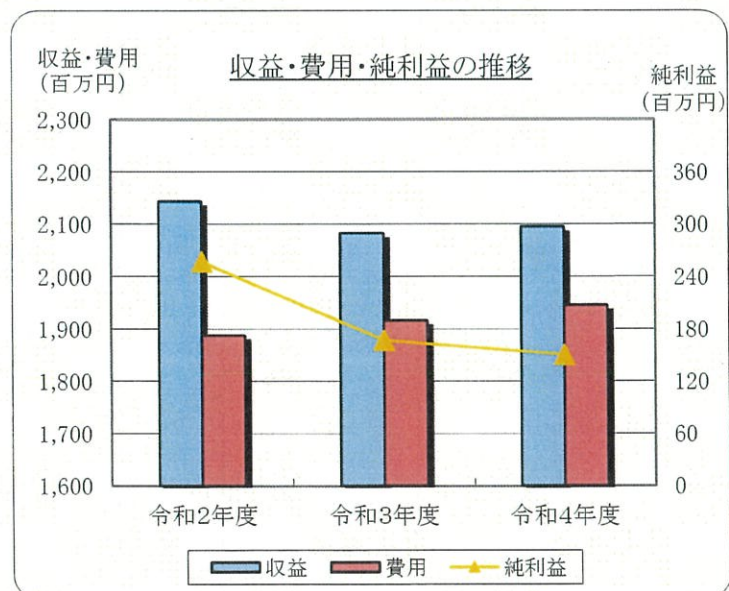
費用の部

科 目	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
費 用	1,944,990,161	100.00	1,916,030,872	100.00	1,886,584,203	100.00
営 業 費 用	1,915,724,373	98.49	1,905,633,869	99.46	1,859,116,498	98.54
受 水 費	1,110,758,672	57.11	1,109,489,668	57.91	1,120,112,603	59.37
給 配 水 費	231,514,059	11.90	224,262,873	11.70	215,677,741	11.43
業 務 費	140,428,834	7.22	141,449,084	7.38	91,249,500	4.84
総 係 費	156,847,389	8.06	156,285,058	8.16	172,658,795	9.15
減 価 償 却 費	273,088,698	14.04	257,632,493	13.45	254,305,757	13.48
資 産 減 耗 費	3,086,721	0.16	16,514,693	0.86	5,112,102	0.27
営 業 外 費 用	4,241,736	0.22	5,138,168	0.27	22,871,192	1.21
支 払 利 息	3,738,290	0.19	4,437,296	0.23	5,114,516	0.27
雑 支 出	503,446	0.03	700,872	0.04	17,756,676	0.94
特 別 損 失	25,024,052	1.29	5,258,835	0.27	4,596,513	0.25
固 定 資 産 売 却 損	2,496,249	0.13	5,168,402	0.27	4,470,439	0.24
過 年 度 損 益 修 正 損	22,527,803	1.16	90,433	0.00	126,074	0.01
当年度純利益	150,126,019		166,728,199		256,763,165	

す う 勢 比 率		
令和4年度 (%)	令和3年度 (%)	令和2年度 (%)
97.75	97.17	100.00
108.70	107.47	100.00
108.89	107.58	100.00
101.68	103.54	100.00
62.82	72.93	100.00
41.42	29.83	100.00
4,092.82	6,769.80	100.00
16.43	24.09	100.00
96.70	103.60	100.00
9.66	3.69	100.00
394.42	150.72	100.00
—	—	—
—	—	—



す う 勢 比 率		
令和4年度 (%)	令和3年度 (%)	令和2年度 (%)
103.10	101.56	100.00
103.04	102.50	100.00
99.16	99.05	100.00
107.34	103.98	100.00
153.90	155.01	100.00
90.84	90.52	100.00
107.39	101.31	100.00
60.38	323.05	100.00
18.55	22.47	100.00
73.09	86.76	100.00
2.84	3.95	100.00
544.41	114.41	100.00
55.84	115.61	100.00
17,868.71	71.73	100.00
58.47	64.93	100.00

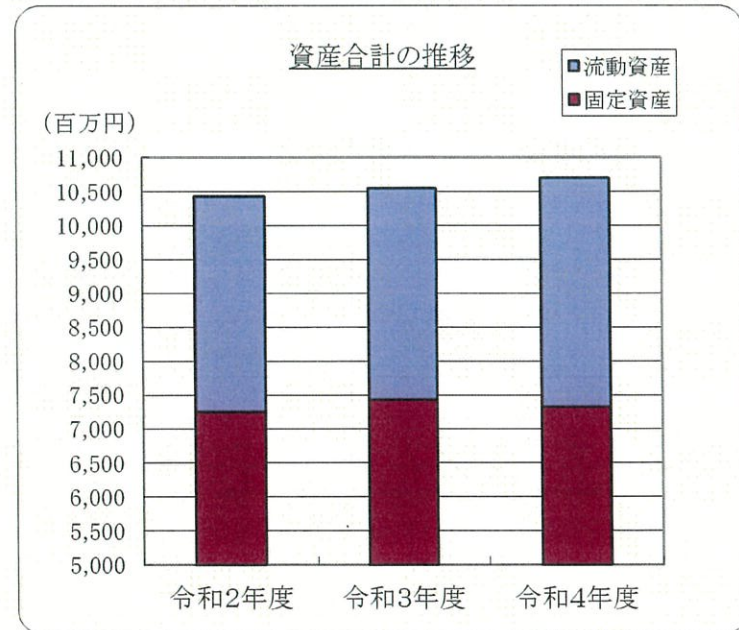
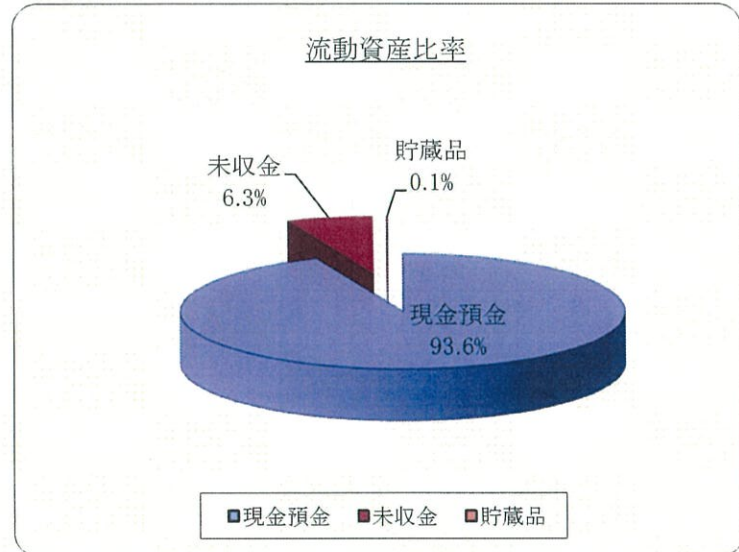
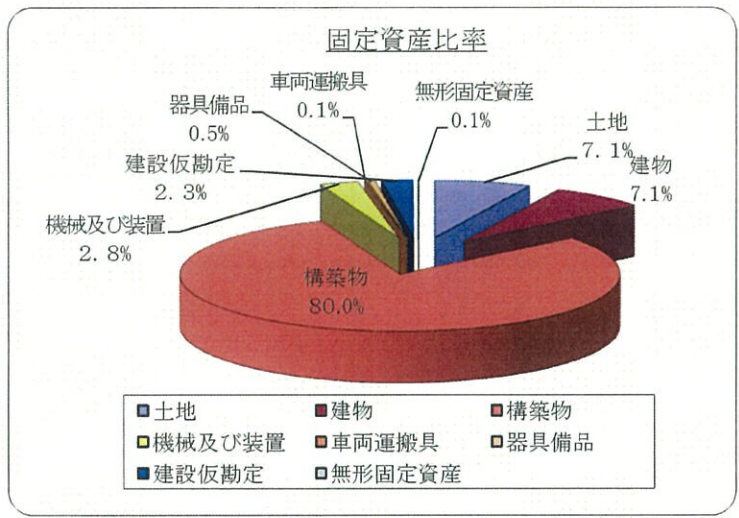


3. 貸借対照表比較

(1) 借方

科 目	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
1 固 定 資 産	7,320,781,215	68.46	7,425,938,473	70.44	7,246,869,580	69.52
(1)有形固定資産	7,317,325,415	68.42	7,326,134,906	69.48	6,967,050,656	66.83
イ土地	516,627,969	4.83	516,627,969	4.90	516,627,969	4.96
ロ建物	519,779,983	4.86	536,796,878	5.09	107,298,370	1.03
ハ構築物	5,855,145,321	54.76	5,864,057,288	55.62	5,815,293,863	55.78
ニ機械及び装置	208,429,609	1.95	221,602,001	2.10	145,766,212	1.40
ホ車両運搬具	11,042,516	0.10	13,751,377	0.13	16,571,726	0.16
ヘ器具備品	37,995,517	0.35	39,121,393	0.37	19,191,368	0.18
ト建設仮勘定	168,304,500	1.57	134,178,000	1.27	346,301,148	3.32
(2)無形固定資産	3,455,800	0.04	683,800	0.02	815,800	0.02
イ電話加入権	375,800	0.01	375,800	0.01	375,800	0.01
ロソフトウェア	3,080,000	0.03	308,000	0.01	440,000	0.01
(3)投資	0	0.00	99,119,767	0.94	279,003,124	2.67
イ投資有価証券	0	0.00	99,119,767	0.94	99,119,767	0.95
ロその他投資	0	0.00	0	0.00	179,883,357	1.72
2 流 動 資 産	3,372,261,483	31.54	3,116,990,370	29.56	3,177,680,422	30.48
(1)現金預金	3,157,603,236	29.53	2,864,601,456	27.17	2,940,108,693	28.20
(2)未収金	211,551,461	1.98	247,756,974	2.35	232,324,874	2.23
イ営業未収金	208,892,324	1.95	225,887,044	2.14	211,485,536	2.03
ロ営業外未収金	3,102,750	0.03	22,539,676	0.21	10,002,200	0.09
ハその他未収金	134,015	0.00	121,536	0.00	11,480,598	0.11
ニ貸倒引当金	△ 577,628		△ 791,282		△ 643,460	
(3)貯蔵品	3,106,786	0.03	4,631,940	0.04	5,246,855	0.05
イ材料	0	0.00	0	0.00	0	0.00
ロ量水器	3,106,786	0.03	4,631,940	0.04	5,246,855	0.05
資 産 合 計	10,693,042,698	100.00	10,542,928,843	100.00	10,424,550,002	100.00

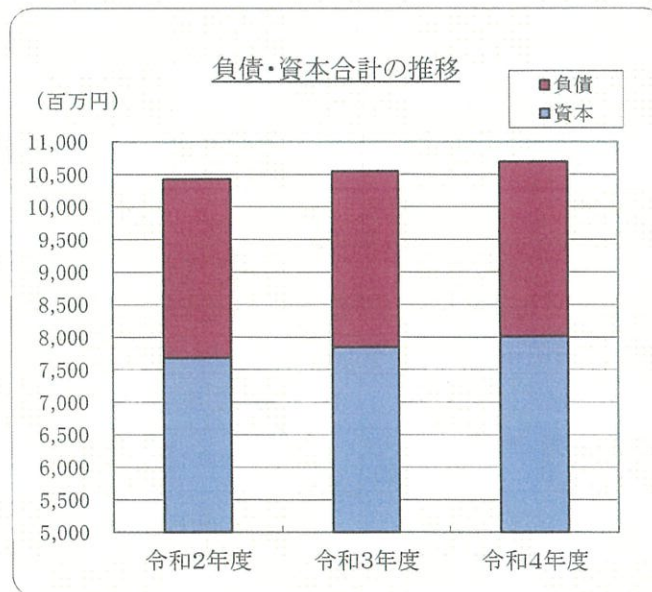
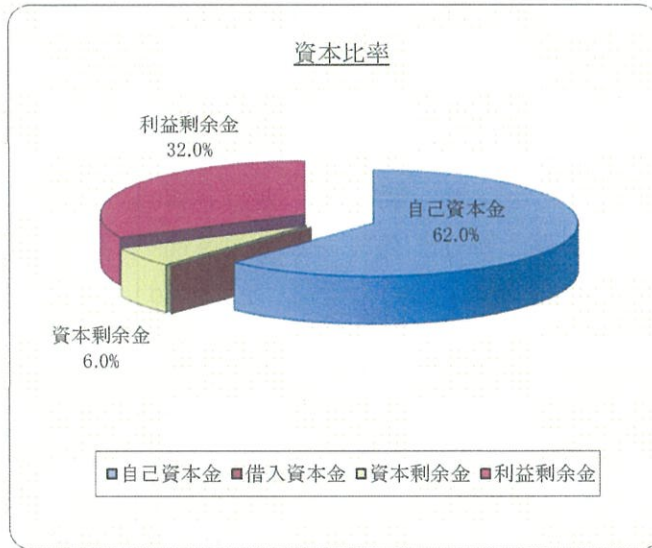
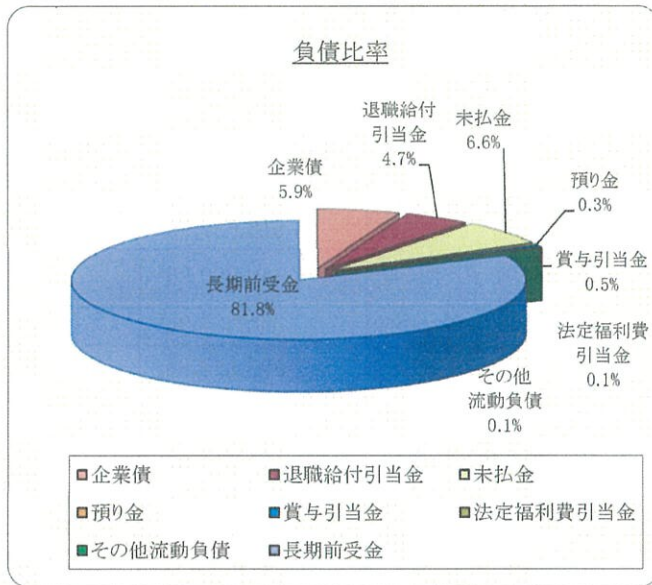
す う 勢 比 較		
令和4年度 (%)	令和3年度 (%)	令和2年度 (%)
101.02	102.47	100.00
105.03	105.15	100.00
100.00	100.00	100.00
484.42	500.28	100.00
100.69	100.84	100.00
142.99	152.03	100.00
66.63	82.98	100.00
197.98	203.85	100.00
48.60	38.75	100.00
423.61	83.82	100.00
100.00	100.00	100.00
700.00	70.00	100.00
0.00	35.53	100.00
0.00	100.00	100.00
0.00	0.00	100.00
106.12	98.09	100.00
107.40	97.43	100.00
91.06	106.64	100.00
98.77	106.81	100.00
31.02	225.35	100.00
1.17	1.06	100.00
89.77	122.97	100.00
59.21	88.28	100.00
—	—	—
59.21	88.28	100.00
102.58	101.14	100.00



(2) 貸方

年 度	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		令 和 2 年 度	
	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)	金 額 (円)	構 成 比 (%)
3 固 定 負 債	262,937,969	2.46	291,284,698	2.76	303,634,363	2.91
(1) 企 業 債	135,546,730	1.27	159,614,751	1.51	186,589,807	1.79
(2) 引 当 金	127,391,239	1.19	131,669,947	1.25	117,044,556	1.12
イ 退 職 給 付 引 当 金	127,391,239	1.19	131,669,947	1.25	117,044,556	1.12
4 流 動 負 債	226,417,298	2.12	191,183,214	1.81	248,271,175	2.38
(1) 企 業 債	24,068,021	0.22	26,975,056	0.26	26,276,050	0.25
(2) 未 払 金	176,999,173	1.66	142,106,865	1.34	198,984,564	1.90
イ 営 業 未 払 金	154,770,583	1.45	140,425,815	1.33	152,850,112	1.46
ロ 営 業 外 未 払 金	3,940,900	0.04	0	0.00	0	0.00
ハ その他 未 払 金	18,287,690	0.17	1,681,050	0.01	46,134,452	0.44
(3) 預 り 金	7,715,464	0.07	4,664,543	0.04	5,108,481	0.05
イ 預 り 保 証 金	2,976,990	0.03	1,653,800	0.02	798,000	0.01
ロ その他 預 り 金	4,738,474	0.04	3,010,743	0.02	4,310,481	0.04
(4) 引 当 金	17,609,000	0.16	17,356,000	0.16	17,872,000	0.17
イ 賞 与 引 当 金	14,651,000	0.13	14,467,000	0.13	14,868,000	0.14
ロ 法 定 福 利 費 引 当 金	2,958,000	0.03	2,889,000	0.03	3,004,000	0.03
(5) その他 流 動 負 債	25,640	0.01	80,750	0.01	30,080	0.01
イ 還 付 金 預 り 金	25,640	0.01	80,750	0.01	30,080	0.01
5 繰 延 収 益	2,194,968,555	20.52	2,214,738,074	21.01	2,193,649,806	21.05
(1) 長 期 前 受 金	2,194,968,555	20.52	2,214,738,074	21.01	2,193,649,806	21.05
負 債 合 計	2,684,323,822	25.10	2,697,205,986	25.58	2,745,555,344	26.34
6 資 本 金	4,964,349,572	46.43	4,925,203,522	46.71	4,899,604,692	47.00
(1) 自 己 資 本 金	4,964,349,572	46.43	4,925,203,522	46.71	4,899,604,692	47.00
イ 固 有 資 本 金	65,497,423	0.61	65,497,423	0.62	65,497,423	0.63
ロ 繰 入 資 本 金	233,519,711	2.19	220,649,711	2.09	220,649,711	2.12
ハ 組 入 資 本 金	4,665,332,438	43.63	4,639,056,388	44.00	4,613,457,558	44.25
7 剰 余 金	3,044,369,304	28.47	2,920,519,335	27.71	2,779,389,966	26.66
(1) 資 本 剰 余 金	478,301,048	4.47	478,301,048	4.54	478,301,048	4.59
イ 補 助 金	463,080,728	4.33	463,080,728	4.39	463,080,728	4.44
ロ 寄 付 金	2,851,750	0.02	2,851,750	0.03	2,851,750	0.03
ハ 受 贈 財 産 評 価 額	11,732,790	0.11	11,732,790	0.11	11,732,790	0.11
ニ 工 事 負 担 金	635,780	0.01	635,780	0.01	635,780	0.01
(2) 利 益 剰 余 金	2,566,068,256	24.00	2,442,218,287	23.17	2,301,088,918	22.07
イ 減 債 積 立 金	137,233,940	1.28	164,208,996	1.56	190,485,046	1.83
ロ 建 設 改 良 積 立 金	2,250,935,000	21.05	2,084,935,000	19.78	1,827,935,000	17.53
ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	177,899,316	1.67	193,074,291	1.83	282,668,872	2.71
資 本 合 計	8,008,718,876	74.90	7,845,722,857	74.42	7,678,994,658	73.66
負 債 資 本 合 計	10,693,042,698	100.00	10,542,928,843	100.00	10,424,550,002	100.00

す う 勢 比 較		
令和4年度 (%)	令和3年度 (%)	令和2年度 (%)
86.60	95.93	100.00
72.64	85.54	100.00
108.84	112.50	100.00
108.84	112.50	100.00
91.20	77.01	100.00
91.60	102.66	100.00
88.95	71.42	100.00
101.26	91.87	100.00
—	—	—
39.64	3.64	100.00
151.03	91.31	100.00
373.06	207.24	100.00
109.93	69.85	100.00
98.53	97.11	100.00
98.54	97.30	100.00
98.47	96.17	100.00
85.24	268.45	100.00
85.24	268.45	100.00
100.06	100.96	100.00
100.06	100.96	100.00
97.77	98.24	100.00
101.32	100.52	100.00
101.32	100.52	100.00
100.00	100.00	100.00
105.83	100.00	100.00
101.12	100.55	100.00
109.53	105.08	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
100.00	100.00	100.00
111.52	106.13	100.00
72.04	86.21	100.00
123.14	114.06	100.00
62.94	68.30	100.00
104.29	102.17	100.00
102.58	101.14	100.00



4. 固定資産明細書

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初 の現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高
土地	516,627,969	0	0	516,627,969
事務所用地	150,000,000	0	0	150,000,000
施設用地	366,627,969	0	0	366,627,969
建物	725,651,552	0	0	725,651,552
事務所建物	676,736,337	0	0	676,736,337
施設用建物	39,551,071	0	0	39,551,071
その他建物	9,364,144	0	0	9,364,144
構築物	11,096,562,585	248,111,046	126,175,478	11,218,498,153
配水設備	10,953,162,986	234,344,049	126,175,478	11,061,331,557
配水設備(受贈)	126,628,966	821,239	0	127,450,205
その他構築物	16,770,633	12,945,758	0	29,716,391
機械及び装置	616,841,657	8,102,769	6,681,019	618,263,407
電気設備	524,739,366	0	0	524,739,366
量水器設備	65,218,608	8,102,769	6,681,019	66,640,358
量水器設備(受贈)	1,575,440	0	0	1,575,440
ポンプ設備	25,308,243	0	0	25,308,243
車両運搬具	30,030,337	0	0	30,030,337
器具備品	53,673,125	2,733,560	0	56,406,685
建設仮勘定	134,178,000	281,416,307	247,289,807	168,304,500
計	13,173,565,225	540,363,682	380,146,304	13,333,782,603

(2) 無形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
電話加入権	375,800	0	0
ソフトウェア	308,000	2,860,000	0
計	683,800	2,860,000	0

(3) 投資明細書

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額
利付国債(20年) 第60回	99,119,767	0	99,119,767
計	99,119,767	0	99,119,767

(税抜額:円)

減 価 償 却 累 計 額			年度末償却未済高	備 考
当年度増加額	当年度減少額	累 計		
0	0	0	516,627,969	
0	0	0	150,000,000	
0	0	0	366,627,969	
17,016,895	0	205,871,569	519,779,983	
15,970,639	0	182,720,224	494,016,113	
818,707	0	22,923,796	16,627,275	
227,549	0	227,549	9,136,595	
231,480,854	100,633,319	5,363,352,832	5,855,145,321	
227,206,277	100,633,319	5,288,616,338	5,772,715,219	
3,761,396	0	68,065,141	59,385,064	
513,181	0	6,671,353	23,045,038	
17,934,652	3,340,510	409,833,798	208,429,609	
13,426,472	0	364,541,038	160,198,328	
4,508,180	3,340,510	21,249,930	45,390,428	
0	0	0	1,575,440	
0	0	24,042,830	1,265,413	
2,708,861	0	18,987,821	11,042,516	
3,859,436	0	18,411,168	37,995,517	
0	0	0	168,304,500	
273,000,698	103,973,829	6,016,457,188	7,317,325,415	

(税抜額:円)

当年度減価償却高	年度末現在高	備 考
0	375,800	
88,000	3,080,000	
88,000	3,455,800	

(税抜額:円)

年度末現在高	備 考
0	
0	

(4) 有形固定資産一覧表

(イ) 土地及び配水池



長田配水池 (35,607,941円)

所在地 : 中城村字南上原403-3
 竣工年月日 : 昭和52年2月18日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 1,500 \text{ m}^3$
 配水地域 : 我如古一部・志真志一部
 長田一部・愛知一部
 敷地面積 : 972 m^2 (28,364,769円)



大山配水池 (26,480,813円)

所在地 : 宜野湾市大山二丁目2749-2
 竣工年月日 : 昭和52年12月29日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 1,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 大山一部・真志喜一部
 大謝名一部・嘉数一部
 敷地面積 : 553 m^2 (9,367,000円)



野嵩配水池 (67,163,441円)

所在地 : 宜野湾市野嵩三丁目1445番1号
 竣工年月日 : 昭和54年3月20日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 3,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 野嵩1区一部・野嵩2・3区・新城
 普天間1・2・3区・喜友名一部
 敷地面積 : 721 m^2 (16,462,173円)



喜友名配水池 (161,780,456円)

所在地 : 宜野湾市喜友名一丁目541番3号
 竣工年月日 : 昭和60年3月29日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 3,500 \text{ m}^3$
 配水地域 : 喜友名一部・伊佐・大山一部
 真志喜一部・宇地泊一部
 敷地面積 : $1,379 \text{ m}^2$ (67,103,327円)



長田第2配水池 (379,823,715円)

所在地 : 宜野湾市長田四丁目119番4号
 竣工年月日 : 平成13年9月20日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 4,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 嘉数・真栄原・宜野湾・
 我如古一部・大謝名一部
 敷地面積 : $1,663 \text{ m}^2$ (231,489,600円)



大山第2配水池 (188,361,525円)

所在地 : 宜野湾市大山二丁目2750-2
 竣工年月日 : 平成14年12月24日
 構造 : プレストレストコンクリート
 容量 : $V = 1,000 \text{ m}^3$
 配水地域 : 大山一部・真志喜一部
 大謝名一部・嘉数一部
 敷地面積 : 273 m^2 (13,841,100円)

(ロ) 建物



長田ポンプ場 (39,551,071円)

所在地 : 中城村字南上原403-2
竣工年月日 : 平成7年3月17日
構造 : RC構造
(地下1階ポンプ室・地上1階電気計装室)
※ 揚水ポンプ2台 : 長田配水池への揚水
※ 加圧ポンプ2台 : 志真志二丁目一部地域への配水
面積 : 121.8 m²



上下水道局庁舎 (676,736,337円)

所在地 : 宜野湾市野嵩730番地
竣工年月日 : 昭和60年11月12日
構造 : RC構造 2階建
延べ面積 : 1,742.97 m²
敷地面積 : 1,537.65 m²



長田第2配水池場内防災倉庫 (9,364,144円)

所在地 : 宜野湾市長田四丁目5番地
竣工年月日 : 令和4年3月28日
構造 : 軽量鉄骨プレース造
延べ面積 : 59.5 m²

(ハ) 車 両

番号	車 両 番 号	車 種	取 得 年 月 日	取 得 金 額 (税 抜)	備 考
1	沖縄100せ4-50	トヨタハイエース (ロングバン)	平成22年8月19日	¥ 3,600,716	水道施設課(1号車)
2	沖縄501た7-40	ニッサンウイングロード (ステーションワゴン)	平成21年6月30日	¥ 1,279,000	包括業務委託受注者へ貸与
3	沖縄480ち 98-57	ダイハツハイゼット (軽トラック)	平成30年7月17日	¥ 1,099,502	水道施設課(4号車)
4	沖縄300ふ1-10	ニッサンエクストレイル (SUV)	平成26年8月15日	¥ 2,080,000	水道施設課(5号車)
5	沖縄480け76-46	ダイハツハイゼット (軽貨物)	平成23年8月12日	¥ 942,910	水道施設課(3号車)
6	沖縄580み70-24	ダイハツミラ (軽乗用)	平成24年7月30日	¥ 978,197	総務企画課(7号車)
7	沖縄480け76-47	ダイハツハイゼット (軽貨物)	平成23年8月12日	¥ 942,910	業務サービス課(8号車)
8	沖縄581す58-72	ダイハツミライース (軽乗用)	平成27年9月9日	¥ 734,037	包括業務委託受注者へ貸与
9	沖縄580ね96-15	ダイハツエッセ (軽乗用)	平成22年9月15日	¥ 825,757	包括業務委託受注者へ貸与
10	沖縄480こ88-06	ダイハツハイゼット (軽貨物)	平成24年8月31日	¥ 1,071,586	水道施設課(2号車)
11	沖縄300ま42-60	マツダビアンテ (ミニバン)	平成29年1月26日	¥ 2,079,930	総務企画課(12号車)
12	沖縄800せ21-19	いすゞエルフワイド (給水車)	令和3年3月29日	¥ 14,395,792	水道施設課

車両一体型給水タンク車 <右写真>

・最大積載容量 3,000ℓ

・能力

エンジンと電気で動くポンプが1機ずつ搭載されており、毎分200ℓの圧送給水や高さ30メートルの高所まで水を送ることが可能。



5. 企業債明細書

(1) 財政融資資金

(単位:円)

種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還残高	利率 (%)	償 還 終 期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
第40回上水道事業債	平成7年3月27日	50,000,000	2,999,598	43,570,858	6,429,142	4.65	令和7年3月1日	
第43回上水道事業債	平成8年3月14日	30,000,000	1,550,136	25,048,012	4,951,988	3.15	令和8年3月1日	
第47回上水道事業債	平成13年10月30日	154,800,000	6,570,794	93,338,900	61,461,100	2.00	令和13年9月25日	
第49回上水道事業債	平成15年1月31日	67,300,000	2,778,316	38,728,117	28,571,883	1.50	令和14年9月25日	
小 計	4件	302,100,000	13,898,844	200,685,887	101,414,113			

(2) 地方公共団体金融機構

(単位:円)

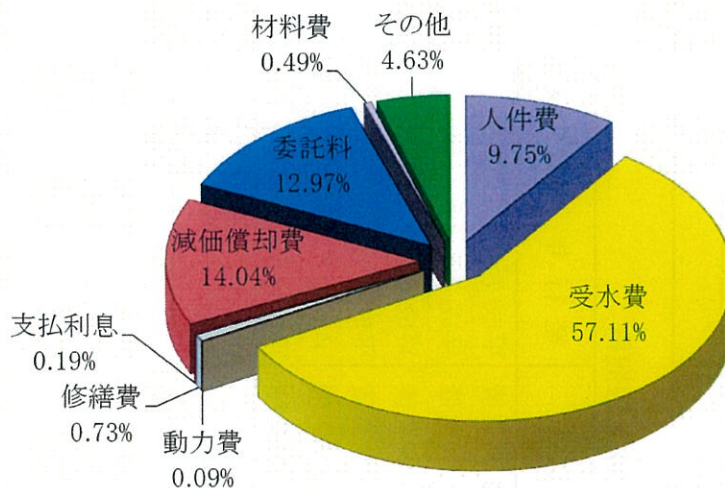
種 類	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還残高	利率 (%)	償 還 終 期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
第41回上水道事業債	平成7年3月27日	30,600,000	2,115,919	30,600,000	0	4.70	令和5年3月20日	
第42回上水道事業債	平成7年3月27日	19,400,000	1,347,364	19,400,000	0	4.75	令和5年3月20日	
第44回上水道事業債	平成8年3月22日	5,000,000	293,338	4,697,051	302,949	3.25	令和6年3月20日	
第45回上水道事業債	平成8年3月22日	15,000,000	876,295	14,095,439	904,561	3.20	令和6年3月20日	
第46回上水道事業債	平成13年3月29日	125,200,000	5,874,649	87,850,755	37,349,245	1.65	令和11年3月20日	
第48回上水道事業債	平成14年3月28日	54,700,000	2,568,647	35,056,117	19,643,883	2.20	令和12年3月20日	
小 計	6件	249,900,000	13,076,212	191,699,362	58,200,638			

合 計	10件	552,000,000	26,975,056	392,385,249	159,614,751			
-----	-----	-------------	------------	-------------	-------------	--	--	--

6. 費用構成表

区 分	令和4年度		令和3年度		令和2年度		すう勢比率(%)			
	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	金額(円)	比率(%)	R4年度	R3年度	R2年度	
人 件 費	基本給	82,501,039	4.24	81,013,568	4.23	94,772,831	5.02	87.05	85.48	100.00
	手当等	45,898,157	2.36	46,043,369	2.40	52,719,572	2.79	87.06	87.34	100.00
	法定福利費	30,843,119	1.59	30,571,102	1.60	37,671,305	2.00	81.87	81.15	100.00
	退職給付費	20,978,594	1.08	16,412,704	0.86	13,667,911	0.73	153.49	120.08	100.00
	報酬	9,394,156	0.48	10,043,809	0.52	25,999,115	1.38	36.13	38.63	100.00
	計	189,615,065	9.75	184,084,552	9.61	224,830,734	11.92	84.34	81.88	100.00
受水費	1,110,758,672	57.11	1,109,489,668	57.91	1,120,112,603	59.37	99.16	99.05	100.00	
動力費	1,776,000	0.09	1,776,000	0.09	1,551,681	0.08	114.46	114.46	100.00	
修繕費	14,173,276	0.73	8,713,142	0.45	18,512,660	0.98	76.56	47.07	100.00	
支払利息	3,738,290	0.19	4,437,296	0.23	5,114,516	0.27	73.09	86.76	100.00	
減価償却費	273,088,698	14.04	257,632,493	13.45	254,305,757	13.48	107.39	101.31	100.00	
委託料	252,243,103	12.97	260,194,630	13.58	191,913,706	10.17	131.44	135.58	100.00	
材料費	9,504,484	0.49	6,720,295	0.35	2,436,211	0.13	390.13	275.85	100.00	
その他	90,092,573	4.63	82,982,796	4.33	67,806,335	3.60	132.87	122.38	100.00	
計	1,944,990,161	100.00	1,916,030,872	100.00	1,886,584,203	100.00	103.10	101.56	100.00	

※令和3年度より宜野湾市上下水道事業包括業務委託にて行っているものは、委託先からの報告等に基づいて、各費目へ計上している。



7. 経営分析

項 目	算 式	令 和 4 年 度	
総収益対総費用比率(%)	$\frac{\text{総 収 益}}{\text{総 費 用}} \times 100$	$\frac{2,095,116,180}{1,944,990,161} \times 100$	107.72
営業収益対営業費用比率(%)	$\frac{\text{営 業 収 益}}{\text{営 業 費 用}} \times 100$	$\frac{1,963,388,653}{1,915,724,373} \times 100$	102.49
経営資本営業利益率(%)	$\frac{\text{営 業 利 益}}{\text{平 均 経 営 資 本}} \times 100$	$\frac{47,664,280}{10,417,184,637} \times 100$	0.46
供 給 単 価(円/m ³)	$\frac{\text{給 水 収 益}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{1,914,797,373}{10,443,879}$	183.34
給 水 原 価(円/m ³)	$\frac{\text{経常費用}-\text{受託工事費}-\text{長期前受金戻入}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{1,829,297,757}{10,443,879}$	175.16
職員1人当たりの 給 水 量(m ³ /人)	$\frac{\text{有 収 水 量}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{10,443,879}{27}$	386,810
職員1人当たりの 営 業 収 益(円/人)	$\frac{\text{営 業 収 益}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{1,963,388,653}{27}$	72,718,098
職員1人当たりの 給 水 人 口(人)	$\frac{\text{給 水 人 口}}{\text{損益勘定所属職員数}}$	$\frac{99,757}{27}$	3,695
流 動 比 率(%)	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{3,372,261,483}{226,417,298} \times 100$	1489.40
固 定 資 産 構 成 比 率(%)	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}} \times 100$	$\frac{7,320,781,215}{10,693,042,698} \times 100$	68.46
自 己 資 本 構 成 比 率(%)	$\frac{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{評価差額}+\text{繰延収益}}{\text{負債}+\text{資本合計}} \times 100$	$\frac{10,203,687,431}{10,693,042,698} \times 100$	95.42
固 定 資 産 対 長 期 資 本 比 率(%)	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{資本金}+\text{剰余金}+\text{固定負債}+\text{評価差額}+\text{繰延収益}} \times 100$	$\frac{7,320,781,215}{10,466,625,400} \times 100$	69.94
施 設 利 用 率(%)	$\frac{\text{一 日 平 均 配 水 量}}{\text{一 日 配 水 能 力}} \times 100$	$\frac{29,765}{36,200} \times 100$	82.22
負 荷 率(%)	$\frac{\text{一 日 平 均 配 水 量}}{\text{一 日 最 大 配 水 量}} \times 100$	$\frac{29,765}{32,300} \times 100$	92.15
最 大 稼 働 率(%)	$\frac{\text{一 日 最 大 配 水 量}}{\text{一 日 配 水 能 力}} \times 100$	$\frac{32,300}{36,200} \times 100$	89.23
有 収 率(%)	$\frac{\text{有 収 水 量}}{\text{総 配 水 量}} \times 100$	$\frac{10,443,879}{10,864,228} \times 100$	96.13
当 座 比 率(%)	$\frac{\text{現金預金}+(\text{未収金}-\text{貸倒引当金})}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{3,369,154,697}{226,417,298} \times 100$	1488.03
現 金 預 金 比 率(%)	$\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{流 動 負 債}} \times 100$	$\frac{3,157,603,236}{226,417,298} \times 100$	1394.59
資 本 費(円/m ³)	$\frac{\text{減価償却費}+\text{支払利息}+(\text{受水費} \times 0.6)-\text{長期前受金戻入}}{\text{有 収 水 量}}$	$\frac{852,613,839}{10,443,879}$	81.64
家庭用10m ³ 当たりの料金(1ヶ月)	基本料金(8m ³)+超過2m ³ =10m ³ 950+(180円×2m ³)=1,310 1,310×1.10=1,440(10円未満切捨)		(抜)1,310 (込)1,440
営業用20m ³ 当たりの料金(1ヶ月)	基本料金(10m ³)+超過10m ³ =20m ³ 1,700+(210円×10m ³)=3,800 3,800×1.10=4,180(10円未満切捨)		(抜)3,800 (込)4,180

(税抜額)

令和3年度	令和2年度	令和元年度	説 明
108.70	113.61	110.92	収益と費用の相対的な関連性を表す。 数値は、100%以上は益、100%以下は損、大きいほど良い。
101.87	97.16	105.29	業務活動能力率(営業費用が営業収益でどの程度賄われているか)を表し、数値は大きいほど良い。収益的収支が最終的に黒字であるためには、100%を一定程度上回っている必要がある。
0.35	△ 0.56	1.11	経済活動のための投下資本がどれだけの利益を上げたかを表すもので、数値が定期預金利率より大きいほど収益性が良いとされる。
181.31	167.24	186.98	1m ³ の水の販売価格。有収水量1m ³ 当りの平均料金を表す。 給水原価を上回るのが良い。
173.83	170.06	172.55	1m ³ の水の生産価格。有収水量1m ³ 当りの平均費用を表す。 供給単価以下が良い。
372,628	269,618	395,403	労働生産性(職員一人当たりの生産量)をみる。 数値が大きいほど良い。
69,327,893	46,314,904	75,445,903	職員一人当たりの売上高をみる。 数値が大きいほど良い。
3,568	2,565	3,829	職員数が適正であるかをみる。 数値が大きいほど良い。
1,630.37	1,279.92	907.76	短期債務に対する支払能力をみる。数値は100%以上であることが必要であり、100%を下回ると不良債権が生じていることを表す。
70.44	69.52	73.98	総資産中に占める固定資産の割合を表すもので、水道事業は一般的に高いが、過大な固定資産は固定費の増大と資金の固定化をもたらすため、低い方が柔軟な経営が可能となる。
95.42	94.71	94.01	総資本(負債及び資本)に占める自己資本の割合を表し、数値が大きいほど財務的に安全といえる。
71.74	71.21	76.16	固定資産に対する長期資本(資本金+剰余金+固定負債)への投下比を表すもので、この数値が小さいほど長期資本で固定資産が調達されていることを表す。100%以下であることが望ましい。
82.13	80.26	78.65	施設の利用が有効かつ適切に行われているかをみる。数値が大きいほど効率的であるが、事故等に対応できる一定の余裕が必要である。
90.55	91.58	87.83	施設が年間を通じて有効に使用されているかをみる。 数値が大きいほど効率的である。
90.70	87.63	89.55	施設の利用及び投資の適正化をみる。数値が大きいほど効率的であるが、100%を超える状態では断水もあり、また100%をかなり下回ると過大投資になる。
96.15	95.98	95.49	配水された浄水のうち、有収水量(料金として徴収される水量)の割合。 数値が100%に近いほど良い。
1,627.95	1,277.81	907.09	流動資産のうち現金預金及び現金化されるものにより支払能力をみる。 比率は支払準備率を表し、100%以上が望ましい。
1498.35	1184.23	827.03	即時支払い能力をみる。 比率は支払準備率を表し、100%以上が望ましい。
79.62	79.67	79.90	1m ³ の水の生産の内、資本費相当額。 企業債・補助金の採択の基準となる数値。
(抜)1,310	(抜)1,310	(抜)1,310	家庭用10m ³ の一月の消費税抜きの料金
(込)1,440	(込)1,440	(込)1,440	家庭用10m ³ の一月の消費税込みの料金
(抜)3,800	(抜)3,800	(抜)3,800	営業用20m ³ の一月の消費税抜きの料金
(込)4,180	(込)4,180	(込)4,180	営業用20m ³ の一月の消費税込みの料金

第8章 議会、行政官庁

1. 議会議決、報告事項
2. 行政官庁認可事項
3. 規程の制定、改廃

1. 議会議決、報告事項

議案・報告番号	件名	提出年月日	議決・報告年月日
報告第5号	令和3年度宜野湾市水道事業会計予算繰越計算書について	令和4年6月13日	令和4年6月13日
議案第63号	令和3年度宜野湾市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和4年9月30日	令和4年10月24日
議案第77号	令和4年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第1号)	令和4年12月6日	令和4年12月23日
議案第8号	令和4年度宜野湾市水道事業会計補正予算(第2号)	令和5年2月28日	令和5年3月28日
議案第17号	令和5年度宜野湾市水道事業会計予算	令和5年2月28日	令和5年3月28日

2. 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	認可年月日	備考
令和元年5月10日	厚生労働大臣	平成31年度沖縄簡易水道等施設整備費(上水道施設整備費)国庫補助金の交付申請について	令和元年10月2日	厚生労働省 発 生 食 1002 第 9 号
令和元年5月10日	厚生労働大臣	平成31年度(平成30年度からの繰越分)沖縄簡易水道等施設整備費(上水道施設整備費)国庫補助金の交付申請について	令和元年10月2日	厚生労働省 発 生 食 1002 第 8 号

3. 規程の制定、改廃

規程番号	件名	施行年月日
管理規程第1号	宜野湾市職員の人事評価に関する苦情相談等処理取扱要綱の一部を改正する訓令	令和4年4月1日
管理規程第2号	宜野湾市職員の人事評価実施規程の一部を改正する訓令	令和4年4月1日
管理規程第3号	宜野湾市上下水道局事務専決規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第4号	宜野湾市上下水道局車両管理規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第5号	宜野湾市上下水道局被服貸与規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第6号	宜野湾市上下水道事業庁舎管理規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第7号	宜野湾市水道事業給水条例施行規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第8号	宜野湾市水道料金減免要綱の一部を改正する規程	令和4年4月1日

管理規程第9号	宜野湾市上下水道局指定給水装置工事事業者規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第10号	宜野湾市上下水道局指定給水装置工事事業者審査委員会規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第11号	宜野湾市上下水道局指定給水装置工事事業者の研修に関する取扱要綱の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第19号	宜野湾市上下水道事業契約事務規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第20号	宜野湾市特定事業主行動計画策定推進委員会設置要綱の一部を改正する訓令	令和4年4月1日
管理規程第21号	宜野湾市上下水道局文書取扱規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第22号	宜野湾市職員の職場復帰支援プログラムに関する要綱の一部を改正する訓令	令和4年4月1日
管理規程第23号	宜野湾市審議会等委員への女性登用促進要綱の一部を改正する訓令	令和4年4月1日
管理規程第24号	宜野湾市上下水道局職員の流動体制に関する規程	令和4年4月1日
管理規程第25号	宜野湾市上下水道局事務分掌規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第26号	宜野湾市専用水道取扱要領の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第27号	宜野湾市水道事業会計規程の一部を改正する規程	令和4年4月1日
管理規程第30号	令和4年度新型コロナウイルス感染拡大に伴う水道基本料金の免除に関する規程	令和4年5月20日
管理規程第31号	共同住宅等における各戸検針及び水道料金等徴収に関する取扱規程	令和4年6月1日

第9章 資 料

1. 水道事業のあゆみ

① 1955年（昭和30年）～ 1961年（昭和36年）	65
② 1962年（昭和37年）～ 1967年（昭和42年）	66
③ 1968年（昭和43年）～ 1974年（昭和49年）	67
④ 1975年（昭和50年）～ 1981年（昭和56年）	68
⑤ 1982年（昭和57年）～ 1988年（昭和63年）	69
⑥ 1989年（平成元年）～ 1995年（平成7年）	70
⑦ 1996年（平成8年）～ 2001年（平成13年）	71
⑧ 2002年（平成14年）～ 2006年（平成18年）	72
⑨ 2007年（平成19年）～ 2011年（平成23年）	73
⑩ 2011年（平成23年）～ 2013年（平成25年）	74
⑪ 2014年（平成26年）～ 2017年（平成29年）	75
⑫ 2018年（平成30年）～ 2021年（令和3年）	76
⑬ 2022年（令和4年）～ 2022年（令和4年）	77

2. 沖縄県企業局における給水制限状況記録	78
-----------------------	----

1. 水道事業のあゆみ

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1955年 (昭和30年)	10月 米軍嘉数小学校に給水施設	7月 民政府、伊佐浜住人32戸に立ち退き命令
1956年 (昭和31年)	1月 村、米軍に対して喜友名川に簡易水道施設を要請	1月 グランドパレス落成 7月 コザ市誕生 9月 戦後最大の台風エマ来襲(風速69m) 10月 行政主席比嘉秀平氏死去 11月 行政主席当真重剛氏就任 12月 那覇市長に瀬長亀次郎氏就任
1957年 (昭和32年)	3月 政府、喜友名・真志喜両区の簡易水道工事に補助金 7月 喜友名の簡易水道完成	7月 野嵩高等学校から普天間高等学校へ改称 9月 台風14号フェイ、死者・不明者131名 普天間警察署発足
1958年 (昭和33年)	3月 喜友名区、簡易水道と公民館の落成式 6月 米軍、軍用地内にある喜友名川からの取水認める 9月 宜野湾小中学校に給水施設、胡麻川原から取水 10月 旱ばつ、中原部落住民水の買い出し10ガロン5セント 11月 宇地泊で水田汚染、洗濯工場の廃液	1月 那覇市長に兼次佐一氏 5月 宜野湾村郵便局落成 9月 琉球水道公社設立 B円をドルに切り替え 宜野湾村長に仲村春勝氏就任 12月 首里登記所、宜野湾村に移転
1959年 (昭和34年)	5月 大山、個人井戸にガソリン流入、米軍ガソリンパイプの腐食 普天間の簡易水道を上水道に計画変更 6月 村議会、上水道事業実施の助成を立法院に請願 7月 建設課に水道係を設置 9月 自己水源開発計画を浄水購入に変更 11月 普天間上水道事業認可	6月 石川市宮森小学校にジェット機墜落 10月 台風18号シャロット死者・不明者46名 11月 行政主席大田政作氏就任 12月 大田主席宜野湾村視察
1960年 (昭和35年)	3月 宜野湾区簡易水道に弁務官資金 5月 大山共同井戸にガソリン流入、大山で3回目 7月 水道課発足、初代課長に奥里将俊氏 8月 普天間など一部地域に給水開始 9月 大謝名区井戸水に石油混入、米軍給油ポンプの故障	5月 普天間中学校移転 羽地村真喜屋海岸がチリ地震による津波被害 6月 アイゼンハワー米大統領来島
1961年 (昭和36年)	6月 宜野湾区簡易水道落成 第2期追加工事業認可 議会、那覇市の水源地問題で村当局を追求 7月 旧庁舎建築(木造瓦ぶき平屋建て) 11月 水道協会沖縄支部の受水対策会議本村で開催 水道公社からの受水単価の引下げを決議 大謝名・真志喜・宇地泊の井戸に米人貸住宅から汚水が混入	2月 開放地琉映館落成 11月 不意打ち台風ティルダ大あばれ 12月 普天間三叉路に信号機設置

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1962年 (昭和37年)	7月 水道料金値下げ 指定店制度発足	4月 嘉数中学校開校 7月 普天間公設市場完成 市政施行、宜野湾市誕生 9月 大謝名電報電話局開局 宜野湾市長に仲村春勝氏就任
1963年 (昭和38年)	4月 第2期工事完了、給水件数3,000件達成 5月 70年ぶりの大旱ばつ、中部で水売り横行 米軍による人工降雨作戦 6月 給水機動隊出動 7月 水道料金値下げ 那覇市引き続き宜野湾市から取水すると言明 12月 制限給水解除 (206日間)	3月 キャラウェイ高等弁務官自治神話論発言 宜野湾市消防庁舎落成 4月 バス争議のためトラックバスが運行 5月 異常旱ばつ対策本部設置、 本部長に大田主席 6月 鹿児島県から友情の水 8月 みどり丸チービシ沖で沈没
1964年 (昭和39年)	1月 青小堀川改修工事始まる 4月 大山ヒャーカーガー川改修 5号線沿いの水道施設の早期実現に関する要請決議 (水道公社総裁宛一市議会) 外人貸住宅地域の水道施設市へ移管 給水栓数4,000件突破 11月 伊佐浜の簡易水道に米軍施設から汚水	7月 宜野湾市健康都市宣言 10月 行政主席に松岡正保氏就任 東京オリンピック開催 (10回)
1965年 (昭和40年)	3月 上水道我如古地域へ拡張 7月 水道普及率49% (給水人口17,092人) 水道料金値下げ 8月 市議会、那覇市の水源開発に待った	4月 中部商業高校開校 宜野湾・中城・北中城三市村 合併促進協議会発足 8月 佐藤総理来沖 宜野湾市長に島袋全一氏就任
1966年 (昭和41年)	1月 市議会、那覇市水源地問題解決促進委員会を 設置して補償要求 宜野湾・那覇両市の担当者水源地周辺を視察 5月 水道管の破損老朽化で4,000 [㎡] の水漏れ損失 水道課の調査 6月 第1次拡張事業変更認可申請 (大山、伊佐) 8月 第3回沖縄水道協会定時総会本市で開催 (市役所会議室) 漏水防止対策で無効水量15%に減少 9月 中原、宜野湾、長田地域の給水工事始まる 11月 大山地域の配水管改良工事完了 铸铁管の継手をメカニカル工法採用 宜野湾市、那覇市の水源地使用の補償提示額に 不満を表明	4月 野嵩保育所完成 8月 市役所第2庁舎完成 9月 台風18号コアラ瞬間最大風速 85.3m 第2宮古島台風と命名 10月 宜野湾市助役に沢岷安一氏就任 収入役に奥里将俊氏就任
1967年 (昭和42年)	4月 4月～7月制限給水実施 6月 第2次拡張事業変更認可申請 (中原、愛知、宜野湾) 7月 部に昇格、3課7係、初代部長に仲村春盛氏 琉球政府「市町村公営企業法」施行により同法適用 8月 水道料金の徴収業務委託実施 10月 再び制限給水ー米軍空から節水ピラ	6月 石川浄水場完成 (75,000 ^{m³} /日) 8月 交通裁判所開設 (我如古) 9月 宜野湾市電子計算機導入 12月 伊佐地先公有水面埋立着工

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1968年 (昭和43年)	1月 伊佐区でガソリン流出事故発生、簡易水道に流入 6月 第3次拡張事業変更認可申請 (我如古、真栄原、真志喜) 7月 中原、宜野湾、長田地域に給水開始 嘉数区の井戸水汚染、DEの建物が汚水排出 8月 水道普及率75.4% (給水人口36,266人) 12月 第4次拡張事業変更認可申請 (嘉数、新城)	1月 宜野湾市議会ガソリン流出事故で 米軍に抗議 6月 愛知市営住宅2棟完成 7月 琉球水道公社中城村南上原に 貯水タンク (200万ガロン) 完成 具志川村、市に昇格 11月 行政主席に屋良朝苗氏就任
1969年 (昭和44年)	5月 水道部庁舎完成 6月 水道普及率80% 7月 水道料金値下げ (家庭用が割高のため) 8月 給水量の27%が漏水、水道部の実態調査 9月 嘉数区の配水管工事終了一市内全域に給水	4月 普天間第二小学校開校 7月 宜野湾給食センター完成、 完全給食始まる 琉球水道公社福地ダム建設に着手 アポロ11号月面着陸 8月 宜野湾市長に崎間健一郎氏就任 11月 沖縄返還、佐藤・ニクソン会談 12月 伊佐区で集団赤痢発生
1970年 (昭和45年)	2月 第5次拡張事業変更認可申請 (伊佐埋立地) 5月 給水栓数10,000件突破、記念式典	3月 大阪万博開会 浦添村、市に昇格 8月 名護町、市に昇格 11月 宜野湾市養まん事業スタート コザ市で反米騒動
1971年 (昭和46年)	1月 嘉数区民の飲料水汚染補償交渉パークレー社と妥結 2月 喜友名区の簡易水道使用禁止 5月 第6次拡張事業変更認可申請 (喜友名区) 9月 小学生、ポスター、作文コンクール (水道週間)	2月 喜友名区で集団赤痢発生 3月 選抜高校野球大会に普天間高校初出場 4月 宜野湾市下水道事業認可 6月 沖縄返還協定日米で調印 7月 毒ガス撤去始まる
1972年 (昭和47年)	4月 普天間簡易水道施設買収契約締結 5月 会計年度変更47年度 (47.5.15~48.3.31) 本土復帰に伴い「水道法及び地方公営企業法」適用 初代管理者仲村春盛氏就任	2月 伊佐、大山地先の埋立着工 4月 沖縄国際大学開学 5月 本土復帰、沖縄県企業局発足 通貨交換1\$ = 305円 6月 沖縄県知事に屋良朝苗氏就任 7月 市制施行10周年
1973年 (昭和48年)	5月 下水道使用料収納事務委託締結 8月 普天間飛行場の給水契約締結 第7次拡張事業変更認可申請 (普天間飛行場・マーシー) 10月 修繕指定工事認可 (丸宮設備) 11月 制限給水始まる	5月 復帰記念若夏団体 7月 宜野湾市長に米須清興氏就任 8月 市立宜野湾保育所落成 11月 琉海ビル陥没事故
1974年 (昭和49年)	2月 初の国庫補助事業 (愛知、神山、長田地域) 配水管改良工事 4月 2ヶ月検針・調定・集金、水道利用加入金制度開始 水道料金値上げ24% 5月 制限給水 9月 制限給水解除 (104日間)	8月 宜野湾市土地開発公社設立 12月 福地ダム建設完了

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1975年 (昭和50年)	3月 我如古、長田、野嵩、新城の配水管整備 6月 市議団水道施設を視察(水道週間) 7月 水道料金値上げ38.32% 12月 ブケラン基地給水2市2村の共同管理方式で協定書締結	3月 宜野湾小学校前に初の横断橋 4月 普天間第二給食センター落成 5月 石川浄水場拡張150,000m ³ /日 7月 県企業局卸料金99.55%値上げ 沖縄海洋博覧会開幕
1976年 (昭和51年)	3月 制限給水始まる 4月 2課を増設し、5課となる 6月 第2代水道事業管理者仲松彌昌氏就任 制限給水解除(90日間) 12月 ブケラン基地に給水開始	1月 沖縄海洋博覧会閉幕 伊佐でまた油流出事故 (POL からディーゼル) 4月 大謝名小学校開校 5月 伊佐でまた油事故 6月 沖縄県知事に平良幸一氏就任 9月 台風17号本島襲来
1977年 (昭和52年)	2月 長田配水池完成(1,500m ³) 5月 制限給水始まる 8月 日水協沖縄県支部第14回総会(天満ビル) 12月 大山配水池完成(1,000m ³)	3月 新川ダム完成 し尿処理場宜野湾清水苑落成 6月 特別養護老人ホーム福寿園落成 7月 西原浄水場完成 8月 宜野湾市長に安次富盛信氏就任 10月 宜野湾郵便局愛知に移転
1978年 (昭和53年)	1月 水道料金値上げ48.32% 4月 制限給水解除(166日間) 宿日直制を廃止、警備会社に委託 6月 職員の節水駆伝、名護⇒水道部(水道週間) 10月 電算導入(調定、消込業務)	1月 県企業局卸料金67.75%値上げ 3月 社会福祉センター落成 5月 勤労青少年ホーム落成 福岡県大早ばつで沖縄県から水50トン送る 7月 交通区分の変更 8月 第1回宜野湾まつり 12月 沖縄県知事に西銘順治氏就任
1979年 (昭和54年)	3月 野嵩配水池完成(3,000m ³) 記念植樹 8月 野嵩、宇地泊の配水管布設工事	4月 真志喜中学校開校 11月 宜野湾警察署落成(真志喜) 12月 市役所庁舎野嵩に完成
1980年 (昭和55年)	4月 検針業務一部地域委託(1名) 7月 制限給水始まる 9月 第3代水道事業管理者渡名喜徹氏就任 制限給水解除(59日間)	3月 新庁舎落成記念式典 4月 コンピューターを自主導入 10月 真志喜給食センター完成 11月 嘉数高台公園開園
1981年 (昭和56年)	6月 水道事業20周年記念式典 市内一週パレードや市内小学校を対象に福地ダム 見学を実施(水道週間) 水道部職員の節水100キロ駆伝(福地ダム⇒水道部) 7月 制限給水始まる 10月 水道料金値上げ30.89% 航空自衛隊による人口降雨作戦 11月 次長をおき4課に整理統合する	4月 宜野湾高等学校開校 7月 市立総合グラウンド完成 8月 宜野湾市長に安次富盛信氏就任 9月 県企業局卸料金32.15%値上げ 11月 ヤンバルクイナ発見

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1982年 (昭和57年)	4月 有収率80%達成3年計画、年度内達成 5月 検針業務全地域委託(3名) 6月 第8次拡張事業変更認可申請 制限給水解除(326日間)	2月 法務局宜野湾出張所伊佐へ移転 安波ダム、普久川ダム完成 4月 志真志小学校開校 7月 宜野湾市制施行20周年記念式典 12月 沖縄県知事に西銘順治氏就任 1月 市民会館落成
1983年 (昭和58年)	3月 那覇市の水源地使用期限切れ 4月 水質検査業務委託 開閉栓業務を管工事組合へ委託 有収率90%達成のため、給水管切替工事費の予算化 6月 市議団安波ダムなど視察(水道週間) 8月 第6回はごろも祭り市民仮装行列に参加 12月 基本計画(配水管網)の見直し	7月 市制功労者表彰制度開始 8月 大謝名児童センター落成
1984年 (昭和59年)	3月 赤道、神山地内配水管布設工事完了 7月 赤道から普天間飛行場へ直接給水、 喜友名ポンプ場廃止 9月 第4代水道事業管理者渡名喜徹氏再任	3月 宜野湾市保健相談センター落成 6月 宜野湾市「市民の日」を制定 12月 大山、真志喜地先公有水面埋立竣工
1985年 (昭和60年)	3月 喜友名配水池完成(3,500m ³) 給水区域は喜友名、伊佐、大山、真志喜、宇地泊 6月 連合専用用途の適用開始 婦人会福地ダム視察(水道週間) 12月 水道部庁舎野嵩に完成	2月 瀬底大橋開通 4月 宮崎県東郷町と姉妹都市提携 8月 宜野湾市長に桃原正賢氏就任 12月 第1回那覇マラソン
1986年 (昭和61年)	3月 昭和60年度有収率90%達成 水道部庁舎落成式典・タイムカプセル埋設 6月 市内小学生石川浄水場など施設見学(水道週間) 企業局の分岐メーター(上原外5ヶ所)を野嵩統合メーターにする	1月 水道・消防庁舎落成 4月 宜野湾中学校開校 6月 市立体育館落成 12月 沖縄県知事に西銘順治氏就任
1987年 (昭和62年)	3月 第9次拡張事業変更認可申請 6月 市内小学生水道施設見学(水道週間) 7月 企業局横田マーシー東分岐メーターを廃止し 大山分岐メーターから給水する	1月 プロ野球大洋球団キャンプ誘致 3月 市立野球場落成 7月 北谷浄水場一部通水開始 宜野湾市制施行25周年記念式典 9月 沖縄コンベンションセンター落成 10月 海邦国体秋季大会
1988年 (昭和63年)	3月 配水池の中央集中監視システム完成 4月 第25回日水協沖縄県支部総会宜野湾市で開催 開栓手数料廃止 6月 市内小学生辺野喜ダム見学(水道週間) 8月 配水管布設工事(佐真下区画整理地内外) 10月 第5代水道事業管理者伊保清安氏就任	4月 ながた児童公園開園式

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1989年 (平成元年)	2月 制限給水始まる 4月 制限給水解除 (59日間) 6月 市内一周パレード (水道週間) 8月 配水管改良工事 (伊佐地内外)	4月 宜野湾市公共施設管理公社開所 消費税導入 (3%) うなばら保育所落成 6月 老人福祉センター落成 8月 宜野湾市長に桃原正賢氏就任 9月 県企業局卸料金の消費税転嫁
1990年 (平成2年)	6月 配水管改良工事 (我如古地内外)	3月 野嵩保育所落成 赤道児童センター落成 4月 宜野湾市シルバー人材センター開所 8月 第1回世界のウチナーンチュ大会開催 12月 沖縄県知事に大田昌秀氏就任
1991年 (平成3年)	6月 制限給水始まる 7月 配水管改良工事 (大山地内外) 9月 制限給水解除 (64日間) 10月 水道料金に消費税転嫁 (3%)	3月 佐真下公園落成 6月 海浜公園野外劇場こけらおこし 9月 土曜閉庁式による4週6休スタート 11月 市営ゲートボール場落成 宜野湾市民図書館開館
1992年 (平成4年)	2月 企業局送水管漏水の為、嘉数地域2日間の断水 5月 施設課に技幹を配置 8月 配水管改良工事 (普天間地内) 10月 第6代水道事業管理者伊保清安氏再任	5月 蒼生学園落成 6月 北谷浄水場高度処理施設1/2供用開始 7月 宜野湾市制施行30周年記念式典 10月 普天間飛行場内で中型輸送用ヘリ墜落
1993年 (平成5年)	1月 喜友名配水幹線布設工事完了し、大山高台地域の安定給水を図る 4月 検針業務にハンディーターミナル導入 6月 市議団北谷浄水場を視察 (水道週間) 7月 配水管布設工事 (真志喜地内外) 企業局分岐メーターを野嵩から南上原に移す 窓口に出納金融機関 (農協) を設置 10月 水道料金値上げ21.42% 借家人保証金制度廃止 11月 企業局宇地泊分岐メーターを廃止	4月 大山児童センター落成 6月 県企業局御料金29.56%値上げ ぎのわんトロボカルビーチオープン 8月 宜野湾市長に桃原正賢氏就任 12月 週休2日制スタート
1994年 (平成6年)	1月 制限給水始まる 3月 制限給水解除 4月 財務会計システム本格稼働 6月 水道機材の今昔展 (水道週間)	4月 欽会門開門式 6月 ひまわり共同作業所開所 10月 北谷浄水場高度浄水処理施設完成 12月 沖縄県知事に大田昌秀氏就任
1995年 (平成7年)	2月 阪神大震災第2次支援要員派遣 3月 長田ポンプ場の完成に伴い長田配水池からの給水区域の拡大と安定給水を図る 4月 配水池緊急警戒体制実施 部から局へ 名称変更看板掲示式 6月 市議団、婦人会、教員を対象に瑞慶山ダム・北谷浄水場の見学を実施 (水道週間) 9月 宜野湾市水道通水35周年記念式典	1月 阪神大震災発生 2月 瑞慶山ダム竣工 4月 新城児童センター落成 11月 第2回世界のウチナーンチュ大会

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
1996年 (平成8年)	2月 真栄原、嘉数間の配水管布設工事完了、 嘉数地域は真栄原から給水する 3月 第10次拡張事業変更認可申請 6月 水道施設親子見学ツアー 11月 第7代水道事業管理者米須清信氏就任 12月 配水管布設工事(真志喜、大謝名地内)	2月 海水淡水化センター供用開始 4月 普天間基地全面返還日米で合意 5月 普天間第二小学校新築落成 9月 基地の整理縮小と日米地位協定の 見直しを求める県民投票実施
1997年 (平成9年)	3月 配水管布設工事(長田地内) 4月 企業局送水管と市配水幹線の連結工事完了により 長田、愛知の安定供給を図る 水道料金に消費税5%転嫁	8月 宜野湾市長に比嘉盛光氏就任
1998年 (平成10年)	4月 第35回日水協沖縄県支部総会宜野湾市で開催 6月 市老人クラブレク愛好会水道施設見学(水道週間)	12月 沖縄県知事に稲嶺恵一氏就任
1999年 (平成11年)	2月 送・配水管布設工事(真志喜、大謝名地内) 3月 野嵩地内配水管布設工事 6月 市婦人連合会、水道施設見学(水道週間) コンピュータ新機種導入 (西暦2000年問題対応機種) 9月 コンピュータ新機種での業務スタート (料金調定・収納、財務会計) 10月 コンピュータ西暦2000年問題危機管理体制及び 危機管理マニュアル作成 12月 コンピュータ西暦2000年問題危機管理で監視体制を とる(障害発生なし)	4月 春の選抜高校野球大会で 沖縄尚学初優勝 宜野湾市立長田小学校・幼稚園開校 6月 宜野湾市立博物館開館
2000年 (平成12年)	3月 大口需要者に電磁式水道メーター導入 (普天間飛行場、ラグナガーデンホテル、沖縄綿久寝具) 5月 九州沖縄サミット開催に伴う水源施設 危機管理監視(パトロール)体制を実施する 沖縄県企業局管理の大山分岐メーターを廃止、 これに代わり真志喜分岐メーターからの給水を開始 6月 水道週間広宣に伴う市内8小学校4年生を対象にした 水道施設学習見学会を実施する (北谷浄水場・海水淡水化センター・倉敷ダム) 11月 第8代水道事業管理者に米須清信氏再任	3月 国道58号線宜野湾バイパス開通 4月 介護保険(法)制度施行される 7月 九州沖縄サミット(先進国首脳会議) 開催 12月 琉球王国のグスク及び関連遺産群が 世界遺産に登録される
2001年 (平成13年)	4月 施設課と管理課を統合し施設課とし三課体制となる 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,048名) 9月 長田第2配水池完成(4,000m ³) 11月 長田第2配水池通水式及び落成祝賀会	1月 はごろもネットワーク「ぎのわん」稼動 3月 春の選抜高校野球大会宜野座高校 21世紀枠で出場(ベスト4) 5月 宜野湾小学校120周年記念式典 8月 宜野湾市長に比嘉盛光氏就任 9月 宜野湾市助役に又吉辰雄氏就任 アメリカ同時多発テロ事件発生 11月 第3回世界のウチナーンチュ大会

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2002年 (平成14年)	4月 集金制の廃止、検針を法人・私人1人委託へ 6月 第9代水道事業管理者に喜瀬昭夫氏就任 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,077名) 7月 厚生労働省から立ち入り検査(水道法第39条) 8月 水質検査(毎日検査)業務委託開始 11月 日水協九州地方支部漏水防止講習会 (宜野湾市内ラグナガーデンホテルにて) 12月 大山第2配水池完成(1,000m ³)	3月 移動図書館「ちゅらゆめ号」稼働 4月 情報公開条例・個人情報保護条例開始 7月 宜野湾市制施行40周年 市内中部商業高校野球部が甲子園へ 子供議会市議会本会議場で開催 9月 宜野湾市議会議員選挙(30議席) はごろも学習センター開所 12月 沖縄県知事に稲嶺恵一氏就任
2003年 (平成15年)	2月 インターネット接続用パソコン(10台)各係へ設置 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,019名) 10月 給与口座振込制移行	1月 宜野湾市・西原町・中城村 合併任意協議会設置 4月 宜野湾市長に伊波洋一氏就任 人材育成交流センター「めぶき」完成 ベイサイド情報センター「G-Wave」完成 8月 沖縄初のモノレール開通
2004年 (平成16年)	3月 沖縄県企業局分岐点監視情報設備設置 宜野湾市水道局漏水対策本部設置 4月 窓口業務委託開始(私人2人) 5月 量水器取替業務委託開始 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,129名) 12月 コンピューター新機種導入	5月 普天間基地包囲行動 7月 宜野湾市長基地返還要請のため訪米 8月 沖国大構内に米軍ヘリ墜落 10月 宜野湾市助役に安里猛氏就任 新潟県中越地震発生 12月 スマトラ沖地震発生
2005年 (平成17年)	2月 水道局ホームページ開設 4月 滞納開閉栓業務委託開始 6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,020名)	2月 古宇利大橋開通 4月 第46回米州開発銀行(IDB)年次総会 石川市、与那城町、具志川市、勝連町 4市町合併により「うるま市」誕生 5月 普天間基地包囲行動 7月 宜野湾市長基地返還要請のため訪米 9月 衆議院議員総選挙 10月 国勢調査 平良市、城辺町、上野村、下地町、 伊良部町の5市町村合併により 「宮古島市」誕生
2006年 (平成18年)	3月 配水池の中央集中監視システムレベルアップ 4月 施設課維持管理係へ統合により漏水防止係廃止 6月 第10代水道事業管理者に多和田眞光氏就任 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,075名) 10月 漏水調査業務委託開始	1月 佐敷町、知念村、玉城村、大里村の 4町村合併により「南城市」誕生 東風平町、具志頭村の2町村合併 により「八重瀬町」誕生 2月 宮崎県東郷町との姉妹都市解消 3月 3・5普天間基地の頭越し沿岸案に反対 する沖縄県民総決起大会 職員ポータル運用開始 宜野湾市公共施設管理公社解散 7月 市立体育館で国際卓球フェスティバル 「スーパーサーキット」開催 9月 宜野湾市議会議員選挙(30議席→28議席) 第一回ふれあい市長室開催 10月 第4回世界のウチナーンチュ大会 12月 沖縄県知事に仲井真弘多氏就任

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2007年 (平成19年)	<p>3月 宜野湾市水道局管路情報システム (マッピングシステム)構築</p> <p>4月 バルブ開閉栓単価見直し</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,022名)</p> <p>11月 配水施設耐震診断業務委託</p>	<p>3月 普天間小創立100周年</p> <p>4月 宜野湾市長に伊波洋一氏就任(2期目) いこいの市民パーク開園</p> <p>7月 宜野湾区大綱引き復活</p> <p>8月 中華航空機爆発炎上事故</p> <p>9月 教科書検定意見撤回を求める県民大会</p> <p>10月 宜野湾市中生までの入院費を無料化へ</p> <p>11月 本庁舎内証明書自動交付機設置</p>
2008年 (平成20年)	<p>1月 中城村南上原土地区画整理事業保留地購入</p> <p>3月 配水施設監視カメラ設置 3月中間申告分よりe-tax申告を開始する</p> <p>4月 水道料金コンビニ収納事務開始</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,077名) 水道週間事業に伴う第一回利き水大会開催 厚生労働省立入検査を受ける</p> <p>12月 沖縄税務署管内初のe-tax申告で税務署長より感謝状</p>	<p>4月 後期高齢者医療制度開始 特定健診・特定保健指導開始 マリン総合施設「まりんぎのわん」 (宜野湾マリン支援センター)オープン</p> <p>7月 北海道洞爺湖サミットが開催される</p> <p>9月 長田小6年3組「30人31脚」で全国大会へ</p> <p>10月 いこいの市民パークで 「第一回スケボー大会」を開催 宜野湾市地域職業相談室オープン</p>
2009年 (平成21年)	<p>5月 渇水対策本部設置</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,037名) 水道週間事業に伴う利き水大会開催 水道週間に伴い家庭における給水設備の自主点検 を呼びかけるため、貯水槽内の水質検査を実施</p> <p>7月 渇水対策本部設置廃止</p> <p>12月 長田配水池(ポンプ場)外溝整備</p>	<p>2月 宜野湾市体育協会創立60周年記念式典 長田小学校創立10周年記念式典 総合レジャー施設ラウンドワンスタジアム 沖縄宜野湾店オープン 宜野湾市商工会が「田芋料理・田芋 スイーツコンテスト」を開催</p> <p>3月 NPO法人沖縄コンベンションシティ会 設立10周年記念式典</p> <p>5月 裁判員制度開始</p> <p>7月 ダサイ族(暴走族、期待族)を許さない 市民総決起大会 国内で46年ぶりの皆既日食</p> <p>8月 通称「真栄原新町」環境浄化 市民総決起大会</p> <p>11月 第30回記念宜野湾市文化祭</p> <p>12月 宜野湾市観光振興協会創立20周年式典</p>
2010年 (平成22年)	<p>3月 配水ブロック検針システム構築</p> <p>4月 出納金融機関(農協窓口)の廃止 窓口業務委託廃止、嘱託職員へ(4人)</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,029人)(8校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替 ご案内』のチラシ配布</p> <p>7月 第11代水道事業管理者に新田宗仁氏就任</p> <p>11月 日本水道協会沖縄県支部事務研修会を 宜野湾市で開催</p>	<p>1月 市役所本庁舎1階フロアが「市民サービ スステーション」としてリニューアル</p> <p>2月 沖縄本島近海でM6.9の地震が発生</p> <p>3月 第2回沖縄国際映画祭が宜野湾市で開催 興南高校春の選抜高校野球大会優勝</p> <p>8月 興南高校県勢初甲子園春夏連覇</p> <p>11月 沖縄県知事に仲井真弘多氏就任 宜野湾市長に安里猛氏就任</p>
2011年 (平成23年)	<p>1月 通水50周年記念式典 宜野湾市水道通水50周年記念に伴う 前庭改修工事落成式</p>	<p>1月 市シルバー人材センター創立20周年記念式典 サンフティーマ開業10周年記念式典</p> <p>2月 嘉数高台公園内に「弾痕の塀」を再現</p>

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
<p>2011年 (平成23年)</p>	<p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,147名)(9校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替 ご案内』のチラシ配布</p> <p>7月 水道会計システムの変更</p> <p>11月 宜野湾市上水道事業計画評価委員会開催(2回開催)</p> <p>12月 宜野湾市水道ビジョン策定</p>	<p>3月 東日本大震災の発生 大宜味村大保ダム竣工</p> <p>4月 農水産業振興拠点施設「ぎのわんゆい マルシェ」が宜野湾漁港内にオープン</p> <p>7月 第3代副市長に米須清栄氏が就任 南大東地区海底光ケーブル竣工及び 地上デジタル放送開局式典開催</p> <p>10月 第4代消防団長に濱元朝晴氏が就任 県内で初めて交通安全推進議連を結成 第5回世界のウチナーンチュ大会 大謝名地区学習等供用施設落成式典</p> <p>11月 市民図書館開館20周年記念式典 市消防本部、総務大臣表彰受賞 沖縄科学技術大学院大学創立記念式典</p>
<p>2012年 (平成24年)</p>	<p>2月 第11次拡張事業変更認可届出</p> <p>3月 宜野湾市水道局事務分掌規程の一部改正 第11次拡張事業</p> <p>4月 日本水道協会沖縄県支部総会を宜野湾市で開催</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,087名)(9校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で 『口座振替のご案内』のチラシ配布</p> <p>9月 第12代水道事業管理者に外間伸儀氏就任</p> <p>10月 水道局庁舎照明をLEDへ切替</p>	<p>1月 海洋博公園入園者7,000万人達成 新石川浄水場供用開始</p> <p>2月 宜野湾市長に佐喜眞淳氏就任</p> <p>3月 第4代副市長に松川正則氏が就任</p> <p>5月 沖縄復帰40周年記念式典 市税などのコンビニ納付を開始</p> <p>6月 普天間飛行場へのオスプレイ配備に 反対する宜野湾市民大会開催</p> <p>7月 宜野湾市制施行50周年式典 サンエーコンベンションシティ グランドオープン</p> <p>8月 「宜野湾市の振興に関する協議会」発足</p> <p>9月 オスプレイ配備に反対する県民大会 猛烈な台風17号ジェラワット沖縄通過</p> <p>11月 米軍と津波発生時における基地内 通行に関する協定締結</p>
<p>2013年 (平成25年)</p>	<p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,097名)(9校) 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『漏水 の注意』及び『貯水槽点検』のチラシ配布</p> <p>7月 中部市町村水道事業研究会事務局として 「第1回幹事会」を宜野湾市で開催</p> <p>12月 宜野湾市水道事業給水条例の一部改正</p>	<p>3月 新石垣空港開港</p> <p>4月 那覇市中核市移行記念式典 琉球海炎祭が10回目の開催 県と日本郵政グループによる 連携協定書調印式</p> <p>5月 宜野湾市『景観行政団体』に移行 県立宮古病院開院式典</p> <p>7月 宜野湾市ベイサイド情報センター リニューアルオープン</p> <p>8月 ゆいレール開業10周年 「宜野湾市権利擁護支援センター うるる」開所</p> <p>9月 平成25年度上半期入域観光客数 (県)過去最高を記録</p> <p>10月 「第1回琉球国王普天満御参詣歴史 絵巻行列」開催</p> <p>11月 モノレール延長整備起工式</p> <p>12月 宜野湾市 都市機能用地第三街区に 「スーパースポーツゼビオ」オープン</p>

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
<p>2014年 (平成26年)</p>	<p>4月 消費税及び地方消費税の税率の引き上げに伴う上水道料金・下水道料金の改定 宜野湾市送配水管分岐を喜友名分岐から新城分岐へ変更</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,106名)(10校)</p> <p>水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替』及び『貯水槽点検』のチラシ配布</p>	<p>2月 億首ダム竣工式 儀間ダム湛水式典 那覇空港LCCターミナル国際線施設併用開始 那覇空港新国際線ターミナル併用開始</p> <p>3月 「宜野湾市MICE施設建設誘致推進市民総決起大会」開催 沖縄県企業局連続給水20年 「慶良間諸島国立公園」の指定</p> <p>4月 はごろも小学校・幼稚園開校式</p> <p>8月 宇宜野湾の年中祭祀を無形民俗財に登録 学童疎開船「対馬丸」沈没70年</p> <p>11月 県・県企業局・本島周辺離島8村の間で水道広域化に係る基本合意の覚書締結</p> <p>12月 沖縄県知事に翁長雄志氏就任</p>
<p>2015年 (平成27年)</p>	<p>4月 第13代水道事業管理者に和田敬悟氏就任</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,081名)(10校)</p> <p>水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『口座振替』及び『貯水槽点検』のチラシ配布</p> <p>7月 7月郵送の水道料金納付書より、個人情報漏えいを発生させるリスクを軽減させるため、納付書の水道局控および取扱店控部分に記載されるお客様の「住所・氏名」の箇所を「年月日」表記に変更</p>	<p>1月 伊良部大橋開通式典</p> <p>4月 キャンプ瑞慶庵内、西普天間住宅地区返還特別養護老人ホーム宜野湾市福寿園民営化開始 市道大山7号(愛称:ハルヨイ橋)が開通 首里城公園 入場者数5000万人達成</p> <p>6月 戦後70年沖縄全戦没者追悼式</p> <p>7月 宜野湾市ターウムの日条例施行</p> <p>10月 宜野湾市初「FMぎのわん」開局</p> <p>11月 儀間ダム竣工式典 上大謝名地区学習等供用施設落成式 喜友名地区学習等供用施設改修落成式</p>
<p>2016年 (平成28年)</p>	<p>4月 再任用制度に伴う再任用職員総務課へ配置</p> <p>5月 熊本地震による西原村への支援活動へ2名派遣(21日～27日)</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,202名)(10校)</p> <p>水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『漏水の発見方法』及び『皆でできる節水方法』のチラシ配布</p> <p>8月 上下水道組織統合実施方針の策定</p> <p>9月 上下水道組織統合準備委員会及び専門部会の開催</p>	<p>1月 マイナンバー制度導入開始</p> <p>2月 宜野湾市長に佐喜眞淳氏就任(2期目) 宇地泊公民館落成式</p> <p>3月 松川副市長再任(任期平成32年2月29日)</p> <p>4月 野嵩保育所民営化へ 熊本地震発生</p> <p>8月 FMラジオ局「ぎのわんシティFM」81.8MHz開局</p> <p>10月 第6回世界のウチナーンチュ大会開催</p> <p>12月 第28回ぎのわん車いすマラソン大会</p>
<p>2017年 (平成29年)</p>	<p>3月 上下水道組織統合準備委員会で組織及び庁舎の決定</p> <p>4月 上下水道組織統合プロジェクトチーム発足</p> <p>6月 水道週間に伴う水道施設見学会 (市内小学校4年生1,222名)(10校)</p> <p>水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で『漏水で水道料金が高くなっていませんか』及び『お水を大切に使いましょう』のチラシ配布</p> <p>9月 「宜野湾市水道事業の設置等に関する条例の全部を改正する条例について」原案可決</p>	<p>6月 水道広域化に向け粟国島の施設整備に本格着手</p> <p>8月 真志喜公民館落成式</p> <p>9月 宜野湾市・浦添市災害時相互応援協定</p> <p>10月 阿嘉島で可搬型海水淡水化装置稼働</p> <p>12月 普天間第二小学校へのCH-53窓落下事故に抗議・要請</p>

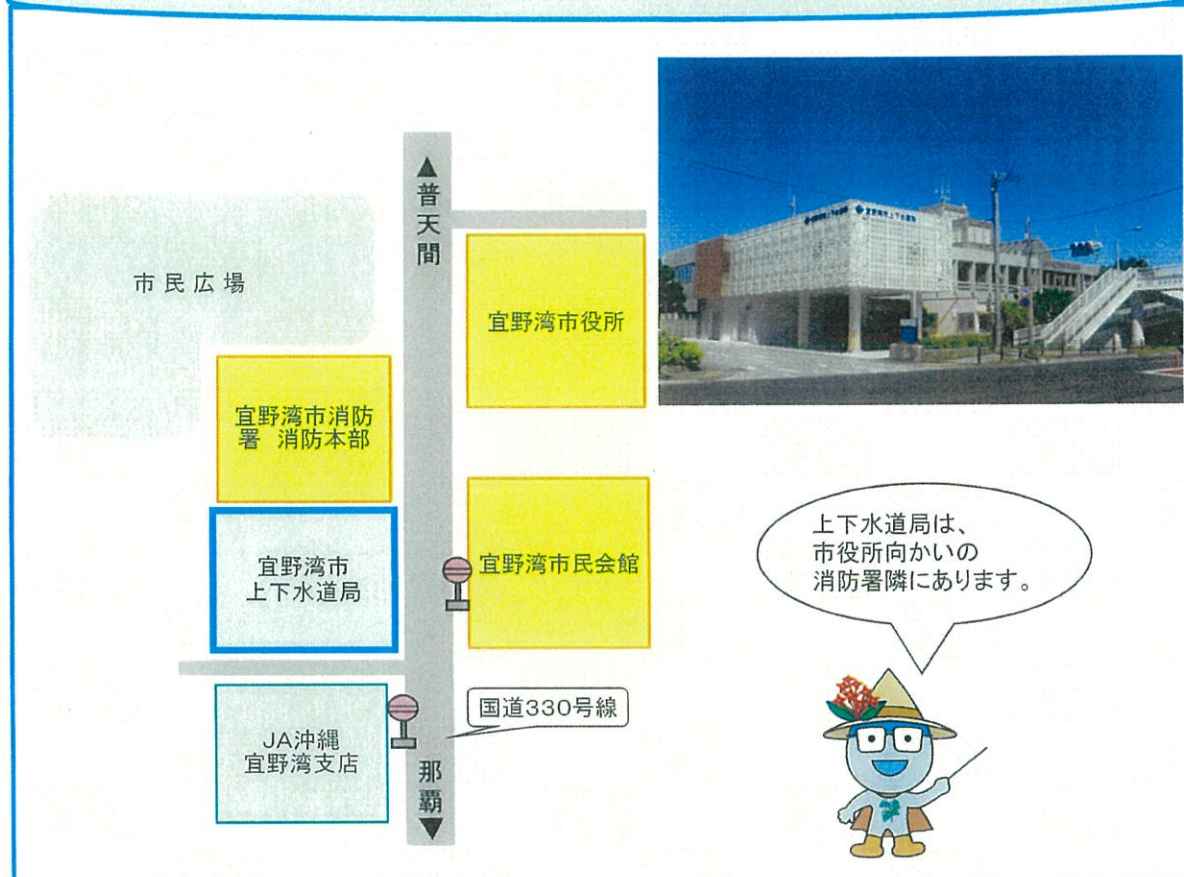
年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2018年 (平成30年)	<p>3月 宜野湾市水道ビジョン 平成29年度フォローアップ 策定 上下水道局仮設事務所(賃貸借)完成 宜野湾市上下水道事業計画評価委員会開催(2回開催)</p> <p>4月 宜野湾市上下水道局開局 初代上下水道事業管理者に和田敬悟氏就任</p> <p>6月 宜野湾市上下水道事業マスコットキャラクター選定委員会設置 宜野湾市「水のキャラクター」の決定、授賞式の開催 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で 『連合専用水道料金』及び『口座振替』チラシ配布 宜野湾市漏水対策本部設置</p> <p>11月 第2代上下水道事業管理者に島袋清松氏就任</p>	<p>3月 西海岸道路開通 「沖縄県水道用水供給事業」栗国村供給 開始記念式典 西普天間住宅地区、地主への引渡し</p> <p>8月 沖縄県知事翁長雄志氏が死去</p> <p>9月 宜野湾市議会議員選挙 猛烈な台風24号(チャーミー)が沖縄を通過 沖縄県知事に玉城康裕氏が就任 第18代宜野湾市長に松川正則氏が就任 第6代宜野湾市副市長に和田敬悟氏が就任</p> <p>10月 水道広域化に向け南北大東島の施設整備 に本格着手 沖縄県企業局全ダム貯水率100%達成 (4年ぶり)</p>
2019年 (令和元年)	<p>3月 宜野湾市上下水道事業経営戦略の策定</p> <p>6月 水のキャラクター「みじたまくん」の着ぐるみ作成 水道週間事業に伴い、役所前・店頭前で 『連合専用水道料金』及び『口座振替』チラシ配布 「宜野湾市水道事業給水条例及び宜野湾市下水道 条例の一部を改正する条例について」原案可決</p> <p>9月 「宜野湾市水道布設工事監督者及び水道技術管理者 の資格基準等に関する条例の一部を改正する条例に ついて」原案可決</p> <p>11月 沖縄県企業局総合訓練(応急給水)の実施</p> <p>12月 「宜野湾市水道事業給水条例の一部を改正する条例 について」原案可決</p>	<p>4月 天皇陛下が御退位</p> <p>5月 新天皇陛下が御即位、令和に改元</p> <p>6月 沖縄県企業局全ダム貯水率100%達成</p> <p>7月 参議院議員選挙</p> <p>10月 消費税率が10%に引き上げ 天皇陛下 即位礼正殿の儀 首里城が焼失</p>
2020年 (令和2年)	<p>5月 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として6月～9月 分の水道料金の基本料金免除を実施</p> <p>7月 上下水道事業包括業務委託事業者選定委員会の設置 (上下水道事業管理者より選定委員会委員長へ諮問)</p> <p>9月 庁舎増改修工事着手</p> <p>10月 包括業務委託業者選定委員会において受注者の決定</p> <p>12月 上下水道事業包括業務委託契約の締結</p>	<p>1月 沖縄県内で33年ぶりに豚熱(CSF)が発生</p> <p>3月 新型コロナウイルスの影響により東京五輪・パラリン ピックが1年延期 那覇空港 第2滑走路の供用開始</p> <p>4月 新型コロナの影響により沖縄県独自の緊急事態 宣言発令</p> <p>6月 宜野湾市人口10万人到達(県内5番目)</p> <p>7月 熊本県南部を中心とした九州豪雨が発生</p> <p>9月 猛烈な台風(メイサーク)が沖縄を通過</p>
2021年 (令和3年)	<p>2月 上下水道局庁舎二階部分の改修工事完了</p> <p>3月 加圧式給水車(最大積載容量3t)を配備</p> <p>4月 上下水道事業包括業務委託が開始</p> <p>5月 上下水道局庁舎改修工事竣工 お客様センター設置・開所式を開催</p> <p>6月 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として6月～11月 分の営業用の水道基本料金免除を実施</p> <p>12月 令和3年度宜野湾市地震・津波避難訓練において、応急 給水訓練を実施(上大謝名自治会)</p>	<p>1月 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、沖縄県 独自の緊急事態宣言を発令</p> <p>3月 市道宜野湾11号が開通</p> <p>5月 新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国による 緊急事態措置区域に沖縄県が追加</p> <p>7月 沖縄・奄美の世界自然遺産登録を決定</p> <p>8月 東京五輪・パラリンピック2020が開幕 県出身の喜友名諒選手が空手男子形で県勢初 の金メダル獲得</p> <p>10月 小笠原諸島の海底火山噴火により、大量の怪石 が県内各地に漂着</p>

年	宜野湾市水道事業関係事項	一般事項
2022年 (令和4年)	2月 上下水道料金のお支払い方法にスマホ決済を導入 4月 水道開閉栓のWeb申請受付の開始 5月 水道週間事業に伴い、役所前で「上下水道料金支払いのスマホ決済案内、水道開閉栓のWeb申請」のチラシを配布 6月 新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として6月～9月分の営業用の水道基本料金免除を実施 11月 第3代上下水道事業管理者に島袋清松氏が就任(2期目)	2月 北京2022冬季オリンピック・パラリンピックが開幕し、日本は冬のオリンピックで最多となる18個のメダルを獲得 4月 改正民法が施行され成人年齢が20歳から18歳に引き下げ 5月 沖縄本土復帰50周年 9月 第19代宜野湾市長に松川正則氏が就任(2期目) 10月 第7回世界のウチナーンチュ大会開催

2. 沖縄県企業局における給水制限状況記録

年 度	総日数	給 水 制 限 方 法	各日数	降 水 量 (給水制限時)
昭和47年度 (1972年)	35	夜間6時間断水	15	2,320
		夜間10時間断水	20	
昭和48年度 (1973年)	126	夜間8時間断水	31	1,775
		夜間10時間断水	15	
		24時間隔日給水	80	
昭和49年度 (1974年)	113	夜間8時間断水(一部3日に1日)	97	2,657
		夜間10時間断水(一部3日に1日)	7	
		24時間隔日給水	9	
昭和50年度 (1975年)	49	夜間8時間断水	24	2,697
		夜間10時間断水	25	
昭和51年度 (1976年)	75	夜間10時間断水	75	1,691
昭和52年度 (1977年)	169	夜間8時間断水(地域別、全地域)	32	1,673
		24時間隔日給水	137	
昭和53年度 (1978年)	7	24時間隔日給水	7	2,609
昭和54年度 (1979年)	なし		-	
昭和55年度 (1980年)	76	夜間8時間断水	39	1,920
		夜間10時間断水	37	
昭和56年度 (1981年)	259	夜間10時間断水	38	1,335
		24時間隔日給水	176	
		隔日20時間給水	45	
昭和57年度 (1982年)	67	夜間10時間断水	30	2,430
		隔日20時間給水	11	
		24時間隔日給水	26	
昭和58～62年度 (1983年～1987年)	なし		-	
昭和63年度 (1988年)	33	夜間8時間断水	7	2,010
		24時間隔日給水	26	
平成元年度 (1989年)	26	24時間隔日給水	26	1,824
平成2年度 (1990年)	なし		-	
平成3年度 (1991年)	64	夜間8時間断水	44	1,941
		24時間隔日給水	20	
平成4年度 (1992年)	なし		-	
平成5年度 (1993年)	31	夜間8時間断水	31	1,458
平成6～令和4年度 (1994年～2022年)	なし		-	
給水制限 日数総計	1,130		1,130	

宜野湾市上下水道局所在地



宜野湾市「水のキャラクター」

道路法において、水道事業の表示色である「青色」及び下水道事業の表示色である「茶色」の2色をモチーフにしたキャラクターとなっています。今後の上下水道の広報活動において活躍します。



ケンシン君

【由来・特徴】
宜野湾の「わん」と鳴き声をかけて、犬をモチーフにしたキャラクター。水道メーターをイメージしたマスクを被り、雨水マンホール柄のマントを羽織っている。



みじたくん

【由来・特徴】
水が流れてくる大山のターウム畑から出現した水の妖精。水の方言名「みじ」が名前に入っている。腹にはターウムの葉が描かれ、帽子には市の花木であるサンタンカをつけている。



森川スイちゃん

【由来・特徴】
宜野湾市羽衣伝説のある豊かな水源である「森の川公園」で遊ぶ子供の姿をした水の妖精。

水道事業統計年報
(令和4年度版)

令和5年9月発行

発行 宜野湾市上下水道局
〒901-2203
沖縄県宜野湾市字野嵩730
TEL (098)892-3351
FAX (098)892-4161

編集 総務企画課

宜野湾市上下水道局HP ▶

